乃木大將とステッセル將軍が條約を結んだ光輝ある記念卓子
戰跡保存會と關東軍の盡力で水師營會見所に歸る

◇…**日露戰後** の際彼我兩軍の代表的名將たりし乃木將軍とステッセル將軍が開城談判の締結の會見所として洽く知れわたつてゐる旅順郊外水師營は當時我が第一師團衞生隊繃帶所に當てられてをり、兩將軍會見當日たる卅八年一月二日には兩將軍以下各幕僚連は同所設備の手術臺に白布をかけて卓子代りとしたものをなかに差しはさんで、戰史上光輝ある旅順開城の約を締結したのであるが、この記念すべき卓子は戰後東京軍醫學校に移管され、戰時における衞生施設の

◇…**參考資料** として保存されてゐた、しかるに滿洲戰跡保存會では逐年增加する內地よりの戰跡見學者に戰役當時の原狀のまゝを觀覽せしめたい趣旨から關東軍々醫部の盡力でこの卓子を水師營會見所へ移管し舊狀に復せしむる樣陸軍當局に對し懇請中のところ、この程當局からその趣旨を諒として右卓子を戰跡保存會あて送附して來たよつて同會では去る十九日水師營會見所に備へ付け舊時を偲ぶことゝなつたが、この

◇…**手術臺は** 長さ六尺、巾一尺八寸、高さ二尺五寸で、奉天會戰の際田義屯において繃帶作業中敵の飛彈のために受けた彈痕があり、そゞろ當時の激戰を想起せしめるものがある

海上の御生活恙なく 聖上、神戶にお立寄
江田島行幸の御途次

【神戶二十二日發電通】去る十八日橫須賀御發航以來黑潮哮る太平洋上に親く海軍特別大演習を御統監あらせられた大元帥陛下には、五日間に亘る海上御生活を終らせられ二十二日江田島行幸の御途次神戶港に御立寄り遊ばされた、大觀艦式當日御親閱の御先導艦の榮を荷ふ足柄を始め羽黑、那智、妙高の四隻は朝來相踵いで入港、御召艦の入港を待つうち午後二時大阪灣の彼方より御召艦霧島は前檣高く天皇旗を輝かしつゝ四隻の驅逐艦に護られて辷るが如く港內に入り、先着の四艦より發する殷々たる皇禮砲の轟く中を午後二時半羽黑の南方に投錨したかくて陛下には四時半汽艇にて羽黑に御移乘高橋知事以下に拜謁仰付けられ五時再び皇禮砲の轟く中に四驅逐艦を從へさせられ暮色迫る瀨戶內海を江田島に向はせられた

大演習中の珍事 巡洋艦衝突
舵を誤つた「阿武隈」「北上」の橫腹に大破損

【東京二十二日發電通】今次の海軍大演習に參加した二等巡洋艦阿武隈(艦長野原大佐、五千百七十噸)は二十一日演習最終日拂曉豪雨を冒して小笠原島南西から北進中、午前三時ころ舵を誤つて前方行進中の二等巡洋艦北上(艦長園田大佐、五千百噸)の橫腹に衝突し阿武隈は艦首に、北上は艦側に大破損を受け兩艦は遂にそのまゝ演習を中止して橫須賀に歸港したが、大演習中に巡洋艦の衝突せるは例がなく近く査問委員會を開き嚴重審査の筈である

大宮御所に 皇后陛下
秋の一日を樂しく御暮し

【東京廿二日發電通】皇后陛下には廿二日午前十一時十五分大宮御所に行啓、御三月振りで皇太后陛下に御對顏種々打解けた御物語を遊ばされ御晝餐を共にせられ、皇太后陛下より御慰藉の御戲詞など述べられ秋の一日を樂しく御暮しの上四時宮城へ御還り遊ばさる

優良兒表彰
委員會協議

二十四、五、六日の兒童愛護デーにおける優良兒表彰について二十一日午後三時から協和會館に委員會を開き審査に關する細目打合せを行つた結果、この三日間に各學校では午前十一時から正午までの間に於て走力、跳力及び懸力につき日本體育聯盟制定第一テストを標準として檢査し、身體發育、運動能力既往及び現在の疾病異常及び學力を審査して各校尋常六年生中から三名宛の代表的兒童を選拔する筈である、尙審査は左の委員が分擔して行ふ

委員長 田中市長
委員 武田博士、金子博士、盛醫長(滿鐵)塚本醫長(同)日下醫師會長、山本體育主事(關東廳)淺野視學(民政署)川村視學(市)

朝鮮疑獄
けふの公判

【東京二十二日發電通】山梨大將に係る瀆職疑獄事件續公判は二十二日午前十時より東京地方裁判所陪審法廷に開廷、山梨大將以下各被告出揃ひ證人元朝鮮總督秘書官依光好秋の訊問に入る、小中裁判長は肥田が廣島で保釋出所後渡鮮し總督官邸に毎日出入し肥田の口から總督官邸に根城を置いて利權問題につきちよいちよい話が出た、その利權問題とは

取引所 の事を言ふものでこの邊に總督との間に諒解があつたらしい、又取引所問題が成功すればその儲けで朝鮮を引揚げ內地に歸ると肥田からよく聞いた事また自分としては性の良くない肥田を山梨大將に近づけるは良くないと思ひ總督に注意し、そのうちに肥田が露骨に利權運動をするので心配し遂に總督も婉曲に肥田の官邸出入を斷つたが、肥田は之をきかなかつたので一時は斷然出入差止めの形となつたことから最後に昭和三年十二月二十日朝鮮の富豪を招き川崎を主賓として宴會を開いたが總督は宴會には

秘書官 を入れなかつた事など詳細に陳述、淺利警務局長が自分と通謀し肥田を排斥した事など全く嘘だと證言し肥田は右證書中自分に不利な點があると激昂した語調で反駁し、山梨も亦總督官邸には秘書官に重要な職務を與へて居らぬ事等より依光の證言の當にならぬ事を詳述した、次で朝鮮總督府囑託尾間立顯の證人調べに入る、尾間は昭和三年六月頃から肥田と知り合つたが山梨と肥田は親分乾兒の關係で公私の援助をなしてゐた事又總督の就任前何處からか判らぬが金二萬圓を借りる事になつた、それには肥田が仲介に立つた樣である、と述べ正午休憩

駐滿部隊と警察團への 本社慰問品
けふそれぞれ寄贈す

本社二十五周年並に新築落成記念事業として本社々會奉仕部は駐滿陸軍各部隊並に沿線各地警察團に對し、慰問品を寄贈すべくさきに「何を贈るべきか?」として廣く一般より寄贈品種類を懸賞募集したのであつたが、その後軍司令部及び關東廳と協議の結果樂器、運動具、圖書等を贈ることゝなり、軍隊への寄贈品、オルガン、排球具三十五組は關東陸軍倉庫へ、警察團への寄贈品記念巡回文庫三十組は旅順滿日支社より關東廳へ二十二日午前屆け出た

日支蹴籠球試合
兩軍メムバー決まる

既報の如く來る二十五日午後四時より大連運動場、同日午後八時より神明高女屋內コートに於て滿庸大學對全大連の蹴球籠球の日華對抗戰が擧行されるが兩軍のメムバーは左の如し

蹴球

藤田邊藤葉澤垣間上本本
齋內多名稻永古福立山西

FW 章成瑞讓援義禎一發鈞助 HB 榮忠寶德汝宗福濟學百克 FB

補缺(大連)前田、川田(滿庸)康秦一、劉文林、盧成模、黃耀東、馬世昌、朱連三

籠球

田田田本古浦井盛瀨上木中瀨
森富羽宮須三酒安岩水佐山黑
F C G

華風 讀春 馬李 清 欄 武 懷曉 壯 成馬

補缺(滿庸)宮萬育、殷心知、董振文、楊成德、傅祥端、張赫陣、張赫昭▲監督崔維周、徐國祥▲競技幹事陳錦江

百圓札窃まる 市內聖德街四丁目一一八番地雜貨商林八十治方では二十一日大掃除中、午後一時より同三時までの間に自宅臺所机下にあつた鮮銀百圓紙幣一枚を何者かに窃取され沙河口署へ屆出でた

各務ヶ原機 衝突墜落
搭乘者生命危篤

【東京二十二日發電通】陸軍省着電二十二日午前六時二十分各務原飛行第一聯隊附稻垣航空兵少尉は甲式四型戰鬪機を操縱飛行練習中僚機と衝突し落下傘に依つて降下せるも遂に傘が開かず飛行場附近に墜落重傷を負ひ生命危篤である

二道溝方面でも共產黨 殺傷・放火の大暴虐
穀物、貸借類を燒棄のうへ

【間島特電廿三日發】電線切斷のため最も氣づかはれてゐる二道溝方面の模樣については未だ詳報がないが、その後の入報によれば、廿日午後九時より廿一日午前一時頃にかけて同管內各所に共產黨の集團が現れ穀物に火をかけ、貸借書類を燒棄し、朝鮮人民會參議員崔某方を始め數戶を襲ひ殺傷放火の暴虐を働らき鮮人私立學校一、支那學校一を全燒せしめその他支那學校及び民家數軒に放火(未遂)したことが判明した

空巢狙ひ捕はる
大連市內を荒し廻つた

最近市內各所に空巢狙ひが出沒しその被害もおびたゞしいので市內各署ではこれが豫防及び犯人檢擧に大童であるが、小崗子署ではその犯罪手口等より見てかれて橫領犯人として手配中であつた窃盜前科一犯を有する廣島縣生れの內藤五十男(三)の仕業ではないかと搜査中、廿一日午後八時ごろ市內平和街方面を徘徊して居るのを逮捕し取調べた結果、去る九月廿五日沙河口元町藤田誠一方より衣類三點(價格三十圓)を窃取したほか窃盜五件を自白した、同署では尙引續き餘罪多數ある見込で取調中

素晴しい內地のデパート熱
長谷川氏の話

三越本店通信販賣部長谷川吉次氏は今回大連三越支店長に榮轉し廿二日入港のはるびん丸で家族同伴來連、本店に榮轉の大仲齊之助氏等に出迎へられたが、長谷川氏は

語る 大連は初めてです、土地なれないものですから何分よろしく、內地の不景氣ですか非道いですれドン底といひますが何處がドン底だか解らないのですからやり切れませんよ、三越としてもこの不況時の切拔け策としてなるべく安値なものを供給する方針で自家生產を行ひ中間手數をはぶき安く良質なものを市場に送らうとしてゐるのです、次にデパートの發展に內地においては素晴らしい勢でこれにより市中商人が困難を感じるのは時勢としてやむを得ないでせう、だがこれは市中の商人を壓迫する意味でやつてゐるのでなく需要者の要求によるのだから仕方ないでせう

全滿中等學校 ア式蹴球選手權大會
十一月二、三日大連運動場で
(申込締切)十月三十日(申込場所)本社事業部
主催 滿洲日報社

米の賣崩し防止協議
農林商工兩省

【東京廿二日發電通】政府が米穀對策に苦慮してゐる裏に廻つて盛んに賣崩しを行ひ米價を暴落させて巨利を博し生產者を苦しめやつてゐるものあり、農林省內には暴利取締令を改正して斯かる賣崩者をも嚴罰に附すべしとの主張あり目下商工省と協議中である

裸一貫大成功

裸一貫の小僧から奮鬪して一億の大金持となつた寺田甚與茂翁の金儲け綺談「講談俱樂部」十一月號にあり面白くて爲になる名記事!

滿鐵に運賃の値下げを交涉に
紀州蜜柑の滿蒙進出計畫で 成川副組合長談

紀州蜜柑の滿蒙進出は數年來頓に增加し四年度は三十七萬梱を大連に陸揚し、その七割より六割五分を奧地に輸送、特に和歌山縣よりは高橋技手を常置して販路擴張に力めてゐるが、廿二日入港はるびん丸で紀州柑橘同業組合副組合長成川善太郎氏が來連した

今度 來たのは元來我縣の柑橘類は滿鐵線によつて奧地に捌かれてゐるが、近來東支鐵道が貨物の吸收に全力をあげ本年の如き北日本汽船會社と特約のうへ敦賀、浦鹽經由東支鐵によつて哈爾濱方面に運ぶ計畫を樹てボツボツ實行期に入らんとしてゐるが、東支では運賃を低下して貨物を採るの手段に出てこれを滿鐵線によるよりも一梱包十二錢五厘も安く してゐるのでこの際滿鐵でも一奮發して運賃を値下して貰おうと交涉に來たものである、私達の方では需するに中間經費を節約して需要家を出來るだけの安値で賣るのを目的としてゐるのでどこから送つても好い樣なものだが、この際運賃交涉の上双方好い樣に考へて來たのだ、從つて話さへ纏まればすぐ歸る、勿論この話は今に初つたものでなく昨年視察員を特派した時からの話なのである、それに

今年 は五十萬梱出すことになつてゐるから是非交涉を早く實現したい、又例の市場問題も當方では直接關係があるのでその推移を注目中である、いまのところ何ともいえないがなんなら輸出組合法によつて組合を組織して直販賣をやらうといふ向もあり、さに角各方面から注意されてゐる、こちらで賣られる種類は雲州八代なんてものが一番の樣だ、私の村の有田のものは從來京阪神を主にしてゐたが今後は滿洲にも出すつもりである【寫眞は成川氏】

入場券問題で學校側陳謝
學生側尙釋然たらず 早大に怠業續く

【東京二十二日發電通】廿一日より早大學生の自治權獲得の要求は益々眞劍味を加へ、全學生の盟休に入るべきや否やを決すべき協議會は二十一日午後三時より四十七號教室に開かれたが、學生聯合委員會は大多數を以て卽時盟休斷行の硬論が勝を占めた、次で午後六時から會場を大隈會館學生ホールに移したが午後七時二十分學校當局から田中常務理事外各部長が委員會に出席を申込み席上田中常務理事より入場券分配問題に就ては學校に手落があつた事は誠に申譯なく許して貰ひ度いが此の事は水に流し明日からは授業を受けて貰ひ度いと陳謝して退席したが學生は尙釋然たらず採決の結果二十二日は授業を受けず怠業するに滿場一致可決し、二十二日は各クラス會を開き全學生の選擧權を集め學校側が反省せぬ限り學生側は怠業を續け時期を見て斷然ストライキを敢行する事となつた

遺族らの眼に感激の淚光る
けふいと莊嚴に執行された 滿鐵殉職者追悼會

第四回滿鐵會社殉職者追悼會は晴やかに晴れた廿二日午前十時から滿鐵協和會館北側庭內で執行された、祭壇前には滿鐵總裁、社員一同の花環が飾られ香煙縷々として靜かに秋の空に流れて行く、定刻

仙石總裁 藤根理事以下七理事(大平副總裁、大藏理事缺席)社員代表の各次長、所長、沿線社員代表、一般參列社員、鐵道教習所生徒等一千數百名着席、式場兩側の天幕內に居並ぶ百餘名の日支殉職者遺族(內日本人七十五名)の中には早くも感激の淚を流す人も見へた、各宗聯合入場、導師明照寺作職吉武亮雨師の讀經終つて仙石總裁は靜かに祭壇に進み、力強い感激の言葉をもつて追悼の辭を述べ

在天の靈 のその功績を讚へ、社員總代として市川健吉氏同じく追悼辭を述べた、日支僧侶達の讀經のうちに施主仙石總裁は再び祭壇に進みて玉串を捧げ、次いで遺族達の燒香に移つた、乳兒を抱へた若い未亡人、日燒けもた顏に深い皺の切れ込んだ老人の遺族達の顏には淋しいなかにも一樣に輝かしい感激が滿ち溢れてゐた、百數十名の遺族の燒香も終つて各理事、社員代表、傍系會社代表その他代表、一般社員の順序にてそれぞれ燒香あり同十時五十分莊嚴裡に閉式した【寫眞は追悼の辭を朗讀の仙石總裁と式場】

上水道鐵管掃除

大連民政署水道係では二十四日から二十九日までの六日間左記日割を以て市內の鐵管掃除を行ふと

▲二十四日 眞金町全部、聖德街五丁目、四丁目、三丁目一部▲二十五日 王陽街全部、福德街、萬歲街、永安街の全部▲二十六日 吉町の全部、秋月町、雲井町、三春町▲廿七日 聖德街三丁目、二丁目、一丁目、同春街▲二十八日 花園町、水仙町、董町、長者町▲二十九日 山吹町、菖蒲町、白菊町、千草町、早苗町、若葉町

俠艶一代男（94）

米田華紅作　伊藤幾久造畫

狐か狸か（四）

「何か御用でございますかれ？」

か組の濤吉も油斷がならないので、迂散臭さうに、その遊び人風態の若者を見据えた。

「へえ、こちらのお役割に少し許り、用事がございまして、お伺ひ致しやしたが、何やらお邸はお芽出度事で、ごつた返し、部屋で待つてゐろと云ふお言葉なので、こちらへ參りますと、實はその、若衆さんとのお物語り、惡いとは知りましたが、すつかりと伺ひやした。」

えへッへッへ、、、、誠にどうも相濟みません」

「さうですかい？聞かれたとありや仕方がございませんや」

「ちえッ！氣持の惡い話ぢやれえか？お前もお前だ。何で狐鼠々々と遣つてくるんだ。何も俺たちが惡事相談をしてゐるわけぢやなし聞かれて惡いこともれえが、するて事が氣に喰はれえな」と、金次は相變らずな一本氣からすぐと憤氣になつた。

「まア金次！いゝから捨てときれえ。時にお前さん！」と、濤吉は遊人に向ひ「お邸の方とは御懇意な間柄でございますかい」

「へえ、あつしは四谷大木戸近くに住んでゐます、三藏と云ふケチな野郎で、どうかまアお見知り置きを願ひやす」

「これは御丁寧な御挨拶で恐れ入ります。私アか組の……」と、皆まで云はせず、遊人の三藏は急に手を振つて、制しながら「存じて居りやす。どうかお控へなすつて下せえまし」

「俺は金次といふもんだ」

立ち聽かれた腹が癒えぬか？打つて變つた横柄な挨拶を叩きつけた。

「へえ、唯今向ふでお役割から伺つて參りました。威勢のいゝお若衆さんださうでございまして、えへッへッへ、、、」

「ちえッ！氣色の惡いことを云つてくれるな。えッ！氣色の惡いことを！」

「へえ、お氣に觸つたら、どうか勘辨なすつてお呉んなせえまし」

濤吉は、何か急に思ついた風で「三藏さん。お前さんは矢張、こゝでこれの」と、手で壺を伏せる眞似を見せ「お仲間でございますか！」

「さ、どういたしやして！えへッへッへ、、、お察しのいゝこゝでございます。實はそのお役割の小遣ひ稼ぎ、錢差しを市中へ賣らして貰つてゐるのでございますよ」

「ふむ、ではお前だれ。大木戸の島屋と云ふ太物問屋へ度々無心に出かけるのは？今度行つて見な！この金次がお待ち申してゐてやるから……」

「御冗談で……そ、そんな事アございやせん。ほんの小遣ひ錢稼ぎにあちこちへ御用をお願ひしてゐるのでございます」

「もういいよ」と、濤吉は不平顏の金次を眼で押へ「こいつは少し氣が荒え調子者なので、惡く思はれえで下せえ！」

「へえ、もう前から承知致して居りやす。か組の龍吐水持の金次さんと仰しやれば、江戸市中でも知られえ者はれえ位に、當時賣出しのお若衆さんで、えへッへッへ……」

「やいくッ！」と、金次が耐りかねたか「詰られえ事をべらくと云つてくれるな。江戸市中へ龍吐水持なんかで、氣の利かれえ名前を賣つて、お溢りこぼしがあるものか」

「左樣で！」と、遊人三藏はケロりとし、小馬鹿にする風な笑ひを見せた。

「胸糞が惡くならア！」

「これはお氣の毒さまで！別に惡氣があつて、申すわけぢやれえんでして……」

「當り前よ。か組の金次はな、火つきが早えんだ。いい加減にして置きれえ！」

「へえ、物騒なお方でございますな」

「まだ吐しやアがるのか？」と、金次は本當に腹から怒りを覺えて立ち上りかけた。

「いえ、なに……こちらのことで……えへッへへ、、、」と、また空笑ひに紛らした。

映畫興行戰に新記錄をつくる
九條武子夫人「無憂華」

▼…秋の日本映畫界を完全にヒットして出た東亞の九條武子夫人「無憂華」が異常なセンセーションを惹き起しつゝ近く大連でも上映されやうとしてゐる、何がこんなに人氣を集めたのか？言ふまでもなく一世の麗人九條武子夫人の女性に對する偉大な吸引力ではあるが、武子夫人に扮する主演者を懸賞募集し鈴村京子と三原那智子の二人の九條武子夫人の容貌に似た女性を得たことも宣傳上大いに有力な武器であつた、

▼…次いで西本願寺及大谷家との折衝諒解が圓滿に進み鑑華殿、西大谷その他生前の九條武子夫人に縁故の深い場所をカメラに納め得たことは西本願寺の信徒を中心として生佛の九條武子夫人傳映畫に力強い興行價値をつけた、そして巧に教義の宣傳をとり入れ乍ら九條武子夫人の人間性を描くことを忘れなかつた點は信徒に安心を與へる映畫となり、一般觀衆には興味をそゝるに充分であつた。

▼…興行者が西本願寺を中心として前賣券を發行し善男善女を動かしたことは既に九十パーセントまで成功してゐる、そして今、大連映畫界の興行戰に古い作戰ではあるが、將に新しい記錄を生み出しつゝある物凄い前賣券の發行が傳へられてゐる。本願寺側では「決して興行者の手先になるのでない百のお說教をするよりもこの無憂華の映畫を見ていたゞいて武子さまのお示しになつた教義を信者にお傳へしたい、これが我々の使命である」といふのだから熱心なことは驚くばかりである、

▼…その熱の逆しりとして三越が未だ取扱つたことのない映畫館の入場券を前賣してゐる、これは實行の如何よりも三越を動かして前賣券を取扱はしたといふ點が注目されてゐる、また鈴木吳服店は飾り窓を一つ提供して「無憂華號」

棘の園　リチャード・バーセルメスが主演する人情劇、天然色發聲映畫でコンスタンス・ベンネット孃が助演してゐる（常盤座上映）

漢舞踊團大盛況　第二夜も滿員

大連滿鐵社員俱樂部主催本社後援の花井漢舞踊團公演の協和會館に於ける第二夜は前日の好評から更に人氣集まり定刻既に來會者は豫定席に溢れ補助椅子を出す滿員の大盛況を呈し大々的成功裡に終つたが、本日は本社講堂に於て「颯爽舞踊」を講習し午後二時より彌生高女講堂に於て女學生のために舞踊詩を見せた

好評の女萬歲

廿一日初日で歌舞伎座に蓋をあけた女萬歲千鳥會は初日早々好評を博しエログロとナンセンスを呼び物に面白い舞臺を見せ殊にかもめ蝶々の勸進帳、小鰹の女道樂は大喝采で力丸、さんばの曲彈きは一座の聽きものとされてゐるが、捨丸一座よりもモダン味のあるところが歡迎されてゐる

寄話

歌舞伎座の女萬歲千鳥會は「三匹猿」なんてエロでいさゝかインチキなものがあるので尖端人大喜び▲もつとエログロのインチキなものになれば興行價値滿點だのにと惜がる▲「無憂華」時代を出現しそうな景氣にすつかり氣をよくした演藝館「無憂華」の印半纏を染めさした▲映畫界も世智辛くなつたので色々と新興行法が考へ出されるが▲今度は大日活で廿三日から三週間ブッつゞけに「この太陽」の第一篇から第三篇を上映するので▲三週券といふのを賣出す、この三週券は階上階下共通で一圓八十錢、一週券は階上、九十錢階下七十錢

大連　JQAK

十月廿三日午後五時五十分

▲安部語講座（初等科第二十課）滿鐵學務課秩父固太郎　以下內地放送

▲ラヂオ體操

▲職業紹介事項

▲料理獻立

▲天氣豫報

千惠藏に就いて（下）
白藤愛光

嘗て千惠藏が來連した當時、同伴の撮影部長のS氏に會つて、僕は日本映畫の多産主義を批難したこと、S氏はそれは常識として既知のことで、千惠プロは玆二三年、どうしても多産主義を奉じなければならぬ理由に就て縷解した。その言葉の裏には明かに、千惠藏の藝術が多角的であることを揚言したものであることはよく解せられた。

成程、千惠藏は調法の俳優である。殿樣も俠客も。劍豪も浮浪人も、この人の表現は確に何れの型にも囚はれず、斷然個々の性格を現して一頭地を抜いてゐる。

凋落した阪妻にも型があつた。亦今白熱的の人氣の頂點にある大河内にも、もう既に腐れ縁に似た型が鼻について來た。長二郎然り寬壽郎同然である。然し、これ等俳優の臭味も、一定の型も、謂は狃惚れた笑くぼ同然に、ファンにはもうその臭味或は型が一つの憧憬の重點となつて、恰も慢性病患者のやうな痲痺症に罹つてゐるのだ。然し、それは軈て彼等が、浮氣澤山なファンの群から放逐され紙屑のやうに捨てられる序曲とは知らないのだ。

實に其處に千惠藏の多産主義が出發すると察しられる。

彼は懸々として要作し、孜々として發表する。資本主義的壁城を誇る日活の分營として、たゞより多くを創る事を強ひられるのだ。

ではどうして「瀧次小僧出現」や「逃げ行く小傳次」といふやうな、興行價値的に貧しいものを製るかといふと、それは實に千惠藏と伊丹高作のおごうらくなのである。僅かに指令的に創られたこれ等の作品が試作的に創られたこれ等の作品の外、俄然一九三〇年の映畫前線に縦飛したとは何といふ大きい皮肉だらう。

もうトーキーになつてから洋畫は要作の傾向が一變して不人氣の揺頓、もう國産映畫がそろく芽を出しても良い時代である。期待すべきは千惠藏映畫だ。

昭和五年十月二十三日
滿洲日報
（木曜日）
第八千七百九十號
（一）
滿洲日報
婦女界
十一月号
冬の子供服と編物手藝号
アラ素的！まア可愛い!!
冬のお支度はゼヒ婦女界で!!
子供服と編み物のことなら此一冊でスッカリ分る
素晴しく重寶で、内容豐富な獨り案内はこれです
冬の婦人子供服新型七十二種
冬向實用編物新型百四種
最新型の婦人子供服と外套
獨身婦人の座談會
何故彼女達は賣れ残り者の悲哀を感じなければならないか？
何が私をさせたか
私の出家と妻…今東光
中年婦人の化粧
安くてシイクな白生地
洗濯屋泣かせの新洗濯液クリーナ
動脈硬化と腦溢血の手當
離乳期の幼児の食物
季節向の惣菜料理二十五種
我が家の自慢の漬物二十種
第四回素人手藝品誌上展覧會
定價五十錢
婦女界社
大連商業銀行
滿日社印刷所
日本切
本メ
洒落本大系
豫約募集
第一回配本十月廿七日
内容見本呈
六合館
豫約募集
全十二巻
世界探検全集
氷山と大沙漠と深海と舞臺は雄大な地球全面だ
責任編輯 原田三夫 松山思水
第一回配本 アフリカ篇（上）
實物出來・全國各書店に有り
申込金不要・内容見本進呈
北極篇
南極篇
日本篇
亞細亞篇
阿弗利加篇（上）
阿弗利加篇（下）
濠太利篇
南亞米利加篇
高峰篇
海洋篇
猛獸狩篇
學術篇
特に全國各小學校中學校女學校圖書館及び全家庭へ急告
萬里閣書房
大日本佛教全書
全百五十卷・第二回會員募集
十月廿五日
大日本佛教全書刊行會
綜合ヂャーナリズム講座
重版出來
編輯 千葉龜雄 大宅壯一
内外社

社説

不景氣の理論と歸趨

不景氣、不景氣と唧つが、これ當然の因果といはねばならぬ。歐洲大戰當局、一小局部の例外は別として、異常なる生産機關の増設を見たのであつた。それが今日の消費の減退した時代にまで持ち越したのであるから、生産過剩となるのは當然の歸趨とせねばならぬ。原則として、歐洲大戰の終局と共に、生産事業の極度なる整理調節が斷行せられねばならぬのであつたが、趨勢といはんか、とにかく事實においては事業の整理も調節もならず、今日に繼承したのであるからオーヴアプロダクトとなるのは避くべからざる事實として現はれたのである。イギリスにしてもドイツにしても米國などにありても、歐洲大戰の總決算として今日の不景氣を受難せねばならぬ運命に置かれてゐるのである、勿論、一般の消費經濟の方も、相當に自然的の増加、發達を示し來つて居るのであるけれども、また事業界の整理調節も相當に斷行され來つては居るのであるけれども、如何せん、理論は兎に角、現實の問題としては理論の通りにも行かず、今日の不景氣を出現しつつあるのである。それら直接、間接の結果として、銀安といふやうな事象をも惹起し、不景氣に壱をかけるといふ深刻さを示すに至つたのである。

◇

この不景氣は何物よりも最も雄辯なる事實なのである。この事實の前には何者もただ屈服するより外はないのであつて、われ〳〵は吾人の經濟が自然増加によつて不自然に膨脹された生産機關を消化し盡すか、然らずんば事業を整理調節して行くより外はないのである。然るに前者の經濟社會の自然發達といふやうなことは、相當長き年數を必要とし、一朝一夕に目的の達成を期することは出來ぬのである。從つて吾人は、後者の事業の整理による調節の外に、この不景氣を根本的に解決する方策はないのである。然るに從來、この必要が相當、盛んに叫ばれ來つたのであるけれども、その間、些の統制もされず、今日なほ眞の意味の整理といふやうなことが事業界に行はれ得なかつたことは、返す〴〵も遺憾のことといはねばならぬ。昨今、この不景氣に直面して、かの合理化などいふことが叫ばれ來つたことは遲しといへども事業界の覺醒として諒とすべきである。

◇

わが日本内地にありては米作が開闢以來の豐穰であつたといふので農村に一大脅威を與へつつあるもののやうである。開闢以來の豐作とあつては今さら何とも仕方のない話ではあるが、これまで爲政者、識者、學者を以つて任ずる人達も、人口問題、食糧問題を高調し、甚だしきに至つては産兒制限まで絶叫され來つたのであつた。その結果として吾人も、その尻馬に乘ぜられ、わが日本内地の食糧問題、引いては人口問題を解決するには關聯的に滿蒙の經濟的開發を高調せねばならぬといふのであつた。然るに一たび農林省の豫想が發表されるや、さしもの食糧問題論者、人口問題の對策者も呆然として開いた口が閉がらぬといふことに陷つたのである。勿論今年一年だけの現象であつて明年は或ひは凶作、またも食糧問題、人口問題を耳にせねばならぬやうなことになるものと豫め用意することなくてはならぬと思はれるが、とにかく調査の不備といはんか、研究の不足といはんか、生産事業界に統制ある整理調節のなき以上に、食糧生産界にも些の合理化的統制のなかつたことを暴露したものとせねばならぬ。

◇

かくの如く考へられて來ると、不景氣また不景氣と吾人を壓迫し來るところの不景氣なるものは消費界の自然膨脹と生産事業界の整理調節とが上下から接近し來つてそこに一つの安定を發見するまでは、すくなくとも惰性として繼續するものと思はねばならぬ。經濟が健康に復すべく生産整理減少と消費自然膨脹との間に安定を求めて動きつつあることは認められてゐるが、すくなくとも今日の場合は、また事業の整理緊縮に向つて不景氣を調伏すべく努力せねばならぬ時代であると思はれる。われ〳〵は尙、相當の我慢を餘儀なくせられるであらう。そこに眞の財界の立直しがあり、政府當局、金融業者その他の責任者は、これが實現に努力し、かりそめにも姑息的な中間景氣などの出現を望んではならぬ。耐忍よくこの不景氣時代を突破するの覺悟がなくてはならぬと思ふ。

勞農、差別待遇國に經濟戰爭を宣言

最大限の輸入制限

【モスクワ二十一日發電通】ソウエート政府は本日ソウエートよりの輸入品に對し差別待遇をなす諸外國に對し經濟戰爭を宣言した、卽ち人民委員會は本日遂にフランス、ハンガリ、ルーマニアがソウエートよりの輸入品に制限を加へたに對し直接報復手段として左の決定を發した

一、ソウエートよりの輸入を制限する國よりの購買は全然中止し又は最大限の制限をなす
一、これ等の國の船舶による運輸を中止す
一、これ等の國の貨物を特別規定を設けて阻害す
一、これ等の國の港灣鐵道その他機關の使用を全然中止し又は最大限の制限をなす

今冬の米議會で移民問題解決か

鈴木勞働代表歸朝談

【東京特電廿一日發】國際勞働會議に出席後ブラジル、アメリカにおける移民問題を視察して半ケ年ぶりに廿日横濱へ歸來した鈴木文治氏は東京驛で語る

ブラジル日本移民の生活狀態は珈琲の値下りがひどい、今日では如何にも悲慘なものだ、從來と違つてこれからは相當に資本を放下する準備か、或は資本財團の確乎たる後援がなくてはブラジル移民も成功を期し難い、日本政府で日刊新聞の創刊、敎育設備の充實、資力の後援なども講ずる必要がある、アメリカについていへば昨年日本で開催された萬國工業會議並に汎太平洋會議の結果、アメリカは日本を諒解して來たやうだから日米間の癌といはれる北米移民問題も今冬のアメリカ議會で解決するだらうと期待してゐる

浦鹽支店問題は外務省で交渉中

日銀の金利政策は好影響　加藤鮮銀總裁語る

【京城特電二十一日發】加藤鮮銀總裁は七月東上中であつたが廿日歸城して語る

浦鹽支店におけるルーブル爲替禁止は鮮銀の打擊は勿論であるがこれに伴ふ北洋漁業家に取つても重大な問題である、元來ハルビンには歐洲銀行もあり國際通商が行はれてゐる以上露貨の

爲替相場 は當然のことで而かもこれを中止するに當つてはハバロフスク政廳から浦鹽支店に宛て電報を以て中止して來たこのやり方は國際信義を無視したやり方であると思ふ、浦鹽支店を閉鎖するかどうかは今の處不明であるが問題は已に鮮銀をはなれて外務省の手に移つてゐる、今後は外務省の力によつて解決される譯である、今はルーブルは十位に下つてゐるから爲替賣買を禁止されゝば漁業家の大打擊である、北洋漁業の金融についてもこの問題が解決しなければ鮮銀としても融通する譯に行かない漁業家は

仕込資金 の需用期を控へ非常に困つてゐること、思ふ、銀行金融については先づ安全に行くこと、考へる、政府の執つた對策、日銀利下げ興銀の單名手形引受等は年末金融の疏通に効果があらうと思ふ、政府の米價對策に對しては朝鮮もこれに順應して對策が樹てられてゐるから現今金融引締の傾向とは別に低利資金が融通されるが若し不足ならば銀行が融通をつけなくてはならぬ、鮮銀としては何時でもこれに應ぜられるやうに準備し且つ考慮してゐる、又

事業會社 の金融については經濟調査會が設けられて無謀な貸出しをせぬやう注意しそれと共に内容のよい會社には積極的に融通することが出來るから事業會社も銀行も好結果を得られることゝ思ふ

新嘉坡根據地の維持は絶對必要

トラファルガル海戰記念日　英海軍晩餐會の演説

【ロンドン廿一日發電通】本日は百廿五回目のトラファルガル海戰記念日に當るがイギリス海軍聯盟は記念晩餐會を開き席上軍縮及びシンガポール軍港問題につきて左の如き演説が行はれた

サー、トーマス、ウイルフォード（ニュージーランド自治領辨務官）若しイギリスが新嘉坡根據地を不要とせば日本は代つて之れを求めん、同港を日本に對する脅威と見るは間違ひで實にイギリスの安全保證の地點に過ぎぬ若し同港築造が中止さるゝ事あらんかニュージーランドは母國より見捨てられたと考へるであらう

サー、グランヴイル、ライリー（濠洲自治領高等辨務官）我等の安全のため新嘉坡根據地の維持は絶對に必要である若し之れなくんば太平洋上の紛爭に際し濠洲は全く孤立となるであらう

ジョージ親王殿下　イギリスは遠隔の地に領土を有し其の孤立を防ぐためには一定水上の艦船を絶對に必要とす余はこの要求に應ふ比較的小型艦船を必要とし海軍聯盟委員の前に特にこれを强調し度い

全滿司法官會議記念撮影

大連市制改正の意見書市會に提出さる

市長助役と市議の職務を區別　參事會員を増員任期を短縮

大連市會議員小野、今村、熊谷、田中、立石、大西の六氏は連名の上大連市制中改正の必要ある二項を擧げ大連市會の議決を經て關東長官に對し左記意見書を提出したいからと二十二日開會された第五十二回市會續會に請求し滿場の賛成を得て議事日程に追加され別報の如く岡野議員の動議で十一名の委員附託となり三十日午後二時から愼重審議されることに決定した、要するに一は市長または助役たる執行機關と會議體たる市會議員との職務の區別を明かに併せてその適正を期するに在り、二は參事會員六人を十名とし四年の任期を二年に短縮しやうと云ふのである

意見書

大連市會は大連市制中左記改正の必要あるものと認む

仍て關東長官は之れが改正に關し適宜の處置を採られん事を望む

右關東州市制第十一條に依り意見書提出候也

昭和五年十月日　大連市會議長　名

關東長官太田政弘殿

左記

關東州市制第九條第二項中「市長又は助役と父子兄弟たる緣故ある者は」とあるを「市長若くは助役の職にある者又は此等の者と父子兄弟たる緣故ある者は」と改正す

改正の理由

現行關東州市制第九條第二項の規定ある所以のものは市長又は助役たる執行機關と會議體たる市會議員との職務の區別を明かにし併せて其の適正を期するに在り從て市長若くは助役たる職にある者は市會議員を兼ぬることを得ざるや自明の理なり、然るにこれが明規なきため實際問題に當り解釋上紛議を生ずるを以てこれを明規改正の必要ある所以なり

關東州市制第十四條第二項中「名譽職參事會員は六人とし」とあるを「名譽職參事會員は十人とし」と改正す、同條第三項の「名譽職參事會員の任期は市會議員の任期に依る」を削り「名譽職參事會員は隔年之れを選擧すべし」を加ふ

改正の理由

内地市制第六十五條との權衡上改正の必要あるものと認む　以上

參事會員辭職

大連市名譽職參事會員笠原、金井、牛島、宮崎、仙波、關の六氏は別報小野議員ほか五議員が第五十二回市會續會に提出した意見書の趣旨に贊成し本月末ごろを期し圓滿辭職す可く意思を表示した

意見書の審議　卅日に委員會

委員六名は市會散會後別室に於て協議の結果若月議員を委員長に推し來る三十日午後二時から委員會を開會、議事日程に追加された小野氏ほか五議員の提出にかゝる意見書に關し慎重審議を遂げる事に決定した

懲罰問題から議場頗る緊張す

昨日の大連市會續會

大連市第五十二回市會續會は廿二日午後二時二十分から議員卅一名の出席を得て開會、恩田議長から市社會課長瀧哲三郎氏を市會參與員に任命した旨の報告あり、日程に入り第二十七號議案志岐儀太郎と締結したる屎尿賣買契約解除の件に就き大内委員長から「屎尿賣買に關する契約」云々と修正した委員會の審議内容報告あり、仙波議員の動議で讀會を省略して可決確立し質問に入り

金井議員　大連民政署では社會事業として大連市に方面委員制度を施行すると聞知する、當然市に相談あつて然る可きだが市長はその相談に預つたか

田中市長　それは關東廳の計畫と聞いてゐるが、市では何等の相談に預つてゐない

金井議員　市でこれを行ふ計畫がなかつたか

田中市長　勿論やらうと思つて材料を蒐めてゐた位であつた

この時高塚議員は前回市會における芦澤議員の發言に對し議長に質問ありと起立、當時の速記錄を斷讀しながら「芦澤議員の發言の中に不穩の言辭あり、私は忍ぶ可らざる恥辱を受けたから名譽恢復のため善後處置を執つて貰ひたい」と迫りながら曾て數年前に於ける保野議員の十錢懲罰問題を持ち出し「芦澤議員も懲罰に相當する」と執固く追窮したので恩田議長タヂタヂとなり「議長の職權の許す範圍内で些か善處する」と苦い答辯をなしたが、岡野議員から議長の職權の許す範圍内で善處すると云ふ事は要するに市制施行規則第三十八條の懲罰審議の中に明示した如く思はれるが然う解釋して宜しいかと突つ込まれ顏面朱を濺ぎながら「先刻言明した通りである」と突つ撥ね、議場頗る緊張したが、鈴木議員とりなし顏で全然別個の問題を提げて

鈴木議員　現今は殺人的の不況時代である、然るに理髮料金のみは依然として高いがこれを丸刈二十五錢乃至三十錢の標準で他の料金も値下げするやう市理事者は各警察署と相談し努力して貰ひたい

田中市長　御説御尤もなり、早速各警察署と相談して實現するやう盡力する

小野議員　杉野市長時代に市制上改正すべき點あつたので改正委員を擧げ改正案を作成し關東廳に提出してあつたが、その後該案は何うなつてゐるか又市長は前市長よりその引繼ぎを受けたるか

田中市長　該案は關東廳に提出されたその儘になつてゐる、ソレに關しては何等の引繼ぎも受けてゐないが改正の必要は充分認めてゐるので實現に努める心算である

小野議員　一日も早く實現されん事を望んで止まない

三田議員　市内に支那人の市營娛樂機關を設ける意思なきや大連驛の新築促進に就て滿鐵へ相當の運動あらん事を望む

田中市長　市内に支那人の娛樂機關を設ける事は市繁榮のためであり且つ市の財源にもなるので十三日赴旅の際關東長官にお願ひした大連驛の新築に關してはご希望に添ふやう盡力する

小野議員はこの時大連市會の議決を經て關東長官に對し市制改正の意見書を提出したいからと別報の如き意見書を恩田議長の手許まで提出、滿場の同意を得て議事日程に追加、小野議員の説明あり岡野議員の動議で第二讀會に移り議長指名で左記十一名の委員を擧げ同三時二十分散會した

小野、岡野、木原、有馬、牛島、野本、相川、若月、高塚、立石、關

奉天派の新募兵を嚴重に監視せよ

蔣氏、吳代表に電命

【北平特電廿二日發】蔣介石氏は當地に在る吳鐵城氏に對し目下奉天において多數の新兵が募集されてゐるから張學良氏の態度を監視せよと電命して來た

歐亞聯絡列車から

精神病の研究と治療方法の變化

早尾金澤醫大教授談

歐洲各國における精神病研究に派遣された金澤醫大教授精神科早尾虎雄博士は三ケ月間ドイツにおいて舞踊を稽古して來た川上鈴子女史と共に廿日の歐亞直通連絡で通過歸國した、早尾博士は語る

歐洲各國の精神病研究と日本のそれとの比較し、どちらが進步してゐるか、その研究方法を視察して來た、歐洲各國では現在早發性癡呆の治療方法について全力を傾注し研究中であるが、意見としては單に

腦の病氣 ばかりを研究せず一人の病者があれば先づ内科、外科方面から、婦人ならば婦人科からよく診察し精神病外の症狀に治療を要する點を發見するに努め精神病外の病氣があればそれを治癒せしめた後精神狀態を充分檢診し若し少しでも快癒の見込あるものは癡呆症も根治することができるとの見解が立證されてゐる、しかしその病原が外因的のものか又は内因的のものであるかについては研究中のものであるが、外因とすれば身體の疾病であり、内因のものは治癒が六ケしいとされてゐるが外因的か内因的かは今後

十數年間 各國の精神病科で嚴密に研究することになり、日本でも一つ研究してくれと賴まれたので系統的に研究する筈でその結果により早發性癡呆病者の治癒の可否が解決するだらう來年八月にはベルリンで萬國神經病學會が開催されることに決定してゐるが、精神病科が參加するかどうかは未定であるが、精神病及神經病の研究に關してはフランスが世界的第一位にある、サルペトリエール病院に蒐集された材料は

豐庫と稱 される程總ゆる神經病のものが集められドイツの如きも遙に及ばない、その他スエーデン、デンマーク、和蘭、英國等の各國も非常に進步してゐる、フランスの精神病學者クロール氏、神經病學者ピ・エーエール氏、マンニヤン氏等は著名な人々である

ダンスは米が第一

川上女史語る

高松宮殿下のベルリン御訪問の際御前で舞踊を御覽に供しました、ダンスはドイツより米國の方が進んでゐます、何といふても成金國で世界の富を集中してゐるだけ金にあかして世界的有名なダンサーを招聘するからです、社交ダンスとしてはタンゴが主でフオクストロツトはやりません、日本へ歸つたら東京と大阪で一つ活動してみやうと思ふてゐます、流行ダンスといふやうな型は別にありません、これまでのものばかりです、しかし姿ももつさもつさこれまで習つた型を練習しやうと習んでゐるます、ダンスは一日でも練習をせねば必ず手がおちますからネ【ハルビン特信】

朝鮮人民會長連袂總辭職

間島の共産黨事件で

【間島特電廿二日發】間島各地の共産黨はますく跳梁し至る處に暴虐を逞じつゝあり、殊にわが總領事館を監督官廳とする朝鮮人民會の職員および關係者はいよく身に危險を覺え既に十餘名の被殺者を出してゐるが、これが保護對策に就いて當局に陳情哀願を重ねつゝあつた間島および琿春十八箇所の朝鮮人民會長は二十一日最後的聯合會議を開催した結果當局の態度を以て甚だしき無誠意なしとし右の中龍井ほか十一箇所の民會長は連袂辭職を申合せ直に岡田總領事に辭表を提出し同時にその理由を一般に聲明した、當局は目下極力慰撫中であるが民會の消滅は總督府の經營にかゝる三十餘の鮮人學校を始めわが總ての施設に直接大影響を及ぼし一方民會の撲滅に躍氣となつてゐた共産黨および獨立運動團體に勝利の凱歌を揚げしめるので頗る憂慮されてゐる

寢臺打合せ會議

昨年の未解決問題から協議　昨日一氣に無事終る

日滿旅客聯絡會議の本會議は既報の如く二十一日至極圓滿裡に終了したが同會議の附帶會議として殘されてゐる寢臺打合會議は二十二日午前十時より滿鐵社員俱樂部に於て先づ非公式に打合せ、正午から正式打合會に入つたが昨年京城會議に於て未解決のまゝ殘されてゐた二問題があつた關係上同問題から協議することゝなり

一、聯絡旅客とは東鐵及ポグラニチナヤ、浦鹽間の區間に對しては歐亞聯絡、日滿聯絡及南滿、東鐵聯絡旅客また滿洲里以遠ソウエート國營鐵道に對しては歐亞聯絡旅客を含むことゝして支障なきか

本問題は南滿、東鐵の聯絡運輸を含むといふことに於て滿鐵より異議が出で結局南滿、東鐵連絡旅客に限り現在の兩鐵道旅客運輸に關する協定を尊重し本聯絡運輸については兩鐵道間に於て協定するといふ條件付で可決

一、歐亞聯絡旅客寢臺券發賣の際に電報料として定められたる額を旅客より收受する件

東鐵より日本側へ聯絡機關も東鐵同樣一等十弗を徴收することを提案したに對し日本側は極力反對したが結局主義としては反對だが妥協案として東鐵がその額の低減を圖り日本側の承認を得たる場合に於て贊成するといふ條件付可決

▲新提案第一問　東鐵及ソウエート國營鐵道の寢臺料金値數增加の件（鐵道省）異議なく可決

▲同第二問　寢臺料拂戾に關する規程制定の件（鐵道省）

▲同第四問　入國手續未濟、病氣等止むを得ざる理由により既に契約した寢臺を變更したる場合の取扱方制定の件（滿鐵）

右二問は非公式の打合會で了解することゝあり撤回

▲第三問　改正寢臺料金通知期制定の件（鐵道省）

東鐵はハルビン事務所に通知した日より十六日目までに日本側の實施を要求したが日本側は事實不可能なることを力說結局東鐵からソウエート鐵道者に具申して日數延長に努力するといふことに決定

▲第五問　寢臺料金改正期に於ける移り替りの取扱方制定の件（朝鮮鐵道局）

日本側は原則として乘車日により移り替りの取扱ひ方を區別せんとし東鐵は發賣の日を以て區別せんと主張して讓らず日本側は地方的

葫蘆島築港に獨逸投資說

西部蒙古進出に着眼して　二鐵道を敷設するか

ドイツ資本が滿蒙に五千萬圓投ぜられることについては種々取沙汰されてゐるが、某消息通の觀測によればオランダ借款によつて工事を進捗せしめつゝある葫蘆島築港が表面オランダの資本となし裏面にドイツがこれを出資して居ること三千萬圓を投じ殘額二千萬圓を以て連山を基點に錦西—凌源—赤峰に達る線、更に凌源より平泉—熱河—豐寧に到り灤河に沿ふて多倫諾爾に達る線の二鐵道を敷設して利權を獲得するものではあるまいか、勿論日本の權益圏内たる東部滿蒙に投資することはドイツとしても考慮してゐるであらうから同方面への進出は萬あるまい、而して西部蒙古に着眼したことは葫蘆島築港によつて同方面の物資を輸出すると同時に自國品を輸入せしめようといふ計畫は勿論、東部滿蒙、北滿方面の物資も支那鐵道によつて當然流下するものとの豫想からこの投資に至つたものであらうと思はれると觀測してゐる

劉珍年軍の萊州築城

半永久的のもの

【東京廿二日發電通】劉珍年軍が當地膠東半島の沿岸及び濰縣附近を徴發し軍需品の輸送に使用中であるとは既報の如くであるが、劉珍年軍の萊州築城は殆ど半永久的のもので從來同地に駐屯せしめた三千の手兵に更に二萬の新兵を募集連日數萬一に備へ完全に膠東の一角を死守せん意氣込みで築城の用意として既に七萬袋のメリケン粉が上海より芝罘に搬荷されてゐると、從つて船舶の徴發は要するにメリケン袋の輸送に使用されるものだと、尙これによつて最近噂されてゐるところによると劉珍年軍は武器の不足に手を燒き新募兵の如きも與ふべき長銃の不足で困却してゐる由でこの間某國の如きは武器の取引を目ざしてゐるとさ

南洋歐洲に賣り捌く

政府の所有米

【東京廿二日發電通】政府は曩に所有米の一部を上海に輸出したがその結果支那側の買入れ禁止となつて一頓挫を來したが今後はジヤワスマトラ歐洲方面に販路を開拓し所有米二百二十萬石全部を賣り捌ふ方針である

第二回財界懇談會

廿八日に開催

【東京廿二日發電通】日本銀行は來る廿八日第二回財界懇談會を開く事となり廿二日東京、大阪、名古屋各シンヂゲート銀行に通知して招待狀を發した

勅選缺員補充

議會前に決定

【東京特電廿二日發】政府は來る議會における貴族院の陣容を整備するため、今般石井省一郎氏の死去により八名の缺員となつた勅選議員中三名若くは四名を通常議會開會前に補充する模樣である

廣田大使の赴任期

八日東京出發

【東京二十二日發電通】新任駐露大使廣田弘毅氏は單身來る十一月八日東京驛發シベリヤ經由で赴任の途につく事となつた、隨行は瀧澤書記生の外に從者夫婦である、氏が取急ぎ赴任するのは露貨問題北洋漁業問題等目下日露間に堆積する重要問題の解決を急ぐ爲であると

東京市の勞働者減少

勞働統計概算

【東京廿二日發電通】十月十日國勢調査と共に全國一齊に行はれた第三回勞働統計東京市の分は廿二日概數發表されたが東京市内の勞働者三十名以上使用の工場は四百七十六にて工場勞働者は四萬九千人、内男四萬一千六百、女七千三百之を前回昭和二年の勞働調査に比せば工場數四十七、勞働者數五千六十七名を減じ約一割の減少である

英極東通商使節香港に寄港

【香港二十二日發電通】イギリス極東通商使節一行十五名は今朝七時ピーオー汽船マセドニア號で當地に寄港した一行は非常に元氣でイギリス側の出迎へを受け市内見物を行つたが明朝六時上海に向け出發する筈である

船主協會代表濱口首相訪問

【東京二十二日發電通】船主協會代表及び海員組合代表は二十二日濱口首相と會見し海運界の不況に基く繫船增加、海員失業救濟の爲め遠洋航海獎勵金交付の必要を力說して懇談した

駐日ス書記東鐵に轉任

【東京二十二日發電通】ロシヤ大使館書記官スパルウインク氏は東支鐵道理事會附に轉任十二月ハルビンに赴任する事となつた

司法官會議

刑事問題協議

全滿司法官會議第一日の刑事問題協議は安岡檢察官長議長席に就き主として州外附屬地に於ける法律の概略にて諸法規取扱ひに關する討議が行はれた模樣で午後四時卅分散會したが、今二十三日は白玉山秋季祭典に依り午前中は一同參拜のため休み午後一時より引續き刑事問題に對する協議をなす豫定である

滿日社友會

廿五日發會式

我が滿洲日報社の廿五周年記念社屋落成を機とし舊滿洲日々新聞社及び遼東新報社に關係したる人々を以て今般滿洲日報社友會創立され其發會式を兼ねた懇親會が來る廿五日午後六時から扇芳亭に於て開催される事となつた、本會は本社の前身たりし兩新聞社員の和誼親睦を目的とした會で別に規則の設けはないから關係者は奮つて參加されたき由で出席申込は大連市三河町滿洲電報通信社内（電六八〇五番）内事務所へ申込のこと會費四圓當日持參

山梨次官陸路赴燕

前陸軍次官山梨中將は廿三日海路京津地方へ赴く豫定のところ都合により廿四日午前九時陸路奉天經由北平方面へ向ふことゝなつた

安樂椅子

日滿旅客聯絡會議が大連に開催されたのは今回で二度目だといふがそれでも昨年の京城會議當時は閉會後鮮鐵から金剛山案内で各代表滿悦だつたに反し大連會議は滿鐵の湯崗子案内も削除され一寸寂し過ぎる▲東鐵代表が出先會議において出席者を招待するのは殆ど例のないことだといふが二十日夜新裝の遼東ホテルに各代表は勿論タイピスト及速記者の美人六名までも加へた御招待の豪勢振▲宴中に六名の美人自席を立つて卓上に飾られた菊花を主人側の人達の胸に挿てやつた、これに感激した主人側はトテモ喜ぶこと〳〵「どうぞ夜の二時頃までは」とキヤバレーボンベイのダンサーが樂の音に合せて踊らせる▲二十日の小委員會で東鐵が少々スネたのも二十一日にケロリと解決したのはタイピスト及速記者の外交手腕のお蔭だとは嘘のやうな眞實▲これで鐵道省代表は直に前記六美人の慰勞宴を張ることに決定したが二十三日午後七時よりヤマトホテルに六美人だけを御馳走すると▲今次會議の花形役者伊藤委員會議長も慰勞宴を何處でやらうかと目下考慮中

市況（廿二日）

株式　内地株動かず當市も保合

内地後場引も釘付商狀を報じたので當市も變らず、大新同事、新東四十錢高、鐘新三十錢安

後場引　▲現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
商信	—	—	—	—
新豆	九四	九四	九四	九四
錢鈔	一四八	一四八	一四八	一四八
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）　大新（寄引）四一三 —　新東（寄引）八〇九 —　鐘新（寄引）四〇七 —　滿鐵新 — —

特産　人氣添はず各品保合

依然差したる新規材料も現出せず各品共に無味平凡なる場面を辿りて大引

◇定期後場（銀建）▲大豆（保合）單位厘

[illegible]

▲豆粕（保合）單位厘

[illegible]

▲普通大豆　出來高　百十一車

▲豆油（保合）單位錢　出來高　四千枚

[illegible]

▲高粱（保合）單位厘　出來高　四千箱

[illegible]

▲包米（出來不申）　出來高　十七車

◇現物後場（銀建）　寄付　大引

混保大豆（袋込）（裸物）六五二〇 — 六四八〇 —

普通大豆　出來高　二十車

豆粕　出來不申

豆油　一九三〇　一九二五　出來高　一萬三千箱

高粱　出來不申

包米　出來不申

錢鈔　仕手一服で鈔票保合

前場六圓臺割れを演出せる氣先後場は仕手も一服で無味平凡なる場面を辿り保合で大引

◇定期後場（單位錢）[illegible]

◇現物後場（單位錢）[illegible]

商品

綿糸氣乘薄　大阪三品後場引は近物中物變らず先物甑りを報じたが當市氣配變らずて見送つた、麻袋も氣配變らず

麻袋變らず

市場電報（廿二日）

神戸特産　[illegible]

東京株式（後場寄）[illegible]

東京株式（前場）[illegible]

大阪株式　[illegible]

横濱生糸　[illegible]

大阪綿糸　[illegible]

神戸期米　[illegible]

東京期米　[illegible]

大阪期米　[illegible]

學藝

讀書界の新傾向

米國の讀書クラブに就いて

大連圖書館長　柿沼介

この數年間、我が讀書界に一大旋風を巻き起した圓本も、近時漸く下火となつたやうである。これに代るものは何か。私は、現今アメリカで非常な勢力となつて居る讀書クラブといふやうな組織が我が國にも現はれて來るのではないかと思ふ。

讀書クラブといふのは、この兩三年來、米國に起つた讀書家の團體組織で、その會員は同じ土地の人のみでなく、廣く全國、時としては外國にも亘り、その數は十萬近いのものもある。それ等の會員が一齊に、月に一冊又は二冊の、同一の書物を購求する。かく大量に購求することにより、普通市價より半減又は三分の一の廉價を以て書物を買ふことの出來る組織なのである。大量生產により、書物の價格を引下げるといふ點は圓本と似て居る。唯、圓本に在つては書目の選定は出版業者によつてなされるのであるが、この讀書クラブに在つてはそれが讀書家によつてなされる點が異つて居る。

かゝる組織の讀者クラブが米國にいま十程出來て居る。尤もこれは米國の思ひ付ではなく、戰前既にドイツに同樣の組織があつて、會員は二十萬にも及んで居たよしであるが、米國でこれが勢力を得だしたのはこゝ三年來のことである。これ等の中で、最も古く、最も會員の多いのは「ブック・オブ・ザ・モンス・クラブ」と稱する團體で、會員數は九萬七千人程ある。このクラブではロビンソン・キャンビー・ドウレンなど文壇一流の士六人を選定委員とし毎月一冊づゝ新刊の良書を選定する。これを會員が市價より非常な廉價で購入するといふ仕組で、一昨年中に會員に配付した圖書は百五十萬冊に及んで居るさうである。これに次いで「リテラリー・ギルド」「ブック・リグー・オブ・アメリカ」「カソリック・ブック・クラブ」「兒童圖書組合」など十餘の團體が組織され、あるものは古典を、あるものは宗教書を選定頒布する又あるものはクラブ自身で出版するなど、いくらか組織上の相違はあるが、良書を廉價に普及せしめんとする努力は同樣である。

現今、米國では、かゝる組織により、書籍店の手を經ずに購買せらるゝ書物が一ケ年二百萬冊以上に上り、且つ今後益々その勢力を增大する傾向にあるので、書籍業者にとつては、實に由々しき死活の問題となつた。そこで昨年五月ボストンで開かれた書籍業者大會は、讀書クラブに對する反抗決議をなし、爾後兩者は宣傳、廣告等あらゆる方法により對抗戰を續けて居る。

書籍業者が讀書クラブに對する攻擊點の一として、團體購買は趣味を大衆化し、リファインされた個人的選擇を無視する。ことが高尚な良書の出版を妨害するといふ點を擧げて居る。これは一理あることで、趣味の大衆化は低下を意味する。例へば前記の讀書クラブが本年の九月に選定した書目を調べて見ても、コンナ・ドイルの「シャロック・ホルムス全集」、ハウプトマンの「青春の舞踏」、「ウオール街手引」等が擧げられて居る。最後のものは、日本で云へば谷孫六著「踏辰押切帳」ともいふべきものである。國民の大部分がこんな本ばかり讀まれたのでは堪らない。

前記の讀書クラブの中で、我國でも、是非現れて出現して欲しいと思ふのは「兒童圖書組合」の組織である。この組合では、專門家を選定委員として、毎月、八歳から十二歳迄の少年少女に對し一冊、十二歳から十六歳迄の少年と少女に對し各々別に一冊宛の圖書を選定し會員に配布してゐる。兒童の讀み物は、その生涯の好尚を支配するものとして、これが選定は、成人のそれに比し、幾層倍の重大性を有するものであるが、兎角これが等閑にされ易い。留意するにしても、今日の如く、兒童向の雜誌や書物が洪水の如く出版される時代には容易の業でない。安んじて子供達に與へ得らるゝ書物を選定して與れる組織が出來れば、どんなに親達は助かることであらう。これが、やがて、國民の趣味好尚を高め、一國の文運の進めることになるのである。我國に於ても、かゝる組合の組織されることを望んで止まない。

燈下餘談

▼出版界の行詰りは遂に十錢本を產むに至つたが面喰つたのは本屋さんで二割の利益があつたところで一冊の儲けがたつた二錢こんなものがドン／＼出版された日にや本屋に立ちゆかないとあつて先づ廣島あたりの書店組合がトップを切つて騷ぎ出した▼さて今後の出版界がどう變つてゆくか▼昨年以來ずつと休刊してゐた内務省納本月報は今度東京の大阪屋號書店がパトロンとなつて十月から復活發刊されることになつた▼從來出版界のニュースは讀賣新聞の「今日の新刊」が唯一のたよりであつたが内務省納本月報は秘密出版物でない限りは月々の新刊書が悉く網羅されてゐるから讀書人に取つてはまことに重寶である▼大連には洋書を豐富にならべてゐる書店が一軒もないのは淋しい、大連プレスあたりがもつとふん張つてくれるといゝのだが▼中國

新古地圖展覽會が三十、三十一、一日の三日間大連圖書館内で開催されるが肉筆のものや見取圖などに素晴らしく面白いものがあるらしい▼約二ケ月餘を要した大連圖書館書庫屋根の雨漏り修繕費は驚く勿れ一萬三千圓恐らく屋根修繕のレコード破りであらう▼日本橋圖書館主催の古本交換會は十一月八日九日の兩日同館内で開かれる筈

『支那革命の階級對立』を讀む

山下那美

支那に關する邦文著書にロクなものは無いとは、一般の批評である。之といふ纏まつたものゝないのみならず、第一に數が少い、從つてロクでもないものでも、智識慾に飢ゆる讀者の机邊に具へられねばならぬわけだ。これは、一つには、吾々日本人は、割合に支那事情の表面だけは（實に皮相觀に過ぎぬのだが）一通り知つて居るので、毛唐共が、ガリバー旅行記と同程度の關心さを以て扱ふ限り相當の紙價をもつ支那問題著書でも滿足出來ぬ、又他方著者にあつても、其所謂雜ばくなる支那通的智識をもつて、多角的相貌の所持者支那を無照準で料理しやうとするので、わけのわからぬものになつてしまふ。（譯のわかつたやうな風をして居るのは、トンデモない方向を指して居る）特に最近流行の社會組織、社會運動と稱せらるゝものに關して、支那研究と銘打つ雜書愚著の如何に不得要領なるかを見よ。かゝる支那問題著作中に在りて、最近東京、大鳳閣から出版された、「支那革命の階級的對立」（鈴江高一著）は、異彩をもつて居る、この著者の成功は多角支那を觀察するに當つて、自ら據るところの、觀點をしつかり確定して、多樣支那を巧に抽象して居るところにある。其點に於て本著は、著者の示さんとしたところ、語らんとした點を、ピシ／＼と讀者に壓しつけて來る。故に、群小雜書愚著の何を言ひ、何を示さんとして居るのか、一向譯のわからぬのに比較して、極めて統一した明快さを示して居る。

×　×

著者は、本書出版の目的に關して「第一には支那革命の進行が「混戰」として映ずる人々に對し、軌道の必然的な動きの說明となるであらうこと、又第二にはマルキシズムの世界觀から支那を眺めつゝある人々に必要な資料の提出となるであらうこと、この二つである」と序文に述べて居る。其第一の目的の例と見るべきは「蔣介石に、廣西派が第三次國民黨代表大會を中心として開戰した時、蔣が勝つた。張發奎が湖北に旗を擧げたがこれにも蔣が勝つた。蔣の勝利は一步一步全國統一に邁ひつゝあるとアメリカ通信員達は報道した。……（中略）然し此の連續せる中央の勝利は、軍閥戰爭の解決に、假令かすかなりとも曙光を投興へたであらうか？蔣馮閻戰ひは南京政府最後の試練であつたか？否！凡てが其反對である。南京政府最後の試練の次ぎに、再び西北軍が進出して來たではないか？更に廣西派の廣東攻擊が始まつたではなかつたか閻錫山と張學良とは北方聯合戰線によつて南京に向つて居る。東三省は漁夫の利をねらつて居る。……（中略）……アメリカ通信員は、再び「最後の試練」をもち出して居る」（第一章「軍閥官僚」十一―十二頁）更に「第一回編遣會議（軍縮會議）は基本軍たる四ケ集團軍を廢して全國を六編遣區に分ち總兵數を八十萬に縮小し、軍費を歲入の六〇％内に制限すべきことを決議した。然し軍閥の實力でも、ブルヂョアジー、官僚の誠意でも絶對に解決し得ないこの問題を一片の議決、一時の會議で解決しやうとする企圖はそもそも本氣のサタであらうか？否それは軍閥戰爭爆發の前觸として催されたものに過ぎなかつた。例へばロンドンの海軍々縮會議がそうである如く（中略）三民主義政府は、軍縮會議宣言に於て云ふ「過去の裁兵の經驗から云つて、兵士は皆故鄉に歸りたがつて居る。兵士は多く農民だから歸農せしむべきである。近年擾亂の爲に各地の田畑が荒廢して居るから二三十元の旅費を與へて、各自生計の目的地、郎ち故鄉に向はしめることは最も簡單な方法である。今日の國情では萬金の準備を整へてから裁兵することは、百年河清を待つに等しい。要は措速に……ある……」笑談ではない！（十五―十六頁）この調子で謂ふ所の「混戰」の解剖を進める。

×　×

現代支那社會考察に於て問題の一なる「封建制度の殘存」「封建的」なる名辭に對する著者の見解は「新統一國家は、勿論嚴密に云つて封建制度のそれではなかつたが、然し、そこには封建制度を否定する凡ゆる理由と共に「封建的」といふ冠詞を附けければならぬ凡ゆる理由が存在して居た。そこには支配階級と被支配階級の上に超越する絶對主義政治があり、封建的搾取關係擁護の柵として民族主義を支配する孔子の哲學があつた。またそこには、封建的搾取關係の下に實質的に領主であつた官僚貴族と地主、土豪並に實質的に奴隷であつた農民の存在であつた」（序文一頁）更に著者は、所謂アジア式生產方法に關しては、ヴアルガの「同じ程度に於て、同じ技術をもつてする生產過程の限りなき反覆」は、周の嚴格なる意味の封建制度の破壞と共に破壞されたが、但し「アジア的生產方法の特質中最も本質的な部分、郎ち封建的搾取制度が統一國家の中に整備した形態として現れ、支配階級被支配階級間の絶對的關係を設定して居た」（一〇二頁）と說明して居るが、封建制度そのものに對する著者の解釋を今少し丁寧に欲しい。

×　×

第二の目的のためには、其夥だしき資料の驅使紹介を以てして居る。著者自らの採訪によつて得た北支那各地方農村實況の記錄を始めとし、中外特志研究家の手に成つた支那各地方農村サヴェ報告、農民代表大會決議、各地共產黨機關誌より採錄した種々資料、更に支那現代社會に殘存せる傳統味を實證するために必要な支那古典（二十四史、文獻通考、九通等）の經濟史的資料を漁り、支那社會の外國人研究資料の參考として、主として根本研究資料を選び、之を巧に驅使して居る、卷末に引用書目錄を六號六ページに亘つて添付して居る（一、統計條約類、二、國民關係資料、三、古代社會研究資料、四、農民運動關係資料、五、勞働運動關係資料、六、其他一般に區分され、其第四第五項は最も價値ある資料を江湖に紹介して居る、この點だけでも、本書の價値を認め得る。

×　×

本書の著者は、序文にもある通り、最近の十年間（支那社會の著るしく飛躍した時代）を支那に生活し、若き身空で文字通りの支那生活に甘んじ、支那人と伍し一意、而も文獻上の諸閑なる涉獵がいちく著者の實際生活經驗に照して檢討されてあるところは洵に得難きところである。

×　×

本書の構成は、氏の序文に從へば、カウツキーの「フランス革命時代における階級對立」に眞似て記述せられたのであるが、印刷上の都合で、左逆の如き體裁を呈するに至つたが、其各章夫々立派な一つの纏まつた勞作とするに足るものである。

第一章「軍閥及官僚」に於て支那の軍閥戰爭の本質を探究し民國政府の官僚成形並に官僚ブルヂョアジー轉化を說明して居る第二章「地主、土豪、劣紳、並に農民」に於ては、支那に於ける奴隷制度の存在、治水灌漑制度をもつて濟民政治の中心事業とした事、所謂現存政府の其の點に於ける無能力を、土地分配の歷史並びに現勢、農村生活の破壞實狀（一二三頁―一五八頁）國民黨と土地問題、太平天國以後最近農民蘇維埃成立までの農民鬪爭史（一七〇頁―一九六頁）を說明して居る。第三章「ブルヂョアジー、帝國主義」章下に於て、歐米資本主義國の支那侵略以後に於ける所謂不平等條約諸利權の現狀を巨細に根據を示して說述し、支那產業の發展傾向、支那國內工業の發展る帝國主義的資本の支配を、鑛業製造工業、交通業、動力業、金融業に就て詳密な統計數字に據て說明し、國內資本集積過程の弱點を指摘し、支那ブルヂョアジーの國家統一の可能性について檢討して居る。第四章「インテリヂンチア」（著者の意圖によれば、之を第一章とすべき筈であつた……序文）に於て支那インテリゲンチア運動の史的發展を（辛亥革命、五四運動、五卅事件運動、武漢時代、清黨運動）支那革命に於ける學生運動の功績、青年インテリゲンチアと國民黨との關係に及んで居る本章は著者の生活環境に最も近く、恐らくこの點に於て著者は日本に於ける第一人者であらう第五章「勞働者」に於て人數、賃銀、時間、待遇等の靜的敍述に始まり、勞働階級の生活意識を敍し、著者の最も努力せる勞働者の鬪爭進路（四三頁―四六六頁）に於て、民國初頭以後の勞働運動組合運動に關し主として數字に基く、諸統計によつて（一九二八年上海罷工統計、一九二九年五月節以後罷業分析表、罷業指導別統計等）をなし、闡明にして居る。

×　×

本書讀了後の感想は、著者が素晴らしく豐富な資料を巧に驅使して、極めて實證的、科學的に支那現社會階段を說明せんとして居る事、殊に其數字の取扱ひに於て細心の努力を拂つて居る事、現代支那社會に現象する悉皆ゆる事物を一貫統一解剖闡明せんと努めた事である。故に本書は現代支那社會現象辭典の面影がある（若し本書に卷末索引が添加されて居たならば、この點に於て極めて重寶であつたらうと思ふ。詳解目錄二頁と發頭目錄を以て夫に當てた積りであらうが、不充分である）

前述せる如く、本書各章は、夫自身獨立の述作として充分意義あるもので、而も自然的に其間に連絡の存することは言ふまでもないが、望蜀の願としては、最後に此等各章を總結する一篇を以て本書を括つてもらひ度かつた。所謂見透しとして。但し、結論を省いたのは、見透し總括を各讀者に任した奥床しい著者の心意氣であるのかも知れない。

書中誤植誤記がないでもないが、例へば二〇八頁の「蒲鑒」「東廣」「南雲」「東京邊同盟」の如き（ゴシック文字に於て）があるが、支那文字の頻出する斯の種著作の日本人による印刷には免れ難き缺點（支那人印刷に於ては、其反對に假名使ひの誤植が多い）である本書の如きは寧ろ其尠きを感ずべき程度かも知れない。唯五八頁に「張謇」を以て、南通州工業地區のパトロンとした事は、周到なる著者の錯覺に出た事と思はれる。言ふまでもなく、南通に紡織を創始したのは前淸の總督張之洞の發意の下に「張謇」が經營に任じたのである、其後張謇は民國初年南京に第一次國民黨政府の成立するや、商工部長に任じたが、其瓦解後は專心南通を模範的工業都市となすべく努力した。

尚書中伏字の連出には惱まされる、支那事情を知るものには左程の妨げにもならぬが、一般讀者には、却て怪奇の思ひを起させはしないか。支那革命や帝國主義の文字は今や一般人の常識化されて居るのではあるまいか。

要するに本書は、著者の江湖に問ふた處女出版である。尤も著者はさきには、社會科學辭典（或進社版）の支那關係の大部を分擔して好評あり、滿鐵關係の出版中にも立派な報告を提出して或一部には其努力が知られて居たが本出版は、或意味にて著者の社會的誕生と見るべきものであらう。

全滿圖書館の横顔

大連圖書館

滿洲の圖書館は恰も滿鐵が一手引受けの觀がある、そこで先づ滿洲各所に散在してゐる大小幾多の圖書館のプロフイールをズラリと眺め廻して見やう、先づ滿鐵本社の前に巨然と構へてゐる大連圖書館にレンズを向ける、こゝは滿鐵經營の親圖書館であるだけに流石に規模が大きく藏書數は內外新古を取り交ぜ實に十六萬冊これが七階建ての書庫にギッシリ詰まつてゐやうといふのだから素晴らしい、藏書は會社の實務上參考となる種類のもの及び支那ロシヤ等の研究に關するものに主力が注がれてゐる、支那の文獻には實に得難い珍本が多く「會單兩部得勝目」だとか十六七世紀頃に外國宣教師の調査した支那研究物などは藏書家の垂涎措く能はざるもので其の他貴重なる漢籍が豐富に所藏されて現在閲覽室は百名のキヤパンテーを有し其の他に十名を收容する特別閲覽室がある、此の圖書館が始めて公開されたのは大正八年で現在の柿沼館長は五代目である。（寫眞は大連圖書館）

關山勝三氏編『大和尚山』を讀む

川崎滿壽夫

この春の事であつたが生徒をつれて大和尚山に登つた。その登山の前に私は大和尚山に關する極めて大體でいゝから各方面の知識を攪け度いと思つて二三の書物を漁つて見た。幸ひにして文學歷史といつた樣な方面は自分の道であるので他に比較すれば（それも甚だ不充分なものではあるが）多少は調べもついたのであるが、大和尚山に於て最も重要な意義を持つ地質とか植物其他と云ふ方面は全然手のつけ樣がなかつた。

それで已むを得ず分らない所は書かずに簡單なプリントが出來上つたのであるがその際切實にさうした綜合的な編纂物の必要を感じた。勿論從來とて皆無ではなかつたが何となく信を置くに足りないものゝ如く思はれてならなかつた（筆者が明らかにしてなかつたと云ふこともその主な原因であるが）

然るに今回金州小學校長關山勝三氏の御骨折に依り私の求めてやまなかつた「大和尚山」が出現した事は欣快の至りである。

先づ目次を一覽するに歷史方面（岩間德也氏）地質方面（新帶國次郎氏）地理方面（織田牧作氏）植物方面（浦田繁松氏）文學方面（今永茂氏、田口稔氏、森下直記氏）に大別される。

卷頭の岩間氏の史話は獨特の筆致をもつて氣持よく一貫されてゐる。日清戰役の記事を詳述してある所が從來のものに見えない點である。その他は氏が既述されたものを多少增補訂正せられた程度のものであらう。欲を云へば說話の出典の極主なものを一つ二つでも擧げて欲しかつた事である。然し元來編纂の主旨が通俗と云ふ點にあるのだから望む方が無理かも知れぬ。又餘言にもある如く金石方面に氏の得意の筆が延びてゐたらどんなに面白かつたらうと思ひ省略せられた事を深く遺憾とする。願はくはかうした方面に於ける氏の快著に接する日の近からん事を。

地質方面に就きては既に滿鐵地質調査所に於て充分なる調査が行はれてゐたと聞き及んでゐる。然して案內略記の筆者新帶氏がこの調査の重要人物である事は周知の事であるが更に今回の執筆に當つて四日間に亘り精査を遂げられたと云ふ事を聞き如何にこの一篇が權威あるものであるかを推察するに充分である。

織田氏は地理的に見た大和尚山を書いて居られる。誰にでも分るやうに然も通俗に墮せずと云つた態度がよく表れて有益に讀んだ、殊に「大觀の大和尚山」は大へん面白かつた。最後に參考論文さか地圖類を擧げてあるのも親切である。

植物方面は浦田氏が執筆されてゐる。從來の研究に於て大和尚山に關するものゝみを斯くの如く集めたものは殆ど皆無と言つてよいであらう。滿洲全體に關するものは可成り古くから集められてゐた大正元年の矢部博士の研究を最礎として大正七年以後には大賀、泊、櫻井の諸氏が調査され又最近では大連二中生徒であつた北川君の研究があり、更に滿鐵教育研究會發行の滿洲植物目錄が出てゐる。然し何れも全滿的のもので大和尚山のみに屬するものを摘出したものではない。浦田氏の一編はかうした權威ある調査を土臺として成されたものであるから充分の信憑を置き得るものである。佐藤潤平氏の撮影された鄙圖等も挿入して懇切なる說明がしてあつて至れり盡せりである。

但し斯の方面の研究は、後から／＼新事實が發見されるもので固定的な定說を得る事は困難である現に泊氏のお話に依ると最近山蔦氏及び北川君等により調査研究された結果大和尚山植物に數種の訂正がなされたと云ふ事である。（本書には訂されて記載されてゐる）

尚希望を述べれば更に昆蟲方面の一編が加へられたらと云ふ慾を持つものである。

最後にかうした編著が教育に從事する者だけでなく、又一般登山者だけでなく、更に進んで大和尚山を有する事を誇りとする滿洲人のすべての座右に一本宛備へられて然るべきである事を斷言致したい。

泊鐵養氏は特に學生の採集登山には必需の書であると激賞されてゐた。

因に本書は中日文化協會の犧牲的援助に依る出版で非常に低廉であるが十月中の申込に對しては更に定價五十錢の二割引で分配するとの事である。

支那語初等科

秩父固太郎

第二十課

（一）1學堂　2功課　3放假　4沒有功課

（二）1先生教　2學生聽　3明白　4不明白

（三）1上學堂去　2用功　3功課完了　4回家去

（四）1回來了麽　2還沒回來　3上那兒去了　4玩兒去了

（新字）堂。功。課。放。假。教。聽。明。白。用。

滿日各地版

撫順

安住の地を求めて北滿に移行く鮮農 收穫終ると共に激增

撫順背後地興京、通化、濛源各縣居住の鮮農は約三十萬人と稱されてゐるので不逞鮮人、その他のため近來甚だしく窮況に在り加ふるに米價暴落の爲植付當時中國地主より借り入れたる耕代、肥料代、雜貨代等の支拂ひ能力全くなく動きがされなくなつたので最早收穫も略片付いた昨今一部は撫順縣下へ流れてくるものもあるが狹い一縣下では到底彼等の安住の地足らず最近は白衣の姿も痛々しく老幼相抱いて徒步或は瀋海線で遠く北滿黑龍江沿岸の新らしき耕地を求めて彷徨の旅に上る者が激增した本年の結氷期に同地方への移動鮮農は夥だしき數に上るものと觀測されてゐる、因みに黑龍江省方面は未だ未開の耕地餘裕あり同方面地主等は比較的鮮農を歡迎してゐると

充塡作業に金棒を使つた? 古城子椿事の詳報

二十一日午後一時五十五分古城子露天掘第二區剝土第一段にて發破作業中突如充塡せる硝安火藥爆發即死一名、重傷日支人四名、輕傷一名を出せる慘事の詳報は次の如くである即ち即死者は山東省生れ華工郭生源(二九)重傷者は本籍山形縣現明石町六丁目北斗寮內梅津六郎氏及び華工崔白成(三二)同王春亭(三五)同王子成(二五)輕傷者は富山縣生れ現明石町四丁目四番地山本辰次郎(四九)の五名で前記郭生孫は胸部頭部四散見るも痛ましき死を遂げ邦人梅津氏昨日までの紅顏今や見る影もなく顏面は滅茶苦茶となり

兩眼 とも失明は免れざるべく頗る重態にて目下危險狀態にありその他崔白成、王春亭、王子成の三人とも何れも顏面、上半身に重傷を負ひ目下撫順醫院に收容最善の手當を加へつゝあるが山本氏は幸ひに頭部に輕傷を負ふたのみである、探聞するに當日は炭層に穿てる約九米の穴十一個所に順次雷管に充塡せる硝安爆藥各二十七キロづゝを塡め最後の十二坑目に定量四キロを三個塡めその上に約一米砂をつめ次に十五キロの火藥を塡め細砂を以て埋め

最後 の操作中突如坑中に充塡せる二十四キロの硝安火藥爆發岩片四散爲に前記の如き犧牲者を出したものである、急報と共に古城子採炭所の幹部連始め一同現場急行應急處置をなすと共に午後三時半警察へも報告するや司法、保安各係現場に急行詳細檢證する處あつた、その原因に就き專門家の語る處に依ると元來硝安火藥は靴でけつても容易に爆發するものでないが坑中に火藥充塡後木の棒で砂を押こめば

問題 はないか支那人の事であるから金の棒で砂をつゝいた際金棒の先端で雷管をつき破り爲に爆發したか或はあすこは電氣雷管の線が四方八方に入り亂れてゐるから混線の結果導火され爆發したか或は全くの不可抗力に依るか決定的の事は目下入院中の罹災者その他を愼重調査した上でなくてはわからぬと

炭礦飯票の僞造を計畫 同居人の殺人犯捕はる

同居の世帶主を手斧を以て慘殺した犯人が逮捕された、被害者は既報本月十七日午後十時萬達屋華工宿舍採炭華工范希文(二七)で今回逮捕された男は右范希文を殺害した河北省大名府東北縣、現住所同前の炭礦部連絡方祭義濤(二七)である前記殺害に至るまでの徑路は本年六月初旬祭義濤の同鄕の友人劉開盛なる者が淸源縣より來撫、同伴の僞造紙幣の名人鮮人金義璞と共に祭濤を訪問資金として現大洋三百六十元もあれば炭礦發行の飯票を僞造約現大洋三十萬元位の儲けは雜作ないと語りまづ范希文をして現太洋二百圓を次に萬達屋把頭王登山をして現太洋五百二十元を出資せしめ劉及び金は是を拐帶逃走居殘つた祭に范希文は出資金返還を迫り返されば飯票僞造、詐欺橫領のかどで支那官憲へ引渡すと威かされ遂に既報の殺人を犯したものである

瀋海鐵路當局で金溝炭坑を經營 輕鐵敷設の準備成る

撫順炭礦搭連坑近くの金溝炭坑は縣下に於ける中國人經營の炭山としては有數なものであるが昨夏大洪水で復舊に惱んでゐた折柄最近二十四萬元で瀋海鐵路局へ賣渡し契約が成立した、從つて同鐵路局では

大馬力 を掛け同坑復舊に努める一方從來瀋海線まで馬車運搬であつたのを金溝坑と前甸子驛間に輕便鐵道を敷設輸送すべく準備なり今後は瀋海鐵路局關係の消費炭は悉く同坑よりの自給策を樹つて尙餘力の生じ次第中國各地へ供給すべき計畫であると傳へられてゐるが炭界不況の折柄撫炭の一消費地を金溝炭に侵されるのは相當の打擊と觀られ從來の微力なる經營主體が瀋海鐵路局に變つたといふ丈も將來相當注目すべきことゝされ尙從來金溝炭坑の諸動力たる電力は撫順炭礦から

供給し てゐたが瀋海鐵路局では山元に發電所を新設電力自給策を講ずると共に一方支那町一般官商にも送電計畫を進めてゐる

兎に角最近中國側が滿鐵との競爭線敷設に狂奔する一方工、鑛業的にも滿鐵へ對抗せんとする傾向の顯著になり來つたのは注目すべき現象である

醫院の講演會

本二十三日午後三時半より撫順醫院講堂に於て左記諸氏の講演を行ふ聽講自由

▲永久齒萠出時期に就て酒井肇▲小兒の膿胸に就て木村祐三▲初生兒鞏硬症の一例太田友安

追悼會出席者

昨廿二日大連に於て行はれたる滿鐵殉職者追悼會に炭礦部各部を代表したる出席者左の如し

▲炭礦部代表築島次長▲各採炭所代表坂口大山採炭所長▲各坑內主任代表荒賀老虎臺坑內主任▲機械課代表舟橋與吉▲發電所代表增永省一▲庶務主任代表宮本豐次▲坑內班長代表井上慶太▲坑內組長代表森田敬治田上政喜伊藤一煙臺坑代表林畔一

內地雜信 東京にて 一記者

野球狂時代

東京は今六大學リーグ戰の後半を殘す野球熱狂時代、神宮球場は云ふまでもがな、日比谷や東日廣場のプレーヤーボールドの前に、ラヂオのラッパの前に、ファンは一球一打に熱狂亂舞、正氣の沙汰ではない。

◇

電車の中の小僧もおにいも話は野球、地下室の食堂の入り口には「××野球戰放送、ラヂオを聞きながら御ゆつくり召上れ、××食堂」の立札、床屋もラヂオを聞かせながら、職人がかみそりを持つて「ワアヒツトヤ」と狂喜するのは危險く。

◇

戶山原や代々木原には大供小供の野球狂で數百千の白鷺が下りたやうなバックネットを張り場所を取るための爭奪戰が未明から演出される。

◇

早慶戰前の早慶兩大學球場には千餘のファンが押掛けて練習見物、中に妙齡の婦女の數が少くないのは、これも野球狂時代の反映であらうか。

◇

野球の前には不景氣も失業地獄もないらしく見える、又スポーツはブル階級が獨占したと左の人々が叫ぶ事にもおまけがある。

滿鐵關係の人々

前滿鐵總裁の山本条太郎氏は一時二百を越した血壓が百六十位に下つて頗る元氣「經濟國策の提唱」を書いて氣焰萬丈、前副總裁の松岡洋右氏はぜんそくを病んで靜養中であるが、依然として二三時ぶッ通しで怪氣焰を吐く意氣は失はない。

◇

滿鐵の大淵支社長も頗る元氣、木部前庶務部長は倉庫會社の準備が進捗してニコ／＼の體。

◇

岡、齋藤、小日山の各前理事、保々前地方部長、古仁所前奉天公所長、黑田前國際專務等最近迄大連を賑はした人々で東京に落ち合つたのが少くないので、新に成つた滿鐵社友會は大分前途に望みをかけられてゐる、中には滿蒙協會の設立を希望してゐる向もあるらしい。

◇

是等の有力者が中央に在つて滿洲の爲に努力される事は吾等在滿邦人にとつて大に歡迎すべき事に違ひない。

淋しい近ごろの白河

一時河が淺くなつたのでハシケの活動で賑はつた白河も近ごろ河が再び深くなつたのでハシケ活動の餘地が少くなつたのと銀安、その他の爲め近來頓に淋しさが加つて來た(天津特信)

哈爾濱

ハイラル地方に牛肺疫蔓延 二週間隔離檢病

ハイラル三河地方に牛肺疫の蔓延してゐることは既報の如くであるが、東鐵にては他地方に傳波することを防止するため生牛をハイラルから輸送する際二週間は隔離し檢疫の上搬出を許すことにしてゐるので生牛の取引は捗々しく行かないと

北滿鮮人共產黨 漸次信賴を失ふ 淨化作用で消滅せん

東寧縣三盆江地方に鮮人共產黨が武裝して現れ支那兵と交戰の末二名銃殺され殘黨はソウエート領に逃竄したと傳へられてゐるが眞僞は不明である、なほ鮮人共產黨のリーダーは妙齡の婦人であるといふので話題の種を生んでゐる右について隱部總督府派遣員は語る

風說はあるが確報には接しない現地に出張して調査すればいざ知らず到底眞相はボグラ地方でも摑めまいと思ふ、單なる情報としては知ることができるも仲々彼等自身が極秘にしてゐるのだから判らない

但し最近北滿方面の各地に潛在してゐる共產黨と自稱する鮮人は漸次一掃されて行く傾向にある、賓州では鮮農が團結し共產鮮人のために我々まで支那官憲から壓迫を受け生活を苦しめられる狀態であるからこの際全村を糾合し鮮人共產黨を發見すれば一切寄寓を許さず村から放逐しやうとの案を決議し一種の自衞團を組織した地方もあり鮮人共產黨が單に壯言大語しソウエートの革命は大地主を一掃し土地の所有權を公平に分配し、現在では租稅のために苦しめられず極めて合理的な生活をしてゐる狀態であるから鮮人農夫も地主に年貢を納めなくてもよいと疲弊してゐる鮮農を說服し共產思想化してゐた運動は鮮農においても彼等の言行に一致を缺く點が多いので最近に至り右の如き說明をなしても相手にする者なく自然と鮮人共產黨は其の信賴を失つて來たので彼等の共產運動も結局鮮農から嫌厭され淨化作用により消滅するものだと樂觀されるやうになつた

東鐵中間小驛 特產取扱開始

北滿における大豆の出廻りに東鐵では中間小驛で特產の取扱ひを開始した、西部線ウシチュが喇嘛甸子、太子、東部線シマ河林子、張子、ボドゴルウヌイ、トンネリー、サナゴウ、テイフエンバフ、シロカヤパード、南部線はアンシンデン、ラーリン、イヨマンヘイ、オクーチエン、ウオビーオラウジヤの各驛である

勞務者の養老補助

東鐵工務課の來年度豫算中に一萬五千金留を追加し勞働者組合の養老補助に充當することを決定した

三浦局長視察

關東廳三浦內務局長は四洮、洮昂を視察し廿一日十八時廿五分篠崎技師、山口屬、上田參事と共に來哈、北滿ホテル投宿し廿四日午前九時十五分南下

東鐵商業部で扱ふ果實類

東鐵商業部で取扱ふ果實類別は葡萄、クルミ、アリヒ類は果實の部類で檎、林檎、梨、バナナ、蜜柑等は果實となつてゐる

濱江雜俎

關東廳主催の西部水產大會に出席した各地代表は野間、竹中延太郎の諸氏案內にて十九日來哈、二十日市內を見物した

◇

グランドホテルの委託經營の契約は東支商業課とジャダエフ氏との間に本月十五日から來年度のまる一ケ年間の契約を調定したが一ケ年二萬金留見當である

◇

一月初めから病氣のため休暇して居た會計課長エン、エ、プカルスキー氏は七千五百金留の退職金を貰ひ辭職した

◇

漢堡領事に任命された軍松宜雄氏は二十日來哈一泊の上シベリヤ經由で赴任した

◇

東拓總裁宮尾舜治氏は滿鮮視察の途次ハルビンに二十一日着一泊の上南下の豫定

松江餘滴

土曜を利用しハルビンから長春に一日滯遊した外人があつた▲長春驛から東支列車に乘込まうとする刹那、▲君は誰か、旅券をもつてゐるかと出しぬけに詰問した識人があつた▲それが長春警察署勤務のヤロスロウキー君とは後で判明したが▲日本警察の帽章も襟章もない人間が不意に身分調査をすることは隣接鐵道の觀館を醜化すると取調べを受けた外人は憤慨してゐた▲將來はぜひ旅券を檢査するにしても相當の禮儀と證明を忘れないやうにして欲しい▲さうでないと如何に滿鐵が東支と圓滿協調しやうとしても些細な感情のために禍根を殘すことになると外人は語つてゐた▲プテワヤ化粧で流行もてゐるのは本進、新福、朝日が斷然優勢だと▲朝日の廣瀨君が熊本縣廳前に白堊館の別莊を建てたのもそのお蔭だとの噂▲不景氣でも女ならでは世はあけぬらしい

大石橋

澤幡部長法會

十月廿一日は昨秋他山に於て悲壯の最後を遂げたる殉職巡査部長澤幡破覺之助氏の一週忌に相當せるを以て當地警察署に於ては氏の靈を慰むる爲め午後一時より本願寺に於て追悼法會を執行したが參會者各官所長及市內各有志等百數十名にし頗る盛大であつた

遼陽

秋季招魂祭 次第決定

遼陽の秋季招魂祭は廿三日午前十時三十分から忠魂碑前にて左記順序により執行につきなるべく多數參拜されたいと

定刻祭主以下所定の席に着く、齋主諸事斡備せる由を申す、修祓、招魂詞を奏す、神饌を供す、齋主玉串奉獻、祭主玉串奉獻、齋主玉串、遺族玉串、師團長玉串奉獻、軍隊敬禮、領事、警察署長、署員敬禮、在鄉軍人分會長、會員一同、分會員一同敬禮、殘櫻會長、會員一同、市民代表、商業實習所長、小學校長、生徒一同、來賓代表、神饌を撤す、送神詞を奏す、終て退散

演習部隊歸還

秋季演習のため北方へ出動中であつた第十六師團長山本中將、多田參謀長は廿日十四時三十七分着列車で師團司令部幕僚及び步兵第二十聯隊工兵隊は二十一日十一時半着軍用列車で歸還した

司法會議出席

關東廳法院の司法會議に遼陽から衛地檢事事務取扱は廿日夜行で和田外務書記生泉司法主任は廿一日急行で出席した

實業所新設

遼寧省農鑛廳からの通令に基き遼陽縣政府では實業所を十一月一日から開設することになつたと

早瀨氏に記念品

遼陽輸入組合理事早瀨賴二氏は今回聯合會東京駐在員となり近日離遼につき土曜會その他有志間に送別宴開催の議もあるが氏は固辭して受けぬので輸組役員が發起となり記念品を贈呈すと金額一圓以上締切りは二十日迄とのこと

人事

▲西村龜千代氏(元奉天鐵道事務所經理長)は遼陽輸入組合理事に就任することになり近日着任の豫定

おらが町の歩み (四二) 貔子窩の卷

絕えず馬賊で惱まされ馬賊で發展した町 官有地の貸下げについて考へて貰ひたいことども

堀嶺次郎氏談

小さな平凡な街で其步みも遲々たるもので特筆すべき程の記事もありませんれ、交通の不便さ一步を踏出せば日本又支那の權力の屆かぬ地域と海との三方に逃げ道を有する土地だけに昔から匪賊の橫行は激烈を極めたものです、私が始めて此土地に來住したのは明治卅九年の二月でした、同年の七月には當地が例の馬賊に襲はれまして實に戰々兢々たるものでしたよ、何處からともなく彈が飛んで來るので何れの家も戶を閉して時期の經過するのを待つより外なかつたのです、私も只恐れてばかりして居たつて仕方がなし度胸を据えて銃擊を肴に酒を飮んで頑張つて居ました、警察の方だつて全管內の者を狩り集めても二十名足らずなんだから信賴も出來ないし約十戶の在留邦人は何れも銃を取つて警備の任に當ると云ふ有樣でした、翌日は普蘭店より一個小隊の應援を得ましたが

交通機關の不備な時代

應急の間に合はず茲に守備隊駐屯の必要と云ふ事になり一時一個大隊が駐屯して警察と協力して人民の保護をしてくれましたが其後一個中隊に減員せられ大正十一年には軍縮の關係上軍隊撤退と云ふ事になり一般在住民の不安は其極度に達しました、當時馬賊は東老灘、皮心子を襲つて危害を加へるので中には當地引揚げを叫ぶ者もあり何れも各自の家業も打捨て之が善後策を講じました、然し守備隊の撤退は確實にして動かすべからざるもの故他に何等か警備力の充實を確ふべく私は熱心に駐屯軍分遣の請願を述べましたが會合の都度不可能として用ひられなかつたのです、そこで遂に私が代表者となつて關東軍及關東廳を訪問してこれが分遣方を請願し遂に私の意見が用ひられ駐屯軍が分遣せられたのです、今日でこそ多數の警察官と凡ゆる新兵器を備へ馬賊の一步も足を入れる餘地も無いが其當時なんか何人と知れない馬賊が市中に入り込んで居たものです、斯うした貔子窩の街も昔から相當永い歷史を有し當時復州莊河方面の門戶として朝鮮山東上海方面との取引が盛んで戎克船の出入が繁かつた割に發展しませんが勿論日本人ものです、何故發展せんかつて、つまり

交通機關の發達と人智

の進むにつれて同地方面の取引が當地を經由せずして行はれるやうになつたためです、だから當時影も形もなかつた州境に位置を占めた貔子窩が相當の發展振りを示して居るのです、日本人に成功者の無いのは勿論在留者の努力の足りんのは言ふ迄もないが、一面に於ては役所に於ける政策も惡いのではないかと思はれます、早い話が當地民政支署丈けでも何千町步とある官有地を邦人の出願者には殆ど貸下げず支那人のみが貸下の恩典に浴して居る樣な有樣です、今日に於ても製紙會社や農事會社等を除いた邦人個人として官有地を借受けて居る者は皆無と云つても差支ありません當地としては特に警察警備力と交通機關は著るしい發達をなしてゐるますね、其の當時の海の交通は戎克、陸は普蘭店より蒲鮮馬車で十里の道を七八時間もかゝつてへと／＼になつて着くんだから大連迄の旅行なんて今日の內地への旅行の樣な氣持でした、それでも大正七年の暮に民營自動車が當地普蘭店間を走る樣になつたので大變助りましたよ、更にこの自動車が官營になり道路の改修をなし貔子窩・夾河廟方面に迄延長され金福線が設けられ時間が短縮されて寒さの心配もなく旅行が出來る樣になつたのだから實に惠まれたものです、電燈ですか、これは大正六年に關東廳の方より話がありまして調査の步を進めたが

當地として維持が困難

だらうと云ふので其まゝ龍頭蛇尾に終つたが、大正九年更に同問題が擡頭し一般の希望に依り資本金五萬五千圓全額拂込で實現したのです、當時私は專務取締として斯いたが僅か一千一百燈の點燈で開分苦かつたものです、後關東廳が買收して直營する樣になり點燈も勸誘し貔子窩東老灘貰子河方面迄延長し當市中には殆ど各戶に門燈を點じ私等の來住當時原始的のランプ街燈で夜は猫の子一匹通らなかつた時代殊に露國施政時代にはランプ街燈で巡邏の兵が消して置きながら無燈の故を以て科料に處せられた二十餘年前を憶へば感泣せざるを得ません、まあ貔子窩も馬賊の爲に苦しんで馬賊の爲に今日の發展を見られたので斯うした狀態と交通の不便に祟せられ沿線の各都市に比し其步みが著るしく遲れて居るが最近に於ては水道の設備も完成し電話も自働式に改正せられ何時も背後を步んでゐた當地が一躍して他の都市を乘越え警備力の如きに到つては關東廳下はおろか內地にも當署位の設備を有した署はなく此安全管下に住む人民は此恩惠に感謝すると同時に今日の貔子窩に作り上げて吳れた各位の功を謝す次第であります。

旅順

旅順美術協會作品展覽會

出來榮え期待さる

旅順美術協會の第一回作品展覽會も期日迫つていよ〳〵來月一日から三日まで高女及び圖書館に於て盛大に開催さるゝ筈で、目下第一部東洋畫では御影池學務課長を初め二十餘名、第二部の洋畫では坂本高女、滿田一中、塚本二中、池田師範等各中等學校の圖畫科教諭を筆頭に三十餘名、又書では關東廳秘書課小館白雲氏、長尾視學官外二十餘名其他彫刻、印畫では軍人後援會の伊澤氏等各三十名のアマチュアーが押すな〳〵の狀態で目下それ〴〵苦心の傑作にその百パーセントの技能振を發揮せんと日夜心膽を碎いてゐるが、二十三日の締切日には一齊に出品を締切り早速會場に搬入陳列する筈で以上全旅順の美術家を網羅せる同會の第一回展覽會が如何なる出來ばえを見せるか蓋し初めて試みらるゝ展覽會として景勝地旅順の秋を一層に飾ることであらう

色魔出沒 不安に脅ゆ

最近新市街方面の陸軍官舍方面に隱る色魔が出沒するので憲兵分隊及び警察署に於ても極力犯人の搜査に努めつゝあるが色魔の侵入を受けた官舍も旣に五軒に及び餘程部內の樣子を承知しゐるもの〻如くにして幸ひ彼等の目的は達し得ずいづれも失敗に了り逃走せる次第で該色魔は年齡二十四五歲の日本人にて巧に主人の留守中である女ばかりの官舍に侵入し怪しき擧動をなし金品等は絕對に要求せざるものでこれが爲め主人出張中の妻君連は隣近所へ宿りに行く始末であると

旅順醫院更迭

關東廳旅順醫院藥劑部長齋藤清藏氏は今回大連阿片專賣局へ轉じ後任には九大より古澤平太氏來任、內科醫師時任寬雄の後任には九大より佐藤榮氏が來任する筈で尙龜井小兒科醫師の後任は奉天醫科大學小兒科より津廣末男氏が來任すると

洗濯組合創立

旅順に於ける和洋洗濯業者一同は近く集合の上組合を創立し共同一致事業の發達共同請負原料の共同購入不正就業の取締を始め各方面の合理的改善を爲す筈である

安東

列車區青訓優勝

參加十二チームに上つた 全安東軟式野球大會

安東新報社主催安東運動具店後援の全安東秋季軟式野球大會は十七日の祭日と十九日の日曜日とに擧行されたが參加チームエー組八ビー組四計十二チームの多數に上り二日間に亙つて猛戰猛鬪の結果エー組は運友列車の兩強豪の優勝戰となり十九日午後三時より驛前グラウンドに於て球平塚、豐筒瀨、石井三氏審判のもとに列車區先攻にて開始せられ終始接戰に次ぐ接戰を演じ遂に四對三を以て列車區優勝ビー組は青年訓練所對鷄冠山ビーとの對戰となつたが鷄冠山軍問題にならず二十二對二といふ大スコアーを以て青訓優勝した、終つて兩優勝チームダイヤモンドの中央に整列し安東新報社樺島營業部長よりエー組列車區安藤主將に燦たる大優勝旗並にメタルビー組青訓正門主將に優勝カップ並にメタルを授與し閉會の辭を述べ此處に大會の幕は閉ざゝれた

出動部隊 歸營する

長春附近に於ける秋季演習參加の爲め出動中であつた步兵第九聯隊及び旅順重砲兵大隊はいづれも二十一日午後五時三十五分旅順驛着列車にて歸旅、隊伍整然長蛇を作つて歸營した

安奉沿線の高粱刈入れ

晩秋に飾られた安奉沿線（四）

難波生

併し地主側は一般に土地を貸したがつて居る、それは普通小作よりも非常に有利だ、假りに一天地五石の包米を收穫すれば、平均價格五十元乃至六十元に過ぎぬが、それが小作人と折半されるので、手取り二十五元乃至三十元、年の善惡に依つてはそれもおぼつかない、然るに煙草栽培業者に貸すとなれば、最低五十元、而も前金拂ひだ、小作料に比して倍額の收入である外、金利の高い地方だけにその方の收益も少くない、況んや葉煙草は連作が禁物で、年々栽培地を變更せねばならぬ、餘裕のない者は一年毎に新らしい土地を新しく契約する、包米や、粟を耕作したのでは、地代だけの收入を得る事も困難だ、併し煙草が栽培された後の地味は非常に好く、禾本科植物は何でも肥料なしに能く出來る、畢竟前年度の施肥が充分だつた餘德で、地主側はドチらに轉んでも丸儲けだ、邦人農業者が驅逐されるのも偶然でない。

濛山城の主產物は米だ、支那人側は無論包米、粟等を多く耕作して居るが、濛河の灌漑區域には米作が盛んで、年額五千石、大部分朝鮮人の借地農だ、最に一言したやうに、五龍背の大橋君が、水田を彼地に始めた大正の初期には、殆んど他に米作地が見られぬ程であつた、それが漸次鮮人の入植者を誘致し、瀰たる濛山城盆地の如きすら、大正八年頃に比して、鮮農の數は約十倍してゐる、加ふるに米質が非常に好く、安東市場で特等米の名を擅にしてゐるとか、斯くて日鮮人は米と煙草とで、地方の利源を著るしく開發したが、近來鮮人の耕作地は年々支那地主に取上げられ、他に移轉する者少くないさうだ、之は總て例の排斥熱に附隨される譯だが、仔細に土地の近情を探索して見ると、必ずしもさう許りでもない。

滿洲の水田と朝鮮人との關係、それは漸次込入つた政治的、經濟的問題を誘發させるやうだが、土地を中心とした諸問題の中には、各地方とも特殊の事情があつて、必ずしも一概に率論することは出來ぬ、少くとも安奉沿線のこの地方と、本線各地、例へば鐵嶺城外の柴河流域や、亂石山附近などでは、地主側の境遇がちがふらしい本線では支那人が一般に水田耕作に不得手だ、現に鐵嶺では鮮人小作人を追放して自作農を試みたが成績不良な爲めか鮮人の復歸を懇請した位だ、それが濛山城附近の支那人は、段々自身に水田耕作を始めた爲に、自然朝鮮人の小作區域が狹められる樣になつた、何れにしても結局は租借權問題に觸れる譯だが、產米の捌け口は朝鮮と日本との外にはない。

濛山城の人氣は決してわるくなく、邦人在住者間の融和も好い、私は中川君の葉煙草工場を見せて貰つたが、其處には數名の支那人男女が孜々と働いて居た、君の談によれば、述べ立てると色々理窟はあるが、要するに腰を据えて働くことだ、先に立つて指揮せねば中々好結果は得られない、自分は滿鐵退職後二年間許り無爲に暮した、山歩きや、魚釣りに日を送つたが、ドウも體の工合が惡い、其處で農業を始めたが、段々と昔の元氣を恢復して來た、何處までも獨立獨步で押通す積もりで、葉煙草組合にも入會しなかつたが、販路の點が不便なので加盟したと、如何にも吞氣らしい事をいふ、君は父子相傳の鐵道員だ、令息正一君が滿鐵に入社したのは大正九年十月、一昨年十月から鷄山驛の助役を勤めて居る。

勤信君も隨分仕事好きで、何かにつけて懸命に研究して居るらしい、土地の貸借には相當骨が折れるが、結局は金の問題だ、十天地の葉煙草を栽培する爲に、二十天地を借入れ、半分宛交代に耕作すれば便利だが、普通作で收支の償ふ物は未だ發見されない、曾て支那人と合同經營を試みたが、成績は甚だ宜しくなかつた、それは畢竟施肥除草等に就て、日本人のやうに精を出さぬ者だといふ、邦人農業者四家族のうち、最も都合よく遣つて居るのは森君らしいが、時間の都合で訪問する事が出來なかつた

滿洲里

美しい少女の心

拾つたお金を貰つたので 小學校の記念文庫に寄附

當地小學校四年生平島砂子さん島崎ますよさんの二人は昨年十月四日市中で大洋五元を拾ひ早速警察署に屆出たが時の小谷署長はその正直な行爲を非常に賞讚して拾得の金は保管中であつたが一ケ年經過後の今日屆出者がない爲め十月十七日右二人の保護者を呼出して松井署長から右金額を下げ渡した而して二人協議の結果右金は來る十月卅日の教育勅語煥發四十周年記念事業として小學校で記念文庫を附設する計畫である爲め是に寄附することになつた

逃走酌婦

既報逃走酌婦の行方は爾後既に十日許り經過するも尙判明しないがロシヤから密行逃走して來た支那人の話によれば朝鮮人男女各三名が數日前ダウリヤ監獄に收監されたのを目擊したとの事であるしかし當地に於ける酌婦誘拐者は二名であるのに入監したのは三名で符合しない處があるので入監說は尙疑問視されてゐる

教育勅語記念 新義州の催し

來る三十日の教育勅語煥發滿四十年記念日には新義州に於ては各方面とも協議の結果左の通り有意義なる催しを行ふ事とした

各學校に於ては勅語奉讀式を擧げ記念講演會、記念展覽會、記念植樹等を行ふ事

府面及教化團體に於ては各別若くは聯合にて神社、文廟、學校等適宜の場所を選び一般地方民のため奉讀式を行ひ記念講演會を催すこと

臨時競馬

廿五日から

秋季安東臨時競馬大會は愈々來る二十五日を初日として開催される事となつた出場馬匹は百四十八頭この內大連から參加するのは三十三頭、奉天が三十頭で回を重れる毎に馬も增勢となり亦この回は大連よりも參加することゝて前三回に比較して數等勝つた大競馬となるであらう

鐘乳洞を視察

平北楚山の大鐘乳洞は世界的に著名となり昨今各方面よりの視察團が續々と出かけるので安東驛では同驛主催にて十一月二日から翌三日に亙り約五十名の團體を作り視察を行ふ事となつた會費は九圓五十錢から十圓見當である參加希望者は安東驛に申込まれたいと

開原

父兄會總會

開原小學校にては來る二十六日午後一時より父兄會總會を開催する豫定である

坂井主任赴旅

開原警察署坂井司法主任は二十二日より三日間旅順にて開催の司法官會議に出席の爲め二十日第十四列車にて赴旅した

竹山教員出張

開原小學校竹山教員は二十二日本溪湖小學校に於て開催の裁縫研究會に出席の爲め二十一日出張した

四平街

高木主任局葬

四平街郵便局主任工夫高木市助（五…）は去る二十日午後三時郭家店に出張電信線改築工事のため電柱に登攀作業從事中電柱と共に顚落し顏面及び腹部に瀕死の重傷を負ひたるより直に當滿鐵醫院に舁ぎ込み院長三井博士の執刀の下に大手術を行ひたるも其效なく同日午後十二時遂に永眠した因に同人は二十年間現職に勤續し功勞少からざるより局葬とすべく須田局長は遞信省に申請し二十二日午後二時西本願寺に於いて莊嚴に告別式を執行した

本社銀杯受領の高齡者

原籍 鹿兒島縣

嘉永六年十月十二日生

四平街西區昌街信託會社々宅

荻原 左兵衛

市井雜俎

當地方郊外の景勝地として春秋の筇杖を曳く者多き牛拉山門の昨今は秋色酣にして眼界一望の裡に展開せる山河丘壑の隆然たり窪然たり坦々たり峨々たる處靜かに細流せゝらぎて眞に俗腸を洗ふに足る仙境を滿喫せしめるといふ

鷄冠山

鷄冠山發電所 開業祝賀式

既報の如く滿電鷄冠山發電所にては諸工事も落成し十月四日試驗的に點燈し成績良好であつたので引續き六日より營業を開始したが開業祝賀式を二十日午後六時から料亭小春に於て開き土地の主なる官民二十五名を招待主人側は遠く大連より横田專務來鷄、高橋安東支店長、平井主任其他十二名列席、横田專務は一場の挨拶をなし來賓を代表して藤山機關區長祝辭を述べ宴に移り十五名の美妓酒間を取り持ち主客十二分の歡を盡して九時過ぎ散會した、なほ横田專務は二十一日安東へ赴き二十三日頃歸連の筈である

營口

修養團支部 一夜講習

營口修養團支部では二十七、八日に亘りて一夜講習會を催すことゝなり東京本部から勝野耕…なり…の答二十七日午後六時滿鐵俱樂部に集合講演會終了後團歡合唱等をなし同十一時就寢翌朝午前五時起床體操及び…に奉仕行爲をなし團歡合唱同七時解散會費は金二十錢…は毛布、洗面道具、團員と問はず多數參加されたいと

語學試驗合格者

滿鐵第九回語學檢定豫備試驗支那語豫備試驗に合格した營口の人々は特等山廣善治郎、二等倉崎忠利、吉田松一、岩瀨重秋、岩…瀧藤一郎、三等西方淸助、青木道夫、落合利巳、四等龜井國長、田代保、古閑準雄、內田積、小熊熊治、丹圭三千牛、寺忠市、坂井實等の諸氏である

鞍山

各團隊參加 防火宣傳

鞍山消防隊及警察署主催の防火大宣傳は二十日午前十時より擧行された、參加團體は警察署の山本保安主任以下署員三十數名、消防隊員全部、製鐵所守衛團荒木氏以下三十數名、實業青年團植田團長以下數十名、地方事務所の林所長、伊藤地方係長その他多數の團員が午前九時三十分までに消防隊横廣場に集まり署のオートバイを先頭に自動車、トラック等數臺に分乘し防火宣傳旗やたすきをかけ宣傳ビラを撒き靈町から市中製鐵所等全市に渉つて樂隊入りの大宣傳をなし午前十一時三十分消防隊に歸り模擬火災演習を實施せられたが消防隊製鐵所守衛、青年團等が各一ホースを受け持ち放火せらるゝ…迅速に機敏にホースを張り勇ましく放水して見事に鎭火せしめた當日は快晴のことゝて一般多數の觀衆あり有意義に終り奏效であつた

米若一行の來演

浪界の人氣王壽々木米若一行は廿…來鞍演藝館において興行したが…況であつた

―人事―

▲海軍將校三名二十日午後二時急行來鞍製鐵所視察午後四時離鞍

▲東北帝大砂谷、三浦兩博士來鞍製鐵所視察

仙遊記

不老不死（二十八）

竹內克己

淺枝次朗畫

俠骨連城壁

多くの捕手をやつゝけて、金不換の家を落のびた連城璧は、走ること五六里で夜が明けた。京都は帝王の地、繁華の街だそうだから、おれの樣な紫面長髯の男も一人や二人ではあるまい。それから都に行くことにしよう。それから先きまたそれからのことだと、考へついたので、足にまかせて夜も晝も歩き、つかるればところかまわずに寢、ある夜濟風鎭附近につ いた。

こゝは都へも遠くはない。一輪の月は沖天に懸り、一條の街道筋を青白く照してゐる。

もうかれこれ十二時すぐる頃ともなつたであらうか、前の方から二三人のものがやつて來るのが見えた。

連は儔持つ身の、やり過ごそうと思つて急いで木かげに匿れた。その匿れた近くまで來ると

「お二人さん、もう夜も更けましたから何處でもいいから泊らして下さい。」

「陝西の金州迄は未だ何百里もあるんですから、こんなに夜ごとに歩いたのでは、とても私はたまりません、お二人もお困りでせう」

「ぐずぐず言はずに來るところまで來い。もう少し行くと廟があるからそこで、貴樣を永久に休ませてやるよ」

と言ひながら引きづる樣にしてつれて行く。

それはてつきり犯人と二人の護送役人とであつた。

月あかりに見ると犯人は上品な年少の文人らしく、かへつて護送役人の方が惡相だ。

どうも樣子がおかしい、連は先廻りをして廟の屋根裏に飛びよりて匿れて見て居ると

「おい相棒も遠くまでいったって仕方がない。ここらで片づけて、耳と鼻とをそいで嚴首相に證據としてお目にかけることにしちやれいか……」

「ウン……ここは晝でも人通りのない所だからよかろう……晝でもくらすか……」

「馬鹿なそんなことすりや時間がかかるわ。邪魔がはいるといけねえから、一と思ひにばつさりやることよ……」

「面倒くせえがさうしようか」

これを聞いた犯人は

「……ああ……、もうおはなしは判りました。……ご……ご……うか命だけは助けて下さい……」

と頭をすりつけてたのむ。

「やかましいやい。おれ達の方だつてやらなきあ命にかかわらい……あきらめれえ……旦那ににらまれちやし方がねえ……」

二人の下役は刀を抜き放ち、身構へをした。

この時、屋根裏にかくれてゐた連は大喝一聲、身を躍らして飛び下りた。

そこには紫面長髯の大男が立つて居る人か鬼か。

二人の役人は逃げかけたが、このまゝ歸れば自分らの命も危ないので、無二無三に斬つてかゝる。

連は聲を上げて笑いながら

「しやらくさいことをするな」

と言ふが早いか、身を片寄せ、左の脚を上げて刀を蹴さばし、右の脚で胸を蹴り上げた。

うんともすんとも言はずに一人はまゐつてしまつたらしい。

これを見た今一人の方は廟の外へ逃げ出したので、連は追ひかけ右手で襟髮をつかんで石段の下になげつけた。

茫然として居る犯人の手錠を一ひねりすると、手錠は二つになれ、それから腕を切つてやるのであつた。

「あなたはなぜこんな目にあつたんです」

「私は朝廷につかへて居る董長樂の子、董瑋といふもので十九になります」

「おお……董の公子ですか……」

「ご存じかは知りませんが、父は性質剛直、嚴首相とは同郷なのですが、そのやり口が國家を害するといふので十一ケ條の嚴大罪狀を認めて聖上に彈劾申したのです。それがかへつて身の禍ひとなり父は拷問の末死罪の極刑に處せられ、家財は沒收、私は陝西の金州に流罪される途中、多分嚴の內命で私を殺さうとするところを、あなたに救つていただいた次第で……してあなたは……」

「それは……それは……ひどい目におあいになつたもので……あなたも悲觀するには及びません……ともかくあの二人の下役を片づけてからくわしいお話も伺ひ、ご相談もしようじやありませんか」

下役の一人は一と蹴りで既に死んで居り一人の方は痛い腰をさすりさすり、隙を見て逃げようとして居る。

「こら逃げようたつて駄目だぞ、早く貴樣の着物と靴を脫げ、それから死んだ奴のもぬがせろ。早くせんと貴樣もお陀佛だぞ、それから……おゝそれそれ、二人とも旅費も全部出せよ……何れ纖子からでもたのまれ貰を貰つて來て居るだらう」

下役は命ほしさに命ぜるまゝにするのであつた。

それがすむと、連は天井の梁に繩をかけ、

「こらお前にはもう用はない、お前が最前董の公子にやらうとした首つりを、これこの輪でやれ。おれ達は早くいかねばならぬから長くは待つてゐられないぞ、思ひ切つて早くしないかつ……」

下役は董公子にまで哀願するのであつたが、連はやにはに、下役の兩手を一緒に左手でつかんで、體を持ち上げ、右手でその首を輪の中に入れ、そして兩手をはなした。

始めのうちは手足をぴんぴんさせてゐたが、しばらくするとおとなしくなつてしまつた。

董公子は兩足を痛め歩行が困難なので、遠慮するのを連が背おつて夜の明けぬうちに三四里の郷の方へ走つた。

夜が明けてから二人は一と休みし、連は自分の身の上から冷干氷のこと、金不換のことを話した。

公子は連の俠氣に愈々信賴の念を起し、ともかく都にかくれ場をもとめた方がかへつて安全だといふことになり、都へと悠々と歩んだ。

それは二人とも下役人の着物を着て居るので、誰もあやしむものはなかつた。

登録商標
"THE AIFU"
アイフ
MADE IN JAPAN
順和公司

刑事被告人から收賄し不起訴とす

臺南法院の檢察官收容さる　臺灣に大疑獄發覺

【臺北廿二日發電通】臺中州地方法院檢察官通譯黃河清（三九）は去る十六日高雄警察署に引致され取調中であるが、黃は臺南地方法院に約八年在勤し檢察事務を擔當してゐるのを利用し刑事被告人より收賄し土地家屋其他二十餘萬圓の不正財産を獲得したもので十六日までの自白せる犯人のみにても十五件一萬五千餘圓に達すると云はれる黃は臺南の有力者と聯絡し彼に頼めば如何なる刑事犯も不起訴となると巷間に傳へられてゐる程で高雄署では徹底的に取調べる意嚮であり嘉義支部より中山檢察官專任檢察官として高雄に出張し又臺南石原檢察官長も一兩日中に高雄に出張する筈、尚これに關し臺南法院瀧口檢察官は二十二日收容されたが他にも關係者十數名ある模樣で臺灣未曾有の大疑獄事件として官邊は狼狽してゐる、因に瀧口檢察官は十一日免官となつた又臺南地方法院對馬檢察官も本事件に關係ありと云はれてゐたが本日遂に辭表を提出した

『献金した』と有利な證言

證人肥田、川崎の訊問に入る　朝鮮疑獄事件公判

【東京廿二日發電通】朝鮮疑獄公判は午後一時半午前に引續き再開、證人肥田琢司の訊問に入り

私は後藤、波津久等と御大典當時京都料亭ちもとにて酒を呑んだが其の際朝鮮取引所問題は六ケ敷い問題だといふ事を話し合つたが、格別具體的の話はなかつた

と答へ次で歸京後琢司方に理吉、波津久、後藤等

集合 した顛末及び其の後川崎等に對面をなしたが取引所問題の話は全然出なかつた事を述べ更に轉じて山梨肥田の關係をはつきりさせた後

取引所問題の如きも一小資本家の利益を圖る事なく朝鮮統治上の問題として多數の實業家の意見を聞いてやると云ふのが總督の信條であつた

と稍山梨に有利な證言をなし次で山梨と川崎邸に集り後大井から大井が川崎から受け取つた五萬圓の金を受け取り内二萬圓を大井に手渡した事を明かにし次で肥田から「總督は

利權 と云ふ事を嫌ふ人だから斷じて利權と云ふ事は話してはならぬ」と口止めされ又彼から朝鮮投資の有利な事を聞かされて朝鮮へ一度行かないかと勸められ此の五萬圓を肥田に手渡しすれば確實に成功すると思つた、そこで五萬圓は總督に直接遣る金でないのだから獻金として出し一途に獻金と思つて差出した、と獻金問題が贈賄でないと極力主張する、獻金問題は實に微妙な應答が行はれ川崎は獻金は或種の目的を得んが爲めの金ではない肥田の云ふ通り五萬圓出せば肥田がどうかして與れると思つたその金が

總督 の手に渡つた後の作用については安心してゐたと苦い心持を告白した、十一萬圓の手形裏書問題は世間の噂がうるさく全部を決濟仕樣と思つて裏書した、と答へ總督と川崎間に收受された五萬圓は政治上の援助金として提出されたが、その際取引所問題は出なかつた、獻金をしたのは川崎が山梨の人格を信じて獻金したのであるが、後に嫌な噂があつたので總督は全部纏めて返却したと答へて肥田琢司の證人調べを終り次で川崎謙三（徳之助實子）の證言に入る、川崎謙三は箕浦勝人に五萬圓融通してあつたが、其の

回收 が絶望となつた處取引所の話があり萬一取引所問題が成功すれば五萬圓は優先的に箕浦から取れると云ふ話を聞きそれでは愈々取引所問題に奔走する氣になり其の結果五萬圓を只漫然と出す事になり後波津久から獻金する話が出たので四谷の總督邸に行つた、以上にて裁判長の訊問が終り次で辯護士側から謙三に對し念書及び獻金の點につき當時の謙三の心持や總督の取引所問題に對する心持等どう感じたかと云ふデリケートな問題につき補足訊問ありこれで本日の證人訊問を終り午後四時五十分

休憩 し同五十二分三度開廷、辯護士側から公判調書の間違ひの點ありとの疑ひあり更に此のデリケートな訊問應答を確めた後辯論に入りたい、又山梨の一身上に關する事件であるから遺憾なきを期する爲め調書出來後も十日間位の猶豫を乞ひたいと希望し裁判長以下合議の上次回は十一月十日午前九時開廷、十、十二、十四、十七、十二月一、三日の間に審理を終了する旨を宣し午後五時五十五分閉廷した

全國の孝子

文部省から表彰　教育勅語渙發四十年記念　全國から八十七名

【東京廿二日發電通】文部省は來る三十日の教育勅語渙發四十年記念の爲め全國の孝子を表彰することゝなり各府縣から申請して來た多數の候補者中より愼重銓衡の結果廿二日八十七名の篤行者を表彰するに決定し文部大臣の表彰狀に金一封（百圓）を添へて各縣に發送したが各府縣は來る三十日夫れぐ〜嚴肅な傳達式を擧げる筈

平壌飛行隊の偵察機飛來

來る四日旅大の空に

平壌飛行第六聯隊では今般偵察飛行演習の爲め來る十一月四日同隊偵察機八機を旅大方面に飛翔せしむる由で、四日周水子飛行場に到着したる八機は翌五日旅順へ飛來、一日間滯連の上七日歸航の豫定であるが、旅順駐箚の歩兵第九聯隊並に重砲隊では之を機會に敵機襲來に對する防空演習等を行ふ筈である

更に浦鹽、東京間航路延長の計畫

ソウエート・ロシヤから我遞信局に交渉の噂

【東京特電二十二日發】新らしき空の航路開發に鋭意力を用ひてゐるソウエート政府はシベリア横斷ベルリン、浦鹽の空を繋ぐ歐亞連絡定期航空幹線開設の大計畫を樹て、明春からこれを決行する豫定であるが、更に一歩を進めて浦鹽東京間の航路をも開發すべく既にその豫定コースを決定した、現在ベルリン、モスクワ間はドイツのルスト會社が活動してゐるが、モスクワ、イルクーツク間、イルクーツク、浦鹽間はソウエートのプロフリヨトが當ることゝなり、更に浦鹽、東京間の航路に就いては我遞信當局へ交渉したと傳へられてゐる

無線電話の日米間可能性？

來る廿七日の三大政治家のラヂオ放送が試驗臺

【東京廿二日發電通】愈々廿七日午後十一時半より行れる濱口首相、フーヴアー大統領、マクドナルド首相の演説放送は世界各國が三大政治家の聲に接する點に於て破天荒な計畫たるのみならず、技術的に見て此の機會日米間の無線電話實現の可能性が技術的に試驗される譯で非常な興味を以て見られてゐる、即ち濱口首相の聲は愛宕山放送局より有線にて檢見川送信局に送られそこから電波となり太平洋を横斷ロスアンセルスのマーシヤル受信所にて受けられ其處から全米に中繼放送される、英國に對してはマーシヤル局より有線にてニューヨークに送られた後英米無線電話を以てロンドンに送られる此の間に要する時間は愛宕山を出てより三十分の一秒である、英國にてはロンドン郊外ブルックマンスパーク局より全英及び植民地に中繼放送され次のマック首相、フーヴアー大統領の聲も此の逆を辿つて日本に放送されるもので之に成功すれば日米間に太平洋を越へて無線電話の可能性が證明される譯である

師匠連の不平爆發　役員横暴の聲揚る

大連檢番の溫習會を前に控へて　出勤問題から紛糾

藝道廢頽して大連檢番が遊廓化さんとしてゐる折柄、檢番女紅場役員と師匠連との間に衝突を來し藝界に非常な刺戟を與へてゐる、即ち檢番女紅場では藝妓連の藝道向上のため舞踊、長唄、常磐津、清元、鳴物の

各師匠 を招聘し、毎日午前十時から四時までを稽古時間に定め女紅場内に於て稽古させることになつてゐるが、各置屋では抱妓に藝を仕込むより明し花を賣らせることに力を注ぐといふ有樣で藝道獎勵に極めて無關心であるため、自然抱妓も稽古に不熱心となり、抱主には稽古に行くと云つて家を出て、その實他所へ遊びに行つたり、定刻の午前十時に稽古場へ顏を出す

藝妓は 極めて少いといふ有樣なので、師匠連は毎朝一二時間を空費するため師匠連も自然出稽古の時間を遲らせてゐた、これがため毎日の稽古は全く無秩序の状態に陷り、師匠連の不平は極度に達してゐたが、何分藝に對して置屋側が無理解であるため手を燒いてゐたところ、この間の事情を知らぬ女紅場役員は廿一日各師匠連に對し「今後定刻に出勤するやう」と通牒を發し、これに捺印せしめたことから端しなくも役員横暴の聲があがり、平日の不平が爆發した師匠のうちには

出稽古 を拒絶すると憤慨し今なほ紛糾を續けてゐる、結局師匠連は置屋及び女紅場役員が覺醒し今後藝妓に藝を獎勵する態度に出でざれば總辭職する外なしと意氣込んでをり、溫習會を控へ役員連は狼狽してゐる、最近藝妓の質が低下し藝道廢頽した折柄とて師匠連の蹶起は檢番役員連を覺醒さすに效果あるものと見られてゐる

犯人を救はんと刑事、列車で轢死

護送中に飛込まれて

【東京廿二日發電通】廿二日午前八時五十七分千葉驛發兩國行上り列車が龜戸驛を發車した刹那十七八の孃が列車目掛けて飛込み續いて洋服着の男が飛込んで男は即死を遂げ孃は重傷を負ふた取調べの結果男は早稻田警察署の刑事鹿野長吉（[illegible]）女は市外大島町窃盗犯人松岡キン（一八）と判明した、キンは去る九月二十三日窃盗犯で少年審判所に送られた後逃走し早稻田近邊で觀々とお目見得泥棒を働いてゐたが、鹿野刑事は此の朝寢込みを襲づてキンを捕へ早稻田署へ護送の途中キンが列車自殺を企てたため突嗟の間に救助せんとして却て即死したもので鹿野は敏腕刑事として知られ犯人逮捕賞金を受ける

冬ごもりを控へて　壯んな商人の武者ぶり　—（F）—

尖鋭化の安値競爭

正月物の仕入を前にストック整理　世帶道具商のお手並

本月中旬頃から相前後して市内主な世帶道具屋さんが大賣出しを始めてゐる、正月物の仕入を前に控えて今までのストック整理に懸さらべかた〳〵現金が欲しいのだ、暴落の嵐は此處にも吹き荒んで物みな物價低し陶器類は今年春から半値乃至七掛に下つた、金物類は矢張り七掛、たゞアルミニユーム物が今年八月頃から一割と少し製造元で値上げして來たのが大勢に抗した唯一のもの、上海名物のなまこ火鉢が諸物價下落と銀安の關係から徑二尺の大物が三圓五十錢でどん〳〵入つて來る、これも昨年あたりは六圓もしたものだ、だから總體に燒物火鉢は三、四割の暴落振り

◇……◇

「何といつても當地は内地と違つて安くありさへすればどし〳〵賣れますよ、簞笥なんか今、前桐の三重物で二十七圓位であります昨年の半分の安値段であれ、ですから取敢へず必要だといふわけでないが安いから買つて置かうといふのがあり大分賣れました、こゝら邊りが内地と違ふところですれ、總桐物にしろ本年春先に百二十圓したものが今六十圓前後であります、何しろ原料も下りましたが職人の手間賃が今まで一日六圓五十錢のが三圓位になつてゐるんですからね、賣りましたよ、併しこの邊が底でせうか」と某世帶店での話。

◇……◇

世帶道具店の書入時は何といつてもお正月物買出しにかゝる十二月だが、内地から一船毎に來る品が次々に安くなつてゐるので出來るだけ在庫品を賣捌つてぐん〳〵商品を動かしていくことが必要であり、暫く手持にして居れば原價を割つてドウしても追つつかねことになるといふわけ。

「とにかく今時のお客さまは目が高くなりましたから一錢でも安いのは直ぐ分ります、ですから値段の競爭は全く尖鋭化して來ました、内地から來立ての方はよく滿洲は内地で三錢の茶碗が五錢も六錢もするとお仰言いますが、陶器類は荷造費、運賃に非常に喰はれますから安物程そんな諸掛りにさられるんですそれに倉庫に長く置いとけば一割、二割の壞れが出ますかられそのうへ卸元で後から〳〵安くなつて來るんですから一刻も愚圖々々出來ません、全く今の小賣商人はとことんまで薄利でスピードあきなひをやらなきや立つていきませんよ、ですから品數は賣れても總利益は今までより薄くなる許りです」

◇……◇

消費組合が出來たのどうのいつても大安賣りさへあればとにかく客が集る、大連は未だ〳〵商人にとつてはありがたい樂土だ。

木々に秋更く　中央公園虎溪橋にて

勅語御下賜記念資料展

文理科大學で

【東京二十二日發電通】東京文理科大學は教育勅語御下賜四十周年記念のため來る二十三日から二十六日まで同大學内に教育勅語に關する資料展覽會を開く事となつた資料としては山縣公、乃木大將その他歷史的意義ある眞筆類も多數陳列され、特別室には明治、大正兩天皇御宸翰、昭憲皇太后の御筆五箇條の御誓文に關する貴重資料が陳列される筈である

ブロムリー中尉歸米の途へ

【東京二十二日發電通】ブロムリー中尉は二十一日午後九時横濱出帆のプレシデント・ゼファーソン號で歸國の途についたが氏は語る

私は日本に來て日本の眞價が判りました、米人は多く歐洲へ行くが私は出來る限り日本の眞價を話して日本へ來るやう進めませう、これが私に對し日本の朝野が示された御好意の萬分の一に酬ゆる唯一の方法です、來年の春又參ります

事五十餘回に達してゐる

早大の紛擾漸く分裂

商業部別行動

【東京廿二日發電通】早大の紛擾はストライキを豫想させてゐたが廿二日に至り商業部學生が「全早稻田學生聯合委員會と見解を異にするに至り茲に別行動を採るの已むなきに至れり」と聲明書を發し今朝から平常通り授業を受けた、斯くて早大の紛擾も漸く分裂に迫られてゐる

早稻田署長が警告

【東京廿二日發電通】早稻田署長は廿二日早大學生聯合委員會に警告を發した

被告の所有地を同志が耕作する

山梨縣下の小作爭議

【甲府二十二日發電通】去る一日山梨縣東山梨郡平等村農民組合員五名は地主居宅を襲撃して暴力行爲に出でた爲め檢事局に送られ目下審理中なるが二十二日朝同志の救濟を兼ね三百の小作人が大擧して押掛け五被告所有地の耕作を開始したので警官隊は事態を憂慮し遠慮させてゐるが、組合委員は革命歌を合唱する等氣勢を擧げてゐる

法政勝つ

四A對零で　對立教一回戰

【東京二十二日發電通】法立野球第一回戰は二十二日午後二時半から神宮球場で立教先攻にて開始四A對零で法政先づ勝ち四時十五分閉戰

バッテリー　立教菊谷、渕岡、小笠原、百瀬、法政若林、倉

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
立教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法政	0	1	1	1	0	0	1	0	A	4A

大連OB勝つ

對育成ラ式戰

大連OB對育成のラグビー戰は廿二日午後四時三十分より大連運動場に於て浦野（主審）辻岡、後藤（副審）三氏審判の下に開始されたがOB軍終始敵を壓迫し續け岡部、吉原、小谷、中川（哲）の柔道の猛者連安藤兩兒菜中島の實業團野球選手今尾大連記者等の活躍目覺ましくファン熱狂し時々起る珍プレーに大喜び結局十三對三でOB初陣に勝ち鼻息甚だ荒く近々對大商戰對千歲俱樂部戰を擧行して一同大いに若返る由

OB軍 {8—0 / 5—3} 育成軍

久米、大佛兩氏の講演會

先月下旬來連以來約一ケ月にわたつて滿洲各地を見物靜かに懷操を養つてゐた久米正雄、大佛次郎の兩氏はいよ〳〵廿四日出帆のはるびん丸で内地に歸る筈であるが、兩文士の大連を去るにのぞんで廿三日午後四時半から滿鐵地方課の主催の下に協和會館にて兩文士の講演會を開くことゝなつた、何分兩氏は既に滿洲見物の後であるだけにその講演は定めし滿洲の人々の心に深い感銘を與へるものと期待されてゐる、なほ大佛氏は本春再び來滿もつと落ついた氣持でゆつくりと遊ぶといつてゐる

丸髷姿の小學生

文盲の母が吾子愛しさのあまり發意して手習！見よ！一讀者泣かされる美しくも感激の事實物語「富士」十一月號で大評判です。

田健治郎男病む

【東京廿二日發電通】樞府顧問官田健治郎男は風邪の氣味で引籠り中であるが經過捗々しからず引續き療養中

失業救濟座談會

永井軍治氏經營に係る勞働保護會では刻下の失業者氾濫時代に際し、その對策を考究するため二十三日午後三時から大連民政署三階會議室に於て「失業救濟座談會」を開催するが、大連民政署、市役所、滿鐵、關東廳、滿電、大連保祉者有志その他二十數氏出席の豫定だと

けふの滿日講堂

◇…燃料經濟合理化講習會（講師伊藤熊太郎氏、既定聽講會員百五十名、午前九時より正午迄）

父安承生儀豫て病氣の處養生不相叶十月十六日死去致候間此段生前辱知諸彥に謹告仕候
追て十一月二十日香取町廿六番地聚福油坊に於て告別式執行其翌廿二日午前同所出棺郷里に送り本葬相營み候
男　安立

友人總代
田中千吉　張本
高崎弓彥　劉楨
寺田虎次郎　邵睦
本多兵一　麗萬
赤塚彌太郎　許
寶貴亭　政府堂　洲亭

海の唄「九一」

仲木貞一作　林唯一畫

反感（七）

その晩、和雄は眞野と京子の愛の隠れ家を追はれたものゝ、どうしても、その翌日、もう一度覗つて見たい好奇的な心理と、反感の手傳つた憤怒の半々な氣持ちが、和雄を社へぢつと落ち付けては置かなかつた。

何とかして、今夜もう一度訪れて見ようと思ひながら、自分だけにかゝはりのある仕事は、晝のうちから成る可く早く片附けて了つてゐた。

午後の三時頃になると、青木がやつて來た。

「秋月君！相變らず勉強だね」

と、いつもの濃厚な心遣りか、から言葉に言ひ含めて云つてくれた。

「昨日はまた御馳走さまでした」

和雄は、ちよつと上向きに笑顔を見せながら笑ひかけた。

「いや、どうも、君こそいゝ迷惑だらう」

「いゝえ」

和雄は弱らしい羞恥を見せながらうつ伏た。いつもかうした和雄の羞恥が、また青木には堪らなく愛撫したい氣持をそゝりかけるのである。

と、反對に和雄は、かうした青木の濃情に逢ふと、彼がどんなに心に焦燥を懷いてゐても、それをありくと青木の前へぶちまけて、青木の仕事のあるにも係はらず、自分だけが早く歸つて行かうとすることが出來なかつた。

で、結局、ある運命の侵入に逢つてゐる時でも、眼に見えないやうに感動を伏せてゐた。

で、こんな時、大ていは青木も和雄の心の底まで見拔いてゐた。

「和雄君、どうしたね、例の愛人の家は見付かつたかね？」

と、青木は極輕い調子で尋ねた。

和雄は、その言葉から青木が自分を昂奮させまいとしてゐる氣遣ひがよく分つた。

「えゝ、漸く見付かつたんですが僕なんかの考へてゐた彼女とは、別な世界の人になり切つてますもの……」

と、こゝまで和雄は平氣で饒舌つて來たが、あとの言葉に詰んだ。

そして、なんだ、よくもまあこんな諦め切つたやうな言葉を、しらじらしくも言へたものだと自分に歸つて見た。

和雄の頬が急に歪んだ。

と、その時卓上電話がけたゝましく鳴り響いた。青木は電話にかゝつた。和雄は救はれた思ひがした。

窓越しに照り込む西陽が室を蒸暑くする。午後四時の陽差しは和雄の焦燥をますく煽りたてた。

青木は何か頻りにうなづいてゐる。

「ハア、では直參りますから、秋月君も居ります……ハア」

電話は切られた。

「秋月君！部長からの電話だが、これから直僕と二人で東京劇場へ來いと云ふんだ」

「東京劇場ですつて？」

「さう！多分レヴューをスケッチして、漫文付き百パーセントのエロ涼味を日曜附録にでも載せやうと云ふんだらう！兎に角、車を用意して呉れないか」

青木はあたふた感情の動くまゝに、机の上などを片付け始めた。

和雄は青木の粗野ながら何處かに暖かい感情をふくんでゐる言葉に、今日だけは早く歸らして貰ひたいのだがと云ふことさへ出來なかつた。

それに相手が部長であつて見れば、個人的な感情の昂奮に支配される時ではないと思ひ直した。それも長い間の忍苦の後に殘された好奇的な京子への衝動だけに、さう決心が付けば、以前ほどそれを苦痛とする心も起つて來なかつた。

和雄は仕方ないと云つた感情を心の底にぐつと押へて青木と同乘した。車は銀座の交叉點を難なく横ぎつて歌舞伎座の前を通り拔けると、東京劇場の入口でストップした。

先に行つた青木は社のバスを出して樂屋へ通ると、そこに莞爾とした部長が肉附のよい嚴い胸を鯱のやうに擴げてゐた。

「いよう！早かつたね、秋月君は？」

「えゝ、今後から來ます」

と、云ひながら青木は後をふり返つたが、そこには和雄の姿は見えなかつた。

滿日柳壇

高橋月南選

『新築』

新築の吾家始めて住む心地　大連　紫浪
新築の庭に主人の尻端しよぎ
新築もすんでお嫁の來る準備　青島　放亭
御時勢に超然として家を建て
新築が出來て奉仕を押賣し
新築に隣の家が小さ過ぎ　大連　○人
新築に小鬢ものびた妻の顏
新築のペットルームに父の像　旅順　柳月
新築へ古表札の捨てられず
新築へ皆んな嬉しい世辭に聞き
新築に住んで道具が氣に入らず　大連　猿夢
新築を人の名にして債鬼除け
新築が出來て何にも彼も欲しくなり
新築の門標へ又ふり返り　大連　よし坊
新築へ牛生の金までを操り
當分は新築を飲む客ばかり　旅順　白樂
新築で取拂ふ家に未練あり
新築で一部屋貰ふ課長室
新築に調和のされぬモガが居り　大連　憲坊
新築の基礎工事から日參し
保險屋は家から褒めて袖あけ　大連　てる夫
棟上の撒餅しるこの椀に浮き
新築へ誰が住むやら別莊地　大連　治子
新築へ移る最後に猫も抱き
新築の家に淋しい老夫婦　大連　杏
お隣の新築へ亭主難をつけ　楓

佳吟

新築の主人便所も開けて見せ　大連　渡邊木の丸
月賦でも建てたい家の圖面ひき　大連　宮崎白鷺
高層に建つて隣りの子を嫉ひ　大連　藤宮淀月
新築の一軒街にすれて見え　旅順　柳生柳月
新築へ子は窮屈に遊ばされ　大連　長谷川孤聲

○

新築へつゞく嬉しい草の道　高橋月南
新築へ何屆被に屆さ御用聞き

新刊紹介

▲櫻井忠溫全集　櫻井肉彈少將の名はその著肉彈と共に永久に人類の上に君臨するであらう、今度東京誠文堂より豫約發行された櫻井忠溫全集はその〆切が近づいて陸軍當局、各地師團將校集會所、在郷軍人、學校諸官者よりの注文は殺到してゐる有樣である、希望者は至急申込まれんことをお薦めする（東京市神田區錦町誠文堂發行會費毎回一圓五十錢送料十八錢）

▲關西文藝（十月號）特殊創作特輯號、軍鶏（黑井九郎）砲臺工事異聞（葦原道）中隊長と村田一等卒（岡田耕一郎）吹雪の山（堀誠二）赤い坩堝（村田千秋）蠍のある平行線（淳庵）其他評論隨筆を收む（十錢、大阪市天王寺區關西文藝協會）

▲電氣之友（十月十五日號）電氣文明と噪音の研究（社説）ロンドン市に起りたる瓦斯の大爆發（村田工學士）材料と動力とに關する新説、其他（四十五錢、東京京橋共社）

▲ぬかご（十一月號）素人俳句について（水野六山人）ぬかご集、芭蕉の生活とぬかごの進路（山崎北水）其他（五十錢、東京丸ノ内共社）

▲滿洲公論（十月號）仙石總裁に與ふ（遼天生）大連新市議に與ふ（X Y Z）論策鬪話、滿洲隐死部（吾人皆三）以聖化した關東廳幹續譚（夜明太郎）

▲朝鮮研究（十月號）朝鮮の思想（河合弘民）朝鮮と山東との關係（小田省吾）滿蒙夜話（上松光久）南滿の一角より遙に申上候（下村生）其他（五十錢、京城府林町共社）

▲大連時報（第五號）（五十錢、大連市共社）

船舶出帆

日本郵船出帆
●歐洲行 {水戸丸 十月廿三日 香港經由}
●同 豐岡丸 十二月廿日 李浦行
●紐育行 りすぼん丸 十月廿三日

近海郵船大連出帆
●横濱行 {玄武丸 十二月三日 / 相模丸 十二月八日}
●長崎神戸大阪横濱行 淡路丸 十月廿五日
●天津行 {玄武丸 十月廿七日 / 相模丸 十二月一日}
●基隆高雄行 第二養老丸 十二月一日

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行 會寧丸 十月卅一日
●仁川、長崎、鎭南浦、兒島行 {鎭南丸 十一月十三日}
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係に依り變更することあり
水路圖誌「海圖」販賣所 キューナード汽船會社船客業務代理店
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話 {三七三九番 / 七八四六番 / 六七一二番}
大連市監部通若宮橋 專屬客荷取扱店 丸二商會 電話四二六四・五八八八

大連汽船出帆
●青島上海行 長春丸 十月廿四日 / 奉天丸 十月廿七日 / 大連丸 十月三十日 午前十一時
●天津行 {天潮丸 / 濟通丸} 十月廿七日 十一時 / 十月三十日
●天津沽湖航 ...
●登州府龍口行 龍平丸 十月廿七日
●名古屋行 永安丸 十月廿七日
●營口行 長順丸 十月廿八日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連敷島町）永和公司 電話七二七五・七八六八
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）澤山兄弟商會 電話長五二六五・四六八一
乘船切符發賣所（大連伊勢町）ジャパンツーリスト・ビューロー 電五五五四・四七一三番

島谷汽船大連出帆
●南鮮裏日本北海道行 {大成丸 十月卅一日 / 長成丸 十一月十二日 / 鮮海丸 十一月廿四日}
寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電話四七一一・三四八二

阿波共同汽船
●芝罘、威海、青島行 {第十六共同丸 十月廿六日 後七時}
●芝罘、威海、青島行 {第廿六共同丸 十月廿三日 後七時}
●芝罘、仁川行 {第廿六共同丸 十月廿三日 後七時}
●鎭南浦行 長山丸
詳細は貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店 電話六八九一・五〇〇一

大阪商船出帆
●上海福州基隆行 長沙丸 十月廿四日 / 福建丸 十一月二日 / 盛京丸 十一月十六日 三時出帆
●門司、神戸、大阪行 毎十時出帆 はるびん丸 十月廿四日 / うらる丸 十月廿七日 / ばいかる丸 十月三十日 / 香港丸 十一月二日
●朝鮮經由長崎兒島行 關東丸 十一月一日
●北米シヤトル、タコマ行（上海、神戸、四日市、横濱經由） まにら丸 十月廿六日
●紐育行（神戸、四日市、横濱經由） 山陽丸 十一月二日 船客御斷り
●歐洲行（上海、香港、新嘉坡經由） あむうる丸 十月廿九日 船客御斷り
●天津行 武昌丸 十二月二日
●天津沽湖江滿租界埠頭 河南丸 十月廿三日 / 營州丸 十月廿八日
●横濱直行 河南丸 十月廿四日 / 營州丸 十月卅一日 / 武昌丸 十一月七日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
●乘船切符發賣所 ツーリスト・ビューロー
大連伊勢町案內所（電五五五四）同大山通出張所（電七〇三四）同沙河口東薬洋行內（電九五〇六）營口案內所（電三七六〇）撫順案內所（電二五四八）奉天案內所（電一九一四）長春案內所（電一三九三）哈爾賓案內所（電四七八八）
●乘船切符取次所 滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル內電七五七四番
●專屬荷扱所大連市山縣通 國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番
二ホーム荷扱所（電話四八〇二番）當社左記の店所にて貨物發送引受內地各港行連絡引換證發行致します
營口、公主嶺、鐵嶺、開原、奉天、長春、吉林、哈爾賓其他四平街

日清汽船大連出帆
●青島上海行 {華山丸 十月廿六日 / 唐山丸 十一月四日} 午前九時出帆
代理店 大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬荷扱所（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番

ホネツギ専門　X光線
夜間來診教授（新入門隨意）
館長柔劍道五段 前田久郎
常盤橋電交叉點北入口
尚德館 電話八五七五番

神經痛 リウマチス

稀代の名藥　聖地に傳はる

難病が續々救はる

神經痛リウマチスは、其症狀が種々と異り一樣には申されませぬが其苦さは並大抵でなく、眞に同情すべき病氣であり乍ら、唯今の處其適藥が無く患者は徒らに病苦に惱まさるゝのみであります。

最も藥は澤山あるが滿足すべき根治藥は一つもありませぬ。之等の多くは皆西洋藥本位であります中に、獨り我が靈方「野久之」に於きましては、最も古く傳はる我國獨自の方劑で、然も西洋藥の有せぬ偉大な靈妙作用を發現し、續々難症救治の實を擧げて居ります。

これは日本で唯一つの秘方靈藥として古くから知られて居りましたが何分にも特殊の原料と獨特の調製法によらねばならぬ關係上大量の製造が出來ぬため弘く世上に發表することを致さず殊に當家は元々藥を賣つて渡世いたすものではありませぬので唯々傳へて申越さるゝ希望者にのみお頒け致して居りましたが、全治なされし人々から「ぜひ人助けに廣告せよ」と勸められた次第であります。

詳しい事は茲には申されませぬから、〇〇新聞で見た旨ハガキで御申越次第靈方「野久之」の由來其他を記した詳細說明文を折返し御送附申上げます。それにより寄さまが少しも早くお治り下さることを祈つて居ります。

ほれ・すぢ・節々がうづき、痛み引つり捻曲げば不具者となり生命をも奪れる

大和宇陀郡榛原在山邊　藥野莊　電話榛原三番

無砂米糠

澤庵漬用　石粉の絕對入らない　精糧の無砂米糠

發賣元　大連　精糧株式會社　電話九五四六（グイシ巳）

販賣店　市內米穀店、食料品店

大理石の御用は　南滿大理石工場　內田石材店大理石部へ　工場電九九三〇・自宅電七七四〇番

斷然！世界一の眼科藥!!

大學眼藥

眼科專門大家
醫學博士　河本重次郎氏
醫學博士　小玉龍藏氏
醫學博士　松岡與之助氏
醫學博士　三宅良人氏
醫學博士　山中崔之氏
推獎

姉妹藥　大學洗眼藥（十錢入、二十一錢入の二種あり）

『大學眼藥』は、眼科醫界の世界的大家たる五醫學博士が揃つて推奬せらるゝキキメ第一の最も權威ある眼藥であります　されば、日本及び中華民國は申す迄もなく販路は世界各地に行亘り眼科藥として他に比肩するものなき世界一の賣れ行を示し、世界的の信認を博して居るのであります　眼は人體で最も大切な所ですから是非信用ある藥をお選びなさい

效能　トラホーム、はやり目、星目、打撲目、かすみ目、血目、疲れ目、のぼせ目、爛れ目、やに目其他眼病一切に醫學上正しく效力ある高級藥であります

各藥店にあり

『大學洗眼藥』は、學界に於て硼酸より遙かに強力なりと認められてゐる收斂防腐殺菌新藥ノイボルミチンを主藥としたるもので、最も進步した近代的の洗眼劑であります　之で眼を洗へは、眼を清潔にし痛みを緩め、眼の抵抗力を增し、眞に眼を美しくする作用あり、眼脂の多き場合、眼の痛む場合等に先づ『大學洗眼藥』で眼を洗つてから『大學眼藥』を點せば、著るしく眼病の治癒を早める效があります

大阪市　參天堂株式會社　北濱壹

256

滿洲日報 夕刊 十月二十二日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

新規財源捻出により純節約一億五千萬圓
歳入減は約一千萬圓の見込み
大藏省の原案決定

【東京二十二日發電通】明年度豫算における既定經費節約案は主計局最後の原案では最初一億七千萬といふ尨大なる數字に上つてゐたが、連日の豫算省議において種々新規財源を漁つた結果

一、煙草元賣捌直營に伴ふ煙草賣上延納金の一時的收入は省議の結果二千二、三百萬圓を自由財源に充當し得ることゝなつた

一、明年度より各特別會計においてそれぞれ恩給を負擔すること

になつてゐるが、既定計畫の六百萬圓よりも各會計の負擔額が意外に大きく一千萬圓に達するため約四百萬圓だけは一般會計の負擔減となること判明した、更に財政計畫上保留されてゐる新規事項のための一千萬圓の財源その他少額なる諸收入を集め來る時は四千萬圓前後の新財源を得ることゝなつた

右の結果に基き歳出の既定經費節約案を練り直し

一、各省との折衝見込み即ち實現の可能性

一、歳入減を伴ふ節約は成るべく避けること

その他政治的事情を考慮して改訂を加へいよいよ大藏省の節約原案を決定するに至つたが、その節約總額はやゝ減じて約一億五千萬圓節約に伴ふ歳入減約一千萬圓差引純節約額一億四千萬圓といふことに決定した

河北省政府は黒省系で固む

【ハルピン特電二十二日發】河北省政府主席に王樹常氏は黒龍江省旅長馬占山氏が擬せられてゐる

加療中であるが病源が糖尿病であるため相當永引く模樣である

系の在任官吏をもつて政府を固める方針で劉善鰓氏は河北省政府秘書に、王玉科氏は民政廳長代理、顧惠脅呼海總務處長は警察處長に任命され、劉氏の後任は實濟林呼海鐵路局員、濱江海關監督に巴英額氏、巴氏の後任に黒龍江軍第一旅長馬占山氏が擬せられてゐる

減税二億圓を固執
海軍の態度を顧慮せず

【東京廿二日發電通】海軍補充計畫案に關し大藏省では明年度豫算案と共に來る二十四日の閣議に提出し大藏省查定案の承認を求むる豫定であつたが、安保海相が大演習にて二十四日の閣議に缺席するため當日は閣議に附することを中止した、而して大藏省は海軍側の頑强なる態度にお構ひなしに減税實施を唯一の理由として主計局查定案たる補充計畫三億圓、減税二億圓で押切る態度に出づべしと

入につき再調査の結果を聽取協議したが煙草賣行見込と經費節約とで如何にしても一億七千五六百萬圓以上を見込む事出來ず本年より一、二百萬圓の減收は免がれ難い

二、元賣捌直營に伴ふ二ケ月の煙草賣上げ延納金四千三、四百萬圓は唯一の重要新規財源と見られてゐるだけ最も愼重にされたが元賣捌持の煙草ストツク買收に一千二、三百萬圓、保證金三百萬圓。元賣捌所新築借入れ、器具買入れその他直營開始に伴ふ諸費四百萬圓計二千萬圓を要するので殘餘の自由財源は二千二、三百萬圓である

三、郵便、電信、電話收入につき電話民營案を別として現行制度に基き審議したが協定せず、然し一千萬圓程度の減收は免がれぬ模樣である

四、森林收入に對して極力これに影響する經費の節減を避け伐採し賣行狀況を調査したが一千四五百萬圓の大減收となる見込み

その他官業官有財産收入雜收入につき評細に財源を漁り漸く海軍の補充計畫案審議に移り藤井主計局長から既報の如き查定案二案の說明ありしも時間の餘裕なく充分檢討出來ず十時半散會した

新政策を確立し議會に臨む
濱口首相決意を表明

【東京二十二日發電通】濱口首相は二十一日の與黨議員との懇談會席上

昨年七月聲明せる十大政綱は着々實行したが、なほ今後に俟たねばならぬものもあると共に今日に於ては相當情勢の變化も來してゐるから今後新な政策を追加しゆつくり腰を据え之が遂行に當る決心である

旨述べ決意を披瀝したが、首相の意向は來年度以後にて從來の政策にも場合によつて多少變改を加へ更に時代の要求に基き新政策を確立せんとするに在るもの〻如く與黨幹部にてもこれに呼應し新政策を決定し來議會に臨まんとする意向である

専賣益金等減收豫想
大藏省議第六日

【東京二十二日發電通】大藏省豫算省議第六日は二十一日午後二時より永田町藏相官邸に開會、井上藏相、小川、河田兩次官、勝參與官以下關係官參集、既定經費節約の立案及び實現見込みの困難なるに手を燒き海軍補充計畫の查定に入るに先だち租税、印紙收入以外の歳入の再審議をした、即ち

一、平野專賣長官より專賣益金收

秋山大將病臥

【東京二十二日發電通】秋山好古大將は松山から北海道に向ふ途中足指に壞疽を生じ目下陸軍々醫學校に入院

永井次官の言動何等不遜は無い
王外交次長の言明

【上海二十一日發電通】永井次官の發した言葉が蔣介石氏を怒らしたとて一部日本人間で騷いでゐるが、右につき兩氏の會見に立會つた外交次長王家楨氏に聞くに一等國云々はいはず會見中不愉快な應す如きことはなく和氣藹々裡に歡談したと特に言明した

の個々の懸案の解決について特に斡旋するやうなことはない、小幡公使は既にドイツ大使に內定してゐるのだからそれを更に蒸返して支那側に對し承認の諒解を求めるやうなことはあり得ない、蔣介石氏が二十一日の國民政府記念週において演說したといはれる內容については未だ公電に接しないが何等かの誤報がありはしないかとも思はれる新聞によると「一等國云々」の言葉が蔣氏の感情を刺戟したやうに傳へられてゐるがそれは外交辭令として何等侮辱的な意味を持つたものではない、永井次官が日支大局論の一例としてそんな言葉を吐いたとしても、それは蔣氏が眞意を充分に諒解すれば直ちに氷解すべき性質のもので蔣氏たるものがソンな小さな問題で感情を害するとは思はれない、帝國政府としては支那を尊重する意味を述べたことを支那が侮辱する事と解するやうなことは寧ろ夢想も出來ない事でかゝる誤解はやがて氷解するに至るであらう

といつてゐる

單なる視察
使命は帶びぬ
外務省の釋明

【東京特電廿二日發】永井外務政務次官が今回南京を訪問し蔣介石氏との會見において小幡駐支公使のアグレマン問題に言及したことから蔣氏の感情を害し支那側に意外な誤解を與へたとの說に關して外務省ではさりあへず參考に資するために南京上村領事に向け兩氏の會見內容並に問題の蔣介石氏の記念週における演說全部の送附方を命じたが事件そのものについては何かの誤解があらうとして重大視してゐない、即ち

永井次官の渡支は單なる個人的な視察旅行に過ぎず、隨つて何等の責任若しくは使命を帶びてゐるものではなく同次官が今更アグレマン問題は素よりその他

外交辭令を戒告に引用
蔣氏演說の內容

【上海二十一日發電通】問題となれる蔣介石氏の演說は記念週で國難事務終了後の國民政府の責任重大なるを述べ特に外交問題について

我國現在の狀態では帝國主義者の侵略と侮辱は怪しむに足らぬ、我等は切に反省すべきのみ、一昨日一外國外交官が余に對し、「余は中國を一等國として見る、貴意如何」といつたが、我等は斯くの如き侮辱には堪へられぬ

何故に我等は何時もかゝる侮辱を受けるのか我等自から反省せねばならぬ、我等は一致努力し艱難と戰ひ國家の完成に當られ ばならぬ

とて黨員の覺悟を要求せるもので長い戒告演說の一齣に一例として

永井次官の外交辭令的言葉を引用し諸外國の對支態度を述べ黨員を激勵したもので演說全體として見る時は問題でなく蔣介石氏が永井次官の外交辭令を巧に對內問題に利用した形である

大連無電の短波長二重通信裝置完成
一日千二三百通の電信を發受
十一月一日から開始

遞信局では無線通信網の完成を期するため經費約十萬圓を以て豫て大連無線電信局に短波長高速度二重通信裝置を增備方工事中であつたが今般工事全く竣成し試驗成績も豫期以上に良好なのでいよいよ來る十一月一日から主として東京、大阪等を相手とする日滿通信に正式使用の事になつたが右送信機は十キロの水冷式眞空管を使用するほか電波の安定を圖るため最近發明された水晶發振器の設備もありまた受信機も價格一揃二千圓眞空管四十二球の素ばらしいもので現在すでに東京と一分間二百字の高速度で二重通信を行ひ晝間のみでも每日六百通內外の電報を送受してをり晝夜間斷なく使用すれば一日優に一千二三百通の電報を疏通する事が出來全く海底線に匹敵する通信能力を以てゐるので正式使用開始の曉は日滿間通信設備に一大革命を來すものと期待されてゐる

お互に讓歩して解決しやう
海軍補充計畫案の豫算折衝
けふ來連の山梨中將語る

明るく親み深く柔かい線、サージの背廣に小柄の身體を包んだ容姿無造作に結んだネクタイ、これが前海軍次官中將山梨勝之進氏の外貌である、中將は軍令部出仕の海軍大尉押野赤男氏帶同「視察なんて固苦しい言葉はやめませう遊びなんですよ」グツと碎けた話ぶりだこれが前次官として軍縮問題で內閣と海軍省側の中に入り完全に安全瓣の重責を果した所以である、廿二日定期船はるびん丸入港と共にサロンに中將を訪へば「閑職を利用しての遊びだ」と語り作ら語る

久しぶりですよ、征露役後ですからね、かうやつて年月を經て來ても何だかロシヤ兵が顔を出しやしないかなんて氣がしますでも變りましたね、埠頭なぞも殆ど當時の面影はありません、當時私は前の扶桑に乘組み水雷長をつとめてゐましたつけ、それで第三軍の包圍戰を助け保護艦備の任に當り、その後引續き日清戰爭當時支那から分捕つた濟遠に乘り陸軍運送船の警戒に當り一時は大同江に第二軍の兵を九十隻の運送船に積み猿兜石に上陸するまで保護先導をしたものですが、何時も會へば話すんですが、今の金井陸軍大將なぞも當時大尉で一緒になつた記憶も殘つてゐますし旅順陷落の二日目にまた戰死者の累々たる二百三高地をのぞんで感激した頃の事、又は鷄冠山で當時少將だつた一戶大將にすき燒の御馳走になつた事なんか忘れられません、そんなわけで一つには思出の地を廻り今一つは鞍山の製鋼所並に

海軍側て

十年からの懸案だつたオイルセイルの事情の觀察をなし具さにその生產狀況を見て來やうと思ふてゐます、それにこの問題は私もかれてから口を入れた關係もありますからよく見ませう、私はどちらかといふと北の方には行つた事がありますから豫定としては奉天から北平に出やうと考へてゐるのですが大演習前にどうして來たかさいふんですか、私も是非參列したかつたんですが旅行はスケジユールが難かしいのでどうでも發急な事に參列する譯にいかなかつたです、次に大藏省側と海軍省側が

豫算問題

で隨分ゴタついてゐるやうですが何れも決まらなければ困るんですから何とか決定を見るだらうと思ひます、お互ひにある程度までゆづり合ふより仕方ないでせう、次に安保さんの大臣、けだし適任ですよ海軍部內でもすこぶる評判高い方ですからね、私の長官說ですつて？色んな事をいはれてゐますよ

すが私は何も知りません何といつても今東京は留守ですから大演習でも終つたら事業計畫や人事の問題が片づけられるのではないかと見られます

中將は牧野滿鐵囑託に寺見滿より柳樹屯と色々數へられ感興ふかげに多數知名士の出迎へ裡に上陸、午前十一時滿鐵に仙石總裁を訪問した、一泊の上二十三日市中を視察し北上すると【寫眞は山梨中將】

山梨中將日程

二十二日入港のはるびん丸で來連した前海軍次官山梨中將は午前十一時に滿鐵會社を訪問、直に旅順へ往復、同午後六時から滿洲館における滿鐵の招宴に臨みヤマトホテルに投宿したが、二十三日午前九時から忠靈塔並に大連神社に參拜埠頭および滿蒙資源館を視察する豫定

港灣協會の總會
今春五月大連で開催

第四回港灣協會通常總會は來年五月頃大連にて開催に決定したが同協會滿洲支部長（關東廳三浦內務局長）はその準備委員として左の如く依囑するところがあつた

▲準備委員 滿鐵々道部長村上理事、鈴木同次長、酒井同庶務課長、下津同旅客課長、伊藤同貨物課長、伊藤同運輸課長、山領同工務課長、市川同經理課長、羽田埠頭事務所長、關根同海運長

▲幹事 伊澤貨物課長、市川經理課長、關根海運長

民政支署昇格の勅令はけふ公布
關係職員の辭令發表

關東廳では二十二日附を以て豫て勅令公布方稟申中であつた大連民政署管內金州普蘭店貔子窩三民政支署の民政署昇格並にこれに伴ふ同上各支署警務課の警察署昇格及び關東廳警務局內衛生課新設に關する同廳官制改正が勅令を以て公布されたので、即日左記の通り民政署長事務取扱乃至警察署長を任命した、なほ左記發令以外の各支署乃至同警務課の職員は同時に訓令を以て夫々民政署乃至警察署の職員に引直された

關東廳事務官 增田道義 金州民政署長事務取扱ヲ命ス

同 理事官 池田公雄 普蘭店民政署長事務取扱ヲ命ス

同 理事官 武波 貔子窩民政署長事務取扱兼務ヲ命ス

同 警視 增田道義 金州民政署警務課勤務ヲ命ス

同 警部 三浦貞三 補貔子窩警察署長

同 警部 牧田太猪藏 補金州警察署長

同 屬 平井賢三 補普蘭店警察署長

金州民政署警務課長兼務ヲ命ス

同 屬 栗利正雄 普蘭店民政署庶務課長兼財務課長ヲ命ス

同 屬 渡邊喜兵衛 貔子窩民政署庶務課長兼財務課長ヲ命ス

波蘭代理公使視察

在東京ポーランド臨時代理公使ジヤン、フリー、クシグ氏夫妻は來月初旬旅大兩地の視察に來ると

人事

▲山梨勝之進中將（前海軍次官）廿二日入港のはるびん丸にて來連

▲沖野赤男大尉（軍令部出仕）同上

▲長谷川吉次氏（三越大連支店長）同上

▲勝俣喜十郎氏（滿洲牧場主）同上歸連

▲成川善太郎氏（紀州柑橘組合副組合長）同上來連

▲イム・イ・アニング氏（大連駐在英國代理領事）同上

▲前田治三氏（天津領事）廿二日入港濟通丸で天津より來連、關東廳訪問の豫定

▲朝鮮總督府遞信支部各地方學事視察團一行廿七名 廿二日入港長沙丸で天津より來連

▲土肥顯氏（滿鐵地方部庶務課長）嚴父逝去の報に接し二十一日急行にて陸路小樽へ

大觀小觀

間島の共匪、益々暴虐を逞しうす。一體支那官憲はどうしてゐるのだらう。

◇

治外法權を叫ぶ、新支那である筈だが。

◇

永井次官の一視察者としての外交辭令を、蔣氏巧に戒告演說に利用した。

◇

そして外交次長王家楨氏が、永井次官の言動には、何等支那を侮辱するものはなかつたと言明してゐる。

◇

それを永井次官が、重大なる失言をやつたやうに騷ぐのが一部日本人。臍つ玉の小さい日本人。

◇

大藏省、補充計畫費は、飽くまで三億圓で押切るといふ。押切るといふと何だか無理があるやうに聞える。圓滿協定といひたい。

全滿司法官會議 第一日
關東長官、檢察官長より訓示
けふ高等法院會議室で開く

全滿司法官會議第一日は二十二日午前十時二十分旅順高等法院階下會議室において開催、出席者は總員百四名に達し外務省條約局事務官花輪義敬氏、關東廳より中谷警務局長、水谷地方、森本警務、源田財務各課長州外よりは中川ハルピン領事、八ケ代奉天、土谷安東總領事を始め森本大連地方法院長、檢察高等法院各判官、都間關東憲兵隊副官、板野旅順分隊長を始め在滿各司法官等、一同振鈴と共に着席、土屋高等法院長一場の挨拶を述べ中谷警務局長は長官代理として訓示を朗讀、次いで安藤檢察官長より訓示ありたる後一同法院玄關において記念撮影を了り一先づ休憩饗食の後午後一時三十分より刑事問題に對する協議をなした

太田長官の訓示

本日各位の會同に莅み所懷の一端を述ぶるを得るは本官の欣幸とするところなり

官紀綱紀の肅正に關しては常に嚴に戒むる所あり近時官公職に在る者に係る刑事事犯の相繼いで現れたりしは即ち綱紀振肅の結果にして清新の氣風を漲らすものありと雖亦顧て考ふるときは曾て綱紀の弛緩せしに由來するものにして洵に痛嘆に堪へざる所なり而して一度此種事犯の發覺を見んか司法職務の信條たる正義に遵ひ苟も假借する事なく徹底的に之を糾彈し以て社會風敎を維持し時弊を匡救するに努めざるべからず事犯の處理に夙夜精勵せる各位の勞苦は深く多とする所なるも尚將來一層其の重責を露すに遺算なきを期せられんことを望む

輓近世相の變遷は益司法事務の增加を來し其の內容亦頗る複雜多岐にして之が圓滑なる處理に關しては各位の勉勵に俟つ所愈大なるものあらんとす各位は其職司の重大なるに鑑み常に急なる內外の情勢に致し高邁なる識見を抱持して法の活用に力め以て處務の適正と處理の迅速とを期せらるべし殊に司法の職に在る者は自ら崇高なる人格を必要とすると今更言を俟たざる所なれば居常其の言行を愼み苟も世人の疑惑を招くが如きことなからんことを要す各位は宜しく此主旨を體し部下職員を指導監督し以て司法事務の威信を發揚し一般社會の信賴に背かざらんことに勗めらるべし

盜犯等の防止及處分に關する法律の條章は本年九月十日より關東州にも施行せられたるを以て各位は既に深く考究せられたることろあるべしと信ずるも該法は刑法に規定する正當防衛につき之が立法解釋を爲し以て衛權の行使を安固にし且短期を以てして改善不能なる常習强竊盜犯人に對し其の刑を加重して隔離期間を伸長し仍て以て社會の防衛を全うし併せて犯人の改善を圖るを目的とするものなれば各位は深く思を立法の神に致し其の運用に過誤なからんことを望む

檢察官長の訓示

本日茲に司法會議に際し檢察警察事務に關し所見を開陳するを得るは本職の欣幸とする所なり

一、關東州に於ては過般諸種の

走馬燈
茶塘生

悲觀樂觀無用(下)

價によつて前途を抽くとすれば問題は背後地にあるが、この背後地、今日の滿洲は十年、二十年、否、五年前の滿洲ではないのである。山東の移民も、一、二年で種子ぎれのやうに、餘り話も聽かなくなつたが、數年前は年に百萬と稱したものである。その百萬の移民が、どこへドウ行つたか、影も形もないやうなのが、滿洲の偉大といへば廣大さてある。

◇

この廣い廣い滿洲に、鐵道の一本や二本、引ッ張つたところで一體、何となるでせうか。

◇

ドイツが五千萬元とかを奉天側に貸すといふ。支那としては耳寄りな話、否、われわれ滿蒙の開發を所望するところのものは双手をあげて歡迎せねばならぬところであらうが、惜い哉、ドイツにタンな金が餘んでゐるであらうか、それかちが抑も疑問だ。

も、金はない、現金はない、借款の形式で例の機械やら、いろいろの鐵道材料を昇ぎ込むのだとも、觀られぬことはないが朝に夕を測ることの出來ぬ支那に。賢明なる貧乏國、ドイツがそんな水業なことをするであらうか、いぶかしい。

◇

それは兎に角として、廣い廣い滿洲だ。高梁畑ばかりが朝から晩まで、大連から長春、否、ハルピンへ行つても、あれから呼蘭線、洮昂線などに往つても、明けても暮れても高梁畑の中ばかりを走られればならぬのだ。

◇

それは鐵道の通つてゐるところばかりなのである。それ以外、未開拓地がウンと殘されてゐるのである。そこに鐵道の三本や五本、引ッ張つたとて、何の事はない、結局は、この滿洲を開拓することになるのである。而して結局は、あらゆる產物は滿鐵なり、大連なり、葫蘆島なりに集まり、海外へ搬出されることになる外はないのである。

◇

鐵道の敷設者、經營者は何者であつても、結局、この滿洲の開發されて行けば、鐵道や大連を超越して、日本の人口問題、食糧問題が解決されて行くといふことになるのである。

◇

モノは考へ方一つ、悲觀も無用、樂觀も無論、無用である。われわれは頭を冷靜にし、肚を大きく持つて、大局高所から達觀せねばならぬ。不景氣として、また反動して恢復して來る。殊に滿洲の開發內容が、だんだん充實し、複雜化して行くと、鐵道の一本や二本、新に敷設されたからとて、直に消化され盡し、堆貨また堆貨といふやうなことが起らぬとは限らない。

◇

も少し肚を大きく持つと、日本の食糧問題、尤も今年は豐年貧乏とあつて、日本內地も米が餘りよく出來すぎて困つてゐるが普通の場合であると、この滿洲の開發の速度が、港灣などを修築してゐる以上に進むことに氣を留めればならぬ。葫蘆島が三百萬トンぐらゐの呑吐に可能なりと設計して工事を進めてゐるそれが竣工する頃には、滿洲の開發による特產物の增收は四百萬トン、五百萬トンとなるのである。

乃木大將とステッセル將軍が 條約を結んだ光輝ある記念卓子
戰跡保存會と關東軍の盡力で 水師營會見所に歸る

◇…日露戰後 の際彼我兩軍の代表的名將たりし乃木將軍とステッセル將軍が開城談判を締結の會見所として洽く知れわたつてゐる旅順郊外水師營は當時我が第一師團衞生隊繃帶所に當てられてなり、兩將軍會見當日たる卅八年一月二日には兩將軍以下各幕僚連は同所設備の手術臺に白布をかけて卓子代りとしたものをなかに差しはさんで、戰史上光輝ある旅順開城の約を締結したのであるが、この記念すべき卓子は戰後東京軍醫學校に移管され、戰時に於ける衞生施設の

◇…參考資料 として保存されてゐた、しかるに滿洲戰跡保存會では逐年增加する內地よりの戰跡見學者に戰役當時の原狀のまゝを觀覽せしめたい趣旨から關東軍々醫部の盡力でこの卓子を水師營會見所へ移管し舊狀に復せしむる樣陸軍當局に對し懇請中のところ、この程當局からその趣旨を諒として右卓子を戰跡保存會あて送附して來たよつて同會では去る十九日水師營會見所に備へ付け舊時を偲ぶことゝなつたが、この

◇…手術臺は 長さ六尺、巾一尺八寸、高さ二尺五寸で、奉天會戰の際田義屯において繃帶作業中敵の飛彈のために受けた彈痕があり、そゞろ當時の激戰を想起せしめるものがある

海上の御生活恙なく 聖上、神戶にお立寄
江田島行幸の御途次

【神戶二十二日發電通】去る十八日横須賀御發航以來黑潮峰る太平洋上に親く海軍特別大演習を御統監あらせられた大元帥陛下には、五日間に亘る海上御生活を終らせられ二十二日江田島行幸の御途次神戶港に御立寄り遊ばされた、大觀艦式當日御親閱の御先導艦の榮を荷ふ足柄を始め羽黑、那智、妙高の四隻は朝來相踵いで入港、御召艦の入港を待つうち午後二時大阪灣の彼方より御召艦霧島は前檣高く天皇旗を輝かしつゝ四隻の驅逐艦に護られて辷るが如く港內に入り、先着の四艦より發する殷々たる皇禮砲の轟く中を午後二時半羽黑の南方に投錨したかくて陛下には四時半汽艇にて羽黑に御移乘高橋知事以下に拜謁仰付けられ五時再び皇禮砲の轟く中に四驅逐艦を從へさせられ暮色迫る瀨戶內海を江田島に向はせられた

大演習中の珍事 巡洋艦衝突
舵を誤つた「阿武隈」 「北上」の横腹に大破損

【東京二十二日發電通】今次の海軍大演習に參加した二等巡洋艦阿武隈(艦長野原大佐、五千百七十噸)は二十一日演習最終日拂曉豪雨を冒して小笠原島南西から北進中、午前三時ごろ舵を誤つて前方行進中の二等巡洋艦北上(艦長園田大佐、五千百噸)の横腹に衝突し阿武隈は艦首に、北上は艦側に大破損を受け兩艦は遂にそのまゝ演習を中止して横須賀に歸港したが、大演習中に巡洋艦の衝突せる事のために死傷者は出さなかつたは例がなく近く査問委員會を開き嚴重審査の筈である

大宮御所に 皇后陛下
秋の一日を樂しく御暮し

【東京廿二日發電通】皇后陛下には廿二日午前十一時十五分大宮御所に行啓、御三月振りで皇太后陛下に御對顏種々打解けた御物語を遊ばされ御晝餐を共にせられ、皇太后陛下より御姫の御詠詞など述べられ秋の一日を樂しく御暮しの上四時宮城へ御還り遊ばさる

優良兒表彰
委員會協議

二十四、五、六日の兒童愛護デーにおける優良兒表彰について二十一日午後三時から協和會館に委員會を開き審査に關する細目打合せを行つた結果、この三日間に各學校では午前十一時から正午までの間に於て走力、跳力及び懸垂力につき日本體育聯盟制定第一テストを標準として檢査し、身體發育、運動能力既往及び現在の疾病異常及び學力を審査して各校尋常六年生中から三名宛の代表的兒童を選拔する筈である、尙審査は左の委員が分擔して行ふ

委員長 田中市長
委員 武田博士、金子博士、盛醫長(滿鐵)塚本醫長(同)日下醫師會長、山本體育主事(關東廳)淺野視學(民政署)川村視學(市)

朝鮮疑獄
けふの公判

【東京二十二日發電通】山梨大將に係る瀆職疑獄事件續公判は二十二日午前十時より東京地方裁判所陪審法廷に開廷、山梨大將以下各被告出揃ひ證人元朝鮮總督秘書官依光好秋の訊問に入る、小中裁判長は肥田が廣島で保釋出所後渡鮮し總督官邸に毎日出入し肥田の口から總督官邸に根城を置いて利權問題につきちよい〳〵話が出た、その利權問題とは取引所の事を言ふものでこの邊に總督との間に諒解があつたらしい、又取引所問題が成功すればその儲けで朝鮮を引揚げ內地に歸ると肥田からよく聞いた事また自分としては性の良くない肥田を山梨大將に近づけるは良くないと思ひ總督に注意し、そのうちに肥田が露骨に利權運動をするので心配し遂に總督も婉曲に肥田の官邸出入を斷つたが、肥田は之をきかなかつたので一時は斷然出入差止めの形となつたことから最後に昭和三年十二月二十日朝鮮の富豪を招き川崎を主賓として宴會を開いたが總督は宴會には

秘書官 を入れなかつた事などを詳細に陳述、淺利局長が自分と通謀し肥田を排

事など全く嘘だと證言し肥田は右證書中自分に不利な點があると激昂した語調で反駁し、山梨も亦總督官制には秘書官に重要な職務を與へて居らぬ事等より依光の證言の當にならぬ事を詳述した、次で朝鮮總督府囑託尾間立顯の證人訊

駐滿部隊と警察團への 本社慰問品
けふそれ〴〵寄贈す

本社二十五周年並に新築落成記念事業として本社々會奉仕部は滿陸軍各部隊並に沿線各地警察隊に對し、慰問品を寄贈すべき「何を贈るべきか?」として廣く一般より寄贈品種類を募集したのであつたが、その後軍司令部及び關東廳と協議の結果、運動具、圖書等を贈ることゝなり、軍隊側への寄贈品はルガン、排球具三十五組は關東陸軍倉庫へ、警察側への寄贈品は巡回文庫三十組は旅順滿日支社より關東廳へ二十二日午前…出た

二道溝方面でも共產黨 殺傷・放火の大暴虐
穀物、貸借類を燒棄のうへ

【間島特電廿三日發】電線切斷のため最も氣づかはれてゐる二道溝方面の模樣については未だ詳報がないが、その後の入報によれば、廿日午後九時より廿一日午前一時頃にかけて同管內各所に共產黨の集團が現れ穀物に火をかけ、貸借書類を燒棄し、朝鮮人民會參議員崔某方を始め數戶を襲ひ殺傷放火の暴虐を働らき鮮人私立學校一、支那學校一を全燒せしめその他支那學校及び民家數軒に放火(未遂)したことが判明した

空巢狙ひ捕はる
大連市內を荒し廻つた

最近市內各所に空巢狙ひが出…その被害もおびたゞしいので…各署ではこれが豫防及び犯人…に大童であるが、小崗子署では…査中、廿一日午後八時ごろ市內平和街方面を徘徊して居るのを逮捕し取調べた結果、去る九月廿五日沙河口元町藤田誠一方より衣類三點(價格三十圓)を窃取したほか窃盜五件を自白した、同署では尙引續き餘罪多數ある見込で取調中

日支蹴籠球試合
兩軍メムバー決まる

既報の如く來る二十五日午後四時より大連運動場、同日午後八時より神明高女屋內コートに於て滿鐵大學豫科全大連の蹴球籠球の日華對抗戰が擧行されるが兩軍のメムバー左の如し

蹴球

	日	華
FW	藤田 邊 藤 葉 澤 垣 間 上 本 本 / 齋 內 多 名 昭 飯 古 編 立 山 西	華成 明 認 援 義 穎 一 堯 鈞 助 / 榮 忠 寶 德 汝 宗 福 懷 學 百 究 / 何 蔡 劉 康 馬 王 鐸 宋 張 李 丁
HB		
FB		

補缺(大連)前田、川田(馮庸)康美一、劉文林、盧成模、黃耀東、馬世昌、朱連三

籠球

F	田田田本古浦井崎瀨上木中瀨
C	森富羽宮須三酒安岩水佐山黑
G	

華風、繡春、馬李 清、武、繼、壯、成馬 懷、麟

補缺(馮庸)宮萬育、殷心如、董振文、楊成德、傅祥端、張赫晖、張赫昭▲監督崔維周、徐國祥▲競技幹事陳錦江

百圓札窃まる

市內聖德街四丁目一一八番地雜貨商林八十治方では二十一日大掃除中、午後一時より同三時までの間に自宅臺所机下にあつた鮮銀百圓紙幣一枚を何者かに窃取され沙河口署へ屆出でた

べに入る、尾間は昭和三年六月頃から肥田と知り合つたが山梨と肥田は親分乾兒の關係で公私の援助をしてゐた事又總督の就任前何處からか少からぬ金二萬圓を借りる事になつた、それには肥田が仲介に立つた樣である、と述べ正午

各務ヶ原機 衝突墜落
搭乘者生命危篤

【東京二十二日發電通】陸軍省着電二十二日午前六時二十分各務原飛行第一聯隊附航空兵少尉は甲式四型戰鬪機を操縱飛行練習中僚機と衝突し落下傘に依つて降下せるも遂に傘が開かず飛行場附近に墜落重傷を負ひ生命危篤である

米の賣崩しも 防止協議
農林商工兩省

【東京廿二日發電通】政府が米穀對策に苦慮してゐる裏に乘つて盛んに賣崩しを行ひ米價を暴落させて巨利を博し生產者を窮めてゐるものあり、農林省內には暴利取締令を改正して斯かる賣崩者をも嚴罰に附すべしとの主張あり目下商工省と協議中である

裸一貫大成功

裸一貫の小僧から奮鬪して一億の大金持となつた寺田甚與茂翁の金儲け綺談「講談倶樂部」十一月號にあり面白くて爲になる名記事!

全滿中等學校 ア式蹴球選手權大會

十一月二、三日大連運動場で

(申込締切)十月三十日(申込場所)本社事業部

主催 滿洲日報社

滿鐵に運賃の 値下げを交涉に
紀州蜜柑の滿蒙進出計畫で 成川副組合長談

は今回大連三越支店長に榮轉し廿二日入港のはるびん丸で家族同伴來連、本店に榮轉の大仲齊之助氏等に出迎へられたが、長谷川吉次氏は

紀州蜜柑の滿蒙進出は數年來頓に增加し四年度は三十七萬梱を大連に陸揚し、その七割より六割五分を奧地に輸送、特に和歌山縣よりは高橋技手を常置して販路擴張に力めてゐるが、廿二日入港はるびん丸で紀州柑橘同業組合副組合長成川善太郎氏が來連した

今度 來たのは元來我縣の柑橘類は滿鐵線によつて奧地に捌かれてゐるが、近來東支鐵道が貨物の吸收に全力をあげ本年の如き北日本汽船會社と特約のうへ敦賀、浦鹽經由東支線によつて哈爾濱方面に運ぶ計畫を樹てボツ〳〵實行期に入らんとしてゐるが、東支では運賃を低下して貨物を採るの手段に出てこれを滿鐵線によるよりも一梱包十二錢五厘も安く してゐるのでこの際滿鐵でも一奮發して運賃を値下して貰おうと交涉に來たものである、私達の方では需するに中間經費を節約して需要家を出來るだけの安値で賣るのを目的としてゐるのでどこから送つても好い樣なものだが、この際運賃交涉の上双方好い樣に考へて來たのだ、從つて話さへ纏まればすぐ歸る、勿論この話は今に初つたものでなく昨年視察員を特派した時からの話なのである、それに

今年 は五十萬梱出すことになつてゐるから是非交涉を早く實現したい、又例の市場問題も當方では直接關係があるのでその推移を注目中である、いまのところ何ともいえないがなんなら輸出組合法によつて組合を組織して直販賣をやらうといふ向もあり、また角各方面から注意されてゐる、こちらで賣られる種類は雲州八代なんてものが一番の樣だ、私の村の有田のものは從來京阪神を主にしてゐたが今後は滿洲にも出すつもりである【寫眞は成川氏】

素晴しい內地のデパート熱
長谷川氏の話

三越本店通信販賣部長長谷川吉次氏

語る 大連は初めてです、土地なれないものですから何分よろしく、內地の不景氣ですか非道いですれドン底といひますが何處がドン底だか解らないのですからやり切れませんよ、三越としてもこの不況時の切拔け策としてなるべく安値なものを供給する方針で自家生產を行ひ中間手數をはぶき安く良質なものを市場に送らうとしてゐるのです、次にデパートの發展に內地においては素晴らしい勢でこれにより市中商人が困難を感じるのは時勢としてやむを得ないでせう、だがこれは市中の商人を壓迫する意味でやつてゐるのでなく需要者の要求によるのだから仕方ないでせうれ

入場券問題で 學校側陳謝
學生側尙釋然たらず 早大に怠業續く

【東京二十二日發電通】廿一日より事實上の盟休に入つた早大學生の自治權獲得の要求は益々眞劍味を加へ、全學生の盟休に入るべきや否やを決すべき協議會は二十一日午後三時より四十七號教室に開かれたが、學生聯合委員會は大多數を以て卽時盟休斷行の硬論が勝を占めた、次で午後六時から會場を大隈會館學生ホールに移したが午後七時二十分學校當局から田中常務理事外各部長が委員會に出席を申込み席上田中常務理事より入場券分配問題に就ては學校に手落があつた事は誠に申譯なく許して貰ひ度いが此の事は水に流し明日からは授業を受けて貰ひ度いと陳謝して退席したが學生は尙釋然たらず採決の結果二十二日は授業を受けず怠業するに滿場一致可決し、二十二日は各クラス會を開き全學生の選擧を集め學校側が反省せぬ限り學生側は怠業を續け時期を見て斷然ストライキを敢行する事となつた

遺族らの眼に 感激の淚光る
けふいと莊嚴に執行された 滿鐵殉職者追悼會

第四回滿鐵會社殉職者追悼會は穩かに晴れた廿二日午前十時から滿鐵協和會館北側庭內で執行された祭壇前には滿鐵總裁、社員一同の花環が飾られ香煙縷々として靜かに秋の空に流れて行く、定刻

仙石總裁 藤根理事以下七理事(大平副總裁、大藏理事缺席)社員代表の各次長、所長、沿線社員代表、一般參列社員、鐵道教習所生徒等一千數百名着席、式場兩側の天幕內に居並ぶ百餘名の日支殉職者遺族(內日本人七十五名)の中には早くも感激の淚を流す人も見へた、各宗職業入場、導師明照寺作職吉武惠雨師の讀經終つて仙石總裁は靜かに祭壇に進み、力強い感激の言葉をもつて追悼の辭を述べ

在天の靈 のその功績を讃へ、社員總代として市川健吉氏同じく追悼辭を述べた、日支僧侶達の讀經のうちに施主仙石總裁は再び祭壇に進みて玉串を捧げ、次いで遺族達の燒香に移つた、乳兒を抱へた若い未亡人、日燒けした顏に深い皺の切れ込んだ老人の遺族達の顏には淋しいなかにも一樣に輝かしい感激が滿ち溢れてゐた、百數十名の遺族の燒香も終つて各理事、社員代表後援會社代表その他代表、一般社員の順序にてそれ〴〵燒香あり同十時五十分莊嚴裡に閉式した【寫眞は追悼の辭を朗讀の仙石總裁と式場】

上水道鐵管掃除

大連民政署水道係では二十四日から二十九日までの六日間左記日割を以て市內の鐵管掃除を行ふと

▲二十四日 眞金町全部、聖德街五丁目、四丁目、三丁目一部▲二十五日 王陽街全部、福德街、萬歲街、永安街の全部▲二十六日 秋月町、雲井町、三春町、日吉町の全部▲廿七日 聖德街三丁目、二丁目、一丁目、同春街▲二十八日 花園町、水仙町、董町、長者町▲二十九日 山吹町、菖蒲町、白菊町、千草町、早苗町、若葉町

俠艶一代男（94）

米田華紅作　伊藤幾久造畫

狐か狸か（四）

「何か御用でごぜえますかれ？」

か組の滯吉も油斷がならないので、迂散臭さうに、その遊び人風態の若者を見据えた。

「へえ、こちらのお役割に少し許り、用事がございまして、お伺ひ致しやしたが、何やらお邸はお芽出度事で、ごつた返し、部屋で待つてゐろと云ふお言葉なので、こちらへ參りますと、實はその、若衆さんとのお物語り、惡いとは知りましたが、すつかりと伺ひやした。

えへッヘッへゝゝゝ、誠にどうも相濟みません」

「さうですかい？聞かれたとありや仕方がございませんや」

「ちえッ！氣持の惡い話ぢやれえか？お前もお前だ。何で狐鼠々々と遣つてくるんだ。何も俺たちが無事相談をしてゐるわけぢやなし聞かれて惡いこともれえが、すると事が氣に喰はれえな」と、金次は相變らずな一本氣からすぐと憤氣になつた。

「まア金次！いゝから捨てときれえ。時にお前さん！」と、滯吉は遊人に向ひ「お邸の方とは御懇意な間柄でございますかい」

「へえ、あつしは四谷大木戸近くに住んでゐます、三藏と云ふケチな野郎で、どうかまアお見知り置きを願ひやす」

「これは御丁寧な御挨拶で恐れ入ります。私アか組の……」と、皆まで云はせず、遊人の三藏は急に手を振つて、制しながら「存じて居りやす。どうかお控へなすつてお免んなせえまし」

「俺は金次といふもんだ」

立ち聞かれた腹が癒えぬか？打つ切ら棒な挨拶を叩きつけた。

「へえ、唯今向ふでお役割から伺つて參りました。威勢のいゝお若衆さんださうでごぜえまして、えへッヘッへゝゝゝ」

「ちえッ！氣色の惡いことを云つてくれるな。えッ！氣色の惡いことを！」

「へえ、お氣に觸つたら、どうか御勘辨なすつてお免んなせえまし」

滯吉は、何か急に思ついた風で「三藏さん。お前さんは矢張、こゝでこれの」と、手で盃を伏せる眞似を見せ「お仲間でごぜえますか！」

「と、どういたしやして！えへッへゝゝ、お察しのいゝことでごぜえます。實はそのお役割の小遣ひ稼ぎ、錢差しを市中へ賣らして貰つてゐるのでごぜえますよ」

「ふむ、ではお前だれ。大木戸の島屋と云ふ太物問屋へ度々無心に出かけるのは？今度行つて見な！この金次がお待ち申してゐてやるから……」

「御冗談で……そ、そんな事アございやせん。ほんの小遣ひ錢稼ぎあちこちへ御用をお願ひしてゐるのでごぜえます」

「もういゝよ」と、滯吉は不平顏の金次を眼で抑へ「こいつは少し氣が荒え調子者なので、惡く思はれえで下せえ！」

「へえ、もう前から承知致して居りやす。か組の龍吐水持の金次さんと仰しやれば、江戸市中でも知られえ者はれえ位に、當時賣出しのお若衆さんで、えへッヘッへ……」

「やいくッ！」と、金次が噛りかかれたか「詰られえ事をぺらくと云つてくれるな。江戸市中へ龍吐水持なんかで、氣の利かれえ名前を賣つて、お譽りこぼしがあるものか」

「左様で！」と、遊人三藏はケロりとし、小馬鹿にする風な笑ひを見せた。

「胸糞が惡くならア！」

「これはお氣の毒さまで！別に惡氣があつて、申すわけぢやれえんでして……」

「當り前よ。か組の金次はな、火つきが早えんだ。いい加減にして置きれえ！」

「へえ、物騒なお方でごぜえますな」

「まだ吐しやアがるのか？」と、金次は本當に腰から怒りを覺えて立ち上りかけた。

「いえ、なに……こちらのことで……えへッへへ……」と、また空笑ひに紛らした。

映畫興行戰に新記録をつくる

九條武子夫人「無憂華」

▼…秋の日本映畫界を完全にヒツトして出た東亞の九條武子夫人「無憂華」が異常なセンセーシヨンを惹き起しつゝ近く大連でも上映されやうとしてゐる、何がこんなに人氣を集めたのか？言ふまでもなく一世の麗人九條武子夫人の女性に對する偉大な吸引力ではあるが、武子夫人に扮する主演者を懸賞募集し鈴村京子と三原那智子の二人の九條武子夫人の容貌に似た女性を得たことも宣傳上大いに有力な武器であつた、

▼…次いで西本願寺及大谷家との折衝諒解が圓滿に進み鑑華殿、西大谷その他生前の九條武子夫人に縁故の深い場所をカメラに納め得たことは西本願寺の信徒を中心として生佛の九條武子夫人傳映畫に力強い興行價値をつけた、そして巧に教義の宣傳をとり入れ乍ら九條武子夫人の人間性を描くことを忘れなかつた點は信徒に安心を與へる映畫となり、一般觀衆には興味をそゝるに充分であつた。

▼…興行者が西本願寺を中心として前賣券を發行し善男善女を動かしたことは既に九十パーセントまで成功してゐる、そして今、大連映畫界の興行戰に古い作戰ではあるが、特に新しい記録を生み出しつゝある物凄い前賣券の發行が傳へられてゐる。本願寺側では「決して興行者の手先になるのでない百のお說教をするよりもこの無憂華の映畫を見ていたゞいて武子さまのお示しになつた教義を信者にお傳へしたい、これが我々の使命である」といふのだから熱心なことは驚くばかりである、

▼…その熱の迸しりとして三越が未だ取扱つたことのない映畫館の入場券を前賣してゐる、これは賣行の如何よりも三越を動かして前賣券を取扱はしたといふ點が注目されてゐる、また鈴木呉服店は飾り窓を一つ提供して「無憂華織」を陳列宣傳してゐる、まさに無憂華時代と言つてい〻程の騒ぎ方であり宣傳であり興味の中心である「寫眞は三原那智子の九條武子夫人と岡田靜江の侍女幽貴」

棘の園　リチャード・バーセルメスが主演する人情劇、天然色發聲映畫でコンスタンス・ベンネット孃が助演してゐる（常盤座上映）

漢舞踊團　大盛況

第二夜も滿員

大連滿鐵社員倶樂部主催本社後援の石井漢舞踊團公演の協和會館に於ける第二夜は前日の好評から更に人氣集まり定刻前に來會者は固定席に溢れ補助椅子を出す滿員の大盛況を呈し大々的成功裡に大連公演を終つたが、本日は本社講堂に於て「颯爽舞踊」を講習し午後二時より彌生高女講堂に於て女學生のために舞踊詩を見せた

好評の女萬歳

廿一日初日で歌舞伎座に蓋をあけた女萬歳千鳥會は初日早々好評を博しエログロとナンセンスを呼び物に面白い舞臺を見せ殊にかもめ蝶々の勸進帳、小蝶の女道樂は大喝采で力丸、さんばの曲彈きは一座の壓卷の聽きものとされてゐるが、捨丸一座よりもモダン味のあるところが歡迎されてゐる

噂話

歌舞伎座の女萬歳千鳥會は「三四郎」なんてエロでいさゝかインチキなものがあるので尖端人大喜び▲もつとエログロのインチキなものになれば興行價値滿點だのにと慨がる▲「無憂華」時代を出現しそうな景氣にすつかり氣をよくした浪速館は「無憂華」の印半纏を染めさしたとく▲映畫界も世智辛くなつたので色々と新興行法が考へ出されるが▲今度は大日活で廿三日から三週間ブツつゞけに「この太陽」の第一篇から第三篇を上映するので▲三週券といふのを賣出す、この三週券は階上階下共通で一圓八十錢、一週券は階上、九十錢階下七十錢

千惠藏に就いて（下）

白藤愛光

嘗て千惠藏が來連した當時、同伴の撮影部長のS氏に會つて、僕は日本映畫の多產主義を批難したと、S氏はそれは常識として既知のことで、千惠プロは茲二三年、どうしても多產主義を奉じなければならぬ理由に就て諒解した。その言葉の裏には明かに、千惠藏の藝術が多角的であることを揚言したものであることはよく解せられた。

成程、千惠藏は諷刺の俳優である。殿樣も魚屋も、劍豪も浮浪人も、この人の表現は確に何れの型にも囚はれず、斷然個々の性格を現して一頭地を拔いてゐる。

彌落した脱妻にも型があつた。昨今白熱的の人氣の頂點にある大河内にも、もう既に腐れ縁に似た型が鼻について來た。長二郎然り寛壽郎同然である。然し、これ等俳優の興味も、一定の型も、謂はば惚れた笑くぼ同然に、ファンにはもうその興味或は型が一つの憧憬の重點となつて、恰も慢性稀患者のやうな病症に罹つてゐるのだ。然し、それは軈て彼等が、浮氣澤山なファンの群から見放され紙屑のやうに捨てられる序曲とは知らないのだ。

實に其處に千惠藏の多產主義が出發すると察しられる。

彼は悠々として製作し、敢々として發表する。資本主義的經營を誇る日活の分營として、たゞより多くを創る事を强られるのだ。

ではどうして「瀨次小僧出現」や「逃げ行く小傳次」といふやうな、興行價値的に貧しいものを製るかといふと、それは實に千惠藏のまどろつこしさ……なのである。僅かに伊丹萬作の指針的作品の外試作的に創られたこれ等の作品が俄然一九三〇年の映畫前線に躍飛したとは何といふ大きい皮肉だらう。

もうトーキーになつてから洋畫製作の傾向が一變して不人氣の折柄、もう國產映畫がそろくと芽を出しても良い時代である。期待すべきは千惠藏映畫だ。

大連　JQAK

十月廿三日午後五時五十分

▲支那語講座（初等科第二十課）滿鐵學務課秩父固太郎

以下内地放送

▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

(一) 第八千七百九十號 (木曜日) 滿洲日報 昭和五年十月二十三日
婦女界 十一月号
冬の子供服と編物手藝号
アラ素的! まア可愛い!!
冬のお支度はゼヒ婦女界で!!
冬の婦人子供服新型七十二種
冬向實用編物新型百四種
獨身婦人の座談會
何故彼女達は賣れ残り者の悲哀を感じなければならないか?
何が私をさせたか
洗濯屋泣かせの新洗濯液クリーナ
動脈硬化と脳溢血
季節向の惣菜料理二十五種
我が家の自慢の漬物二十種
定價一冊五十錢
婦女界社
滿洲日報
滿日社印刷所
株式會社 大連商業銀行
一般銀行業務確實に御取扱可申候
日本切
洒落本大系
第一回配本 十月廿七日
豫約募集
六合館
豫約募集
世界探檢全集
全十二巻
氷山と大沙漠と深海と舞臺は雄大な地球全面だ
實物出來・全國各書店に有り
第一回配本 アフリカ篇(上)
責任編輯 原田三夫 松山思水
(1)北極篇 (2)南極篇 (3)日本篇 (4)亞細亞篇 (5)阿弗利加篇(上) (6)阿弗利加篇(下) (7)濠太利篇 (8)南亞米利加篇 (9)高峰篇 (10)海洋篇 (11)猛獸狩篇 (12)學術篇
萬里閣書房
大日本佛教全書
全百五十巻 第二回會員募集
綜合ヂャーナリズム講座
重版出來
編輯 千葉龜雄 大宅壯一
内外社

旅順

旅順美術協會作品展覽會

出來榮え期待さる

旅順美術協會の第一回作品展覽會も期日迫っていよく來月一日から三日まで高女及び圖書館に於て盛大に開催さるゝ筈で、目下第一部東洋畫では御影池學務課長を初め二十餘名、第二部の洋畫では坂本高女、滿田一中、塚本二中、池田師範等各中等學校の圖畫科教諭を筆頭に三十餘名、又書では關東廳秘書課小館白雲氏、長尾視學官外二十餘名其他彫刻、印畫では軍人後援會の伊澤氏等各三十名のアマチユアーが押すなくの狀態で目下それぐ苦心の傑作にその百パーセントの技能振を發揮せんと日夜心膽を碎いてゐるが、二十三日の締切日には一齊に出品を締切り早速會場に搬入陳列する筈で以上全旅順の美術家を網羅せる同會の第一回展覽會が如何なる出來ばえを見せるか蓋し初めて試みらるゝ展覽會として景勝地旅順の秋を一層に飾ることであらう

出動部隊歸營する

長春附近に於ける秋季演習參加の爲め出動中であった歩兵第九聯隊及び旅順重砲兵大隊はいづれも二十一日午後五時三十五分旅順驛着列車にて歸旅、隊伍整然ほ蛇を作

色魔出沒　不安に脅ゆ

って歸營した

最近新市街方面の陸軍官舍方面に限る色魔が出沒するので憲兵分隊及び警察署に於ても極力犯人の搜査に努めつゝあるが色魔の侵入を受けた官舍も既に五軒に及び餘程部内の樣子を承知しゐるもの、如くにして幸ひ彼等の目的は達し得ずいづれも失敗に了り逃走せる次第で該色魔は年齢二十四五歳の日本人にて巧に主人留守中であるを女ばかりの官舍に侵入し怪しき擧動をなし金品等は絶對に要求せざるものでこれが爲め主人出張中の妻君連は隣近所へ宿りに行く始末である

旅順醫院更迭

關東廳旅順醫院藥劑部長齋藤淸彫氏は今回大連阿片專賣局へ轉じ後任には九大より古澤平太氏來任、内科醫師時任寛雄の後任には九大より佐藤榮氏が來任する筈で尚臨井小兒科醫師の後任は奉天醫科大學小兒科より津嚴末男氏が來任すると

洗濯組合創立

旅順に於ける和洋洗濯業者一同は近く集合の上組合を創立し共同一致事業の發達共同請負原料の共同購入不正就業の取締を始め各方面の合理的改善を爲す筈である

安東

列車區靑訓優勝

參加十二チームに上った　全安東軟式野球大會

安東新報社主催安東運動具店後援の全安東秋季軟式野球大會は十七日の祭日と十九日の日曜日とに擧行されたが參加チームエー組八ビー組四計十二チームの多數に上り二日間に亘って猛戰猛鬪の結果エー組は運友列車の兩強豪の優勝戰となり十九日午後三時より驛前グラウンドに於て球平塚、畠筒瀨、石井三氏審判のもとに列車區先攻にて開始せられ終始接戰に次ぐ接戰を演じ遂に四對三を以て列車區優勝ビー組は青年訓練所對鷄冠山軍ピーとの對戰となったが鷄冠山軍問題にならず二十二對二といふ大スコアーを以て青訓優勝した、終って兩優勝チームダイヤモンドの中央に整列し安東新報社樺島營業部長よりエー組列車區安藤主將に燦たる大優勝旗並にメタルビー組青訓正門主將に優勝カップ並にメタルを授與し閉會の辭を述べ此處に大會の幕は閉ざゝれた

教育勅語記念　新義州の催し

來る三十日の教育勅語煥發滿四十年記念日には新義府に於ては各方面とも協議の結果左の通り有意義なる催しを行ふ事とした

各學校に於ては勅語奉讀式を擧げ記念講演會、記念展覽會、記念植樹等を行ふ事

府面及教化團體に於ては各別若くは聯合にて神社、文廟、學校等適宜の場所を選び一般地方民のため奉讀式を行ひ記念講演會を催すこと

臨時競馬

廿五日から

秋季安東臨時競馬大會は愈々來る二十五日を初日として開催される事となった出場馬匹は百四十八頭この内大連から參加するのは三十三頭、奉天が三十頭で回を重ねる毎に馬も増勢となり殊にこの回は大連よりも參加することゝて前三回に比較して數等勝つた大競馬となるであらう

鐘乳洞を視察

平北龜城の大鐘乳洞は世界的に著名となり昨今各方面よりの視察團が續々と出かけるので安東驛では同驛主催にて十一月二日から翌三日に亘り約五十名の團體を作り視察を行ふ事となった會費は九圓五十錢から十圓見當である參加希望者は安東驛に申込まれたいと

開原

父兄會總會

開原小學校にては來る二十六日午後一時より父兄會總會を開催する豫定である

坂井主任赴旅

開原警察署坂井司法主任は二十二日より三日間旅順にて開催の司法官會議に出席の爲め二十日第十四列車にて赴旅した

竹山教員出張

開原小學校竹山教員は二十二日本溪湖小學校に於て開催の裁縫研究會に出席の爲め二十一日出張した

當地方郊外の景勝地として奉秋の候杖を曳く者多き牛拉山門の昨今は秋色酣にして眼界一望の裡に展開せる山河丘陵の隆然たり峩然たり坦々たり幽々たる處靜かに緩流せゝらぎて眞に俗腸を洗ふに足る仙境を滿喫せしめるといふ

四平街

高木主任局葬

四平街郵便局主任工夫高木市助（五）氏は去る二十日午後三時那家店に出張電信線改築工事のため電柱に登攀作業從事中電柱と共に顚落し顏面及び腹部に瀕死の重傷を負ひたるより直に當滿鐵醫院に昇ぎ込み院長三井博士の執刀の下に大手術を行ひたるも其効なく同日午後十二時遂に永眠した因に同人は二十年間現職に勤續し功勞少からざるより局葬とすべく須田局長は遞信當局に申請し二十二日午後二時西本願寺に於ていと莊嚴に告別式を執行した

本社銀杯受領の高齡者

原籍　鹿兒島縣
嘉永六年十月十二日生
四平街西區瑞昌街信託會社々宅
荻原　左兵衞

鷄冠山

鷄冠山發電所開業祝賀式

既報の如く滿電鷄冠山發電所にては諸工事も落成し十月四日試驗的に點燈し成績良好であったので引續き六日より營業を開始したが開業祝賀式を二十日午後六時から料亭小春に於て開き土地の主なる官民二十五名を招待主人側は遠く大連より横田專務來鷄、高橋安東支店長、平井主任其他十二名列席、横田專務は一場の挨拶をなし來賓を代表して藤山機關區長答禮終って宴に移り十五名の美妓酒間を取り持ち主客十二分の歡を盡して九時過ぎ散會した、なほ横田專務は二十一日安東へ赴き二十三日頃歸連の筈である

鞍山

各團隊參加　防火宣傳

鞍山消防隊及警察署主催の防火大宣傳は二十日午前十時より擧行された、參加團體は警察署の山本保安主任以下署員三十數名、消防隊員全部、製鐵所守衞團荒木氏以下三十數名、實業青年團補田團長以下數十名、地方事務所の林所長、伊藤地方係長その他多數の團員が午前九時三十分までに消防隊横廣場に集まり署のオートバイを先頭に自動車、トラック等數臺に分乘し防火宣傳旗やたすきをかけ宣傳ビラを撒き臺町から市中製鐵所等全市に亘つて樂隊入りの大宣傳をなし午前十一時三十分消防隊に歸り模擬火災演習を實施せられたが消防隊製鐵所守衞、青年團等が各一ホースを受け持ち放火せられるや迅速に機敏にホースを張り勇ましく放水して見事に鎭火せしめたが當日は快晴のことゝて一般多數の觀衆あり有意義に終り奏効であった

米若一行の來演

浪界の人氣王請々木米若一行は廿日來鞍演藝館において開演したが盛況であった

営口

修養團支部　一夜講習

營口修養團支部では二十七、八日に亘りて一夜講習會を催すことゝなり東京本部から勝野耕藏氏來營の筈二十七日午後六時滿鐵社員俱樂部に集合講演會終了後體操講習團歌合唱等をなし同十一時頃就寢翌朝午前五時起床體操及營口神社に奉仕行爲をなし團歌合唱をなし同七時解散會費は金二十錢携帶品は毛布、洗面道具、團員と否とを問はず多數參加されたいと

語學試驗合格者

滿鐵第九回語學檢定豫備試驗の内支那語豫備試驗に合格したる當地の人々は特等山廣善治郎、二等倉崎忠利、吉田松一、岩瀨重秋、岩瀨藤一郎、三等西方淸助、青木道夫、落合和巳、四等龜井國長、田代保、古閑準雄、内田積、小熊熊治丹主三千牛、寺忠市、坂井實等の諸氏である

人事

▲海軍將校三名二十日午後二時急行來鞍製鐵所視察午後四時離鞍
▲東北帝大砂谷、三浦兩博士來鞍製鐵所視察

滿洲里

美しい少女の心

拾ったお金を貰ったので　小學校の記念文庫に寄附

當地小學校四年生平島砂子さん島崎ますよさんの二人は昨年十月四日市中で大洋五元を拾ひ早速警察署に屆出たが時の小谷署長はその正直な行爲を非常に賞讃して拾得の金は保管中であったが一ケ年經過後の今日屆出者がない爲め十月十七日右二人の保護者を呼出して松井署長から右金額を下げ渡した而して二人協議の結果右金は來る十月卅日の教育勅語煥發四十周年記念事業として小學校で記念文庫を附設する計畫である爲め是に寄附することになった

逃走酌婦

既報逃走酌婦の行方は爾後既に十日許り經過するも尚判明しないがロシヤから密行逃走して來た支那人の話によれば朝鮮人男女各三名が數日前ダウリヤ監獄に收監されたのを目撃したとの事であるしかし當地に於ける酌婦誘拐者は二名であるのに入露したのは三名で符合しない處があるので入露說は儀疑視されてゐる

安奉沿線の高粱刈入れ

晩秋に飾られた安奉沿線（四）

難波生

併し地主側は一般に土地を貸したがって居る、それは普通小作よりも非常に有利だ、假りに一天地五石の包米を收穫すれば、平均價格五十元乃至六十元に過ぎぬが、それが小作人と折半されるので、手取り二十五元乃至三十元、年の善惡に依ってはそれもおぼつかない、然るに煙草栽培業者に貸すとなれば、最低五十元、而も前金拂ひだ、小作料に比して倍額の收入である外、金利の高い地方だけにその方の收益も少くない、況んや葉煙草は連作が禁物で、年々栽培地を變更せねばならぬ、餘裕のない者は一年毎に新らしい土地を新しく契約する、包米や、粟を耕作したのでは、地代だけの收入を得る事も困難だ、併し煙草が栽培された後の地味は非常に好く、禾本科植物は何でも肥料なしに能く出來る、畢竟前年度の施肥が充分だった餘慶で、地主側はドチらに轉んでも丸儲けだ、邦人農業者が歡迎されるのも偶然でない。

湯山城の主産物は米だ、支那人側は無論包米、粟等を多く耕作して居るが、湯河の灌漑區域には米作が盛んで、年額五千石、大部分朝鮮人の借地農だ、嘗に一言したやうに、五龍背の大橋君が、水田を彼地に始めた大正の初期には、殆んど他に米作地が見られぬ程であった、それが漸次鮮人の入植者を誘致し、湯たる湯山城盆地の如きすら、大正八年頃に比して、鮮農の數は約十倍してゐる、加ふるに米質が非常に好く、安東市場で特等米の名を擅にしてゐるとか、斯くて日鮮人は米と煙草とで、地方の利源を著るしく開發したが、近來鮮人の耕作地は年々支那地主に取上げられ、他に移轉する者少くないさうだ、之は總て例の排斥熱に刺戟される譯だが、仔細に土地の近情を探索して見ると、必ずしもさう許りでもない。

滿洲の水田と朝鮮人との關係、それは漸次込入った政治的、經濟的問題を續發させるやうだが、土地を中心とした諸問題の中には、各地方とも特殊の事情があって、必ずしも一概に律論することは出來ぬ、少くとも安奉沿線のこの地方と、本線各地、例へば鐵嶺城外の柴河流域や、亂石山附近などとは、地主側の境遇がちがふらしい、本線では支那人が一般に水田耕作に不得手だ、現に鐵嶺では鮮人小作人を追放して自作農を試みたが、成績不良な爲めか鮮人の復歸を懇請した位だ、それが湯山城附近の支那人は、段々自身に水田耕作を始めた爲に、自然朝鮮人の小作區域が狹められる樣になった、何れにしても結局は租借權問題に觸れる譯だが、産米の捌け口は朝鮮と日本との外にはない。

湯山城の人氣は決してわるくない、邦人在住者間の融和も好い、私は中川君の葉煙草工場を見せて貰ったが、其處には數名の支那人男女が孜々と働いて居た、君の談によれば、述べ立てると色々理窟はあるが、要するに腰を据えて働くことだ、先に立って指揮せれば中々好結果は得られない、自分は滿鐵退職後二年間許り無爲に暮した、山歩きや、魚釣りに日を送ったが、ドウも體の工合が惡い、其處で農業を始めたが、段々と昔の元氣を恢復して來た、何處までも獨立獨歩で押通す積もりで、葉煙草組合にも入會しなかったが、販路の點が不便なので加盟したと、如何にも呑氣らしい事をいふ、君は父子相傳の鐵道員だ、令息正一君が滿鐵に入社したのは大正九年十月、一昨年十月から湯山驛の助役を勤めて居る。

重信君も隨分仕事好きで、何かにつけて懸命に研究して居るらしい、土地の貸借には相當骨が折れるが、結局は金の問題だ、十天地の葉煙草を栽培する爲に、二十天地を借入れ、半分宛交代に耕作すれば便利だが、普通作で收支の償ふ物は未だ發見されない、曾て支那人と合同經營を試みたが、成績は甚だ宜しくなかった、それは畢竟施肥除草等に就て、日本人のやうに精を出さぬ者だといふ、邦人農業者四家族のうち、最も都合よく遣って居るのは森君らしいが、時間の都合で訪問する事が出來なかった

不老不死　仙遊記（二十八）

竹内克己
淺枝次朗畫

俠骨連城壁

多くの捕手をやつゝけて、金不換の家を落のびた連城璧は、走ること五六里で夜が明けた。

京都は帝王の地、繁華の街だそうだから、おれの樣な紫面長鬚の男も一人や二人ではあるまい。都に行くことにしよう。それから先またそれからのことだと、考へついたので、足にまかせて夜も晝も歩き、つかるればところかまわず寢、ある夜灞風鎭附近についた。

こゝは都へも遠くはない。一輪の月は沖天に懸り、一條の街道筋を青白く照してゐる。

もうかれこれ十二時すぐると頃ともなったであらうか、前の方から二三人のものがやって來るのが見えた。

連は傷持つ身の、やり過ごそうと思って急いで木かげに匿れた。

その匿れた近くまで來ると

「お二人さん、もう夜も更けましたから何處でもいいから泊らして下さい。」

「陝西の金州迄は未何百里もあるんですから、こんなに夜ごほし歩いたのでは、とても私はたまりません、お二人もお困りでせう」

「ぐずぐず言はずに來るところまで來い。もう少し行くと廟があるからそこで、貴樣を永久に休ませてやるよ」

と言ひながら引きずる樣にしてつれて行く。

それはてつきり犯人と二人の護送役人とであった。

月あかりに見ると犯人は上品な年少の文人らしく、かへって護送役人の方が惡相だ。

どうも樣子がおかしい、連は先廻りをして廟の屋根裏に飛び上り匿れて見て居ると

「おい相棒も遠くまでいったって仕方がない。ここらで片づけて、耳と鼻とをそいで嚴首相に證據としてお目にかけることにし樣ぢやないか……」

「ウン……ここは晝でも人通りのない所だからよかろう……首でもくくらすか……」

「馬鹿なそんなとすりや時間がかからあ。邪魔がはいるといけねえから、一と思ひにばっさりやることよ……」

「面倒くせえがさうしようか」

これを聞いた犯人は

「……ああ……、もうおはなしは判りました。……ど……ど……どうか命だけは助けて下さい……」

と頭をすりつけてたのむ。

「やかましいやい。おれ達の方だってやらなきあ命にかかわらい……あきらめれえ……嚴日那ににらまれちやし方がねえ……」

二人の下役は刀を抜き放ち、身構へをした。

この時、屋根裏にかくれてゐた連は大喝一聲、身を躍らして飛び下りた。

そこには紫面長鬚の大男が立って居る。人か鬼か。

二人の役人は逃げかけたが、このまゝ歸れば自分らの命も危ないので、無二無三に斬ってかゝる。

連は聲を上げて笑いながら

「しやらくさいことをするな」

と言ふが早いか、身を片寄せ、左の脚を上げて刀を蹴さばし、右の脚で胸を蹴り上げた。

うんともすんとも言はずに一人はまゐってしまつたらしい。

これを見た今一人の方は廟の外へ逃げ出したので、連は追ひかけ右手で襟髮をつかんで石段の下になげつけた。

泰然として居る犯人の手錠を一とひねりすると、手錠は二つにきれ、それから縄を切ってやるのであった。

「あなたはなぜこんな目にあったんです」

「私は朝廷につかへて居る董長業の子、董瑋といふもので十九になります」

「おお……董の公子ですか……」

「ご存じかは知りませんが、父は性質剛直、嚴首相とは同鄕なのですが、そのやり口が國家を害するといふので十一ケ條の嚴大罪狀を認めて聖上に彈劾申したのです。

それがかへって身の禍ひとなり、父は拷問の末斬罪の極刑に處せられ、家財は沒收、私は陝西の金州に流罪される途中、多分嚴の内命で私を殺さうとするところを、あなたに救っていただいた次第で……してあなたは……」

「それは……それは……ひどい目におあいになったもので……あなたも悲觀するには及びません……ともかくあの二人の下役を片づけてからくわしいお話も伺ひ、ご相談もしようじゃありませんか」

下役の一人は一と蹴りで既に死んで居り一人の方は痛い腰をさすりさすり、隙を見て逃げようとして居る。

「こら逃げようたって駄目だぞ、早く貴樣の着物と靴を脱げ、それから死んだ奴のもぬがせん。早くせんと貴樣もお陀佛だぞ、それからと……おゝそれそれ、二人とも旅費も全部出せよ……何れ嚴親子からでもたのまれ賞を貰って來て居るだらう」

下役は命ほしさに命ぜらるまゝにするのであった。

それがすむと、連は天井の梁に繩をかけ、わつくつて

「こらお前にはもう用はない、お前が最前董の公子にやらそうと思った首つりを、これこの輪でやれ。おれ達は早くいかればならぬから長くは待ってられないぞ、思ひ切って早くしないかっ……」

であったが、連はやにはに、下役の兩手を一緒に左手でつかんで、體を持ち上げ、右手でその首を輪の中に入れ、そして繩手をはなした。

始めのうちは手足をびんびんさせてゐたが、しばらくするとおとなしくなってしまった。

董公子は兩足を痛め歩行が困難なので、遠慮するのを連が背おって夜の明けぬうちに三四里の都の方へ走った。

夜が明けてから二人は一と休みし、連は自分の身の上から冷千氷のこと、金不換のことを話した。

公子は連の俠氣に愈々信賴の念を起し、ともかく都にかくれ場をもとめた方がかへって安全だということになり、都へと悠々と歩んだ。

それは二人とも下役人の着物をきて居るので、誰もあやしむものはなかった。

慢性胃腸病にて

従來種々の薬を服用するも効なく外觀には左程大病らしく見えざるも胃腸内壁には恐ろしき疵やただれを生じ●食慾進まず胸先痞へ嘔つき嘈囃出で●下痢や軟便にて便に粘液膿汁を混じ●腹はり放屁多く出でゴロゴロと鳴り●胃酸過多症にて食前食後に胃部痛み●滋養物を食するも身につかず身體衰弱し●元氣衰へ顔色悪しく神經過敏となり●肺尖肋膜に故障を起し咳や熱出で●少しの飲酒や不消化物を食するも覿面下痢し痛み●重症にて痛み甚しく便に血液濃汁を混じ胃癌又は腸結核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非ともアイフを服用せられよ。

慢性胃腸病に苦しむ人よ
是非ともアイフを服用せられよ

アイフは慢性胃腸病に對し最も適切なる良薬にして内服と同時に其の主薬は腸胃内壁に於ける潰瘍又は糜爛面に附着し炎症を鎭め粘膜を強壯にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動を制し下痢を止め痛みを鎭靜す。故に胃腸病者が此のアイフを内服すれば食慾を進め體重を増加し血色を良し榮養の吸收を佳良にし胃腸を健全ならしめ健康を著しく増進せしむるの効果を有す。

アイフの主治薬効

●急性腸加答兒　●慢性腸加答兒　●大腸加答兒　●慢性下痢　●粘液性下痢　●腸潰瘍　●下痢性盲腸炎及び腹膜炎　●急性胃加答兒　●慢性胃加答兒　●胃酸過多症　●胃アトニー症　●胃擴張　●初期胃癌及び胃潰瘍

アイフ薬價

普通アイフ	四日分 七十五銭	八日分 一円五十銭	十七日分 三円	四十五日分 七円
重症用特製	十一日分 五円	廿三日分 十円	卅六日分 十五円	八十日分 三十円

發賣本舗　大阪市東區清水谷西之町　**順和公司**
振替大阪三四五番　電話東五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

アイフは全國各地薬店に販賣す　支店　大連市山縣通一丁目　順和公司

鎌で滅多斬りした上 家もろ共に燒き殺す

鮮人學校はダイナマイトで爆破 間島暴動事件詳報

【間島特電廿一日發】その後判明した所に依れば龍洞の光東學校は全く燒き拂はれ同校の教員朴某は鎌で切られて重傷を負ひ同時に家を燒かれたが、その際一大音響がしたので爆彈を投げられたものと見られてゐた處證據の結果、ダイナマイトらしく、尙に盜難にあつた老頭溝炭坑のダイナマイト數百個の一部が共産黨の手に入つた形跡があるに鑑みダイナマイト說が有力である、又家族三名を殺傷された前朝鮮人民會參議員朱後植は暴徒に拉去されたと見られてゐた處、放火に全燒した家宅の灰燼中から黑焦となつて現はれその家族同樣鎌でめつた切りに慘殺された後燒かれたものと判明、尙龍井では二十一日午前一時頃三四十名の共産黨暴動委員が暴動を起さんとした矢先、當局が暴動事件で活動を開始したのを見て遂に手が下されなかつたことも判明したが奥地各方面の模樣は電線を切斷されてゐるので今尙不明である

濱口首相が先づ一番に放送

次は英首相、米大統領の順 廿七日夜十一時半に

【東京二十一日發電通】ロンドン條約批准寄託を祝福して日英兩國首相及び米大統領の行ふラヂオ放送は二十七日午後十一時半から開始される事となつた、此の夜濱口首相は東京中央放送局のマイクロフォン前に立つて十分間程度の演說を行ひ、次で約十分程度其の英譯演說が行はれる、此の時刻に丁度英國は同じ日の午後二時半、ワシントンは午前九時半に相當し、濱口首相の演說後、英首相マクドナルド氏が十五分間次いでフ大統領が二十分間に亘り放送する筈である、尙濱口首相の演說がロンドンで聽取出來ぬ場合は松平駐英大使がロンドンで英語演說を放送する事となつて居る

火藥爆發して死傷者五名

古城子露天掘の椿事

二十一日午後一時五十五分古城子露天掘で火藥爆發し支那人一名卽死、日本人二名、支那人二名計四名重輕傷を負ふた【撫順電話】

海軍機墜落

死傷者二名

【東京二十一日發電通】佐世保航空隊一等航空兵曹安本俊雄は大演習飛行中二十日午前十一時半東京灣の南方約二百五十浬の海上にて墜落機體と共に沈沒し同乘の舟木忠夫中尉と佐世保三等航空兵曹松本武夫は負傷し驅逐艦野風に收容され生命別條なきも安本兵曹は絕望慘死したものとされてゐる

獨白國境の炭坑爆發

數百名生埋めとなり慘死

【フランクフルト廿一日發電通】當地に達した情報によれば獨逸、白耳義國境アイクス・ラ・シャペル、ベツメイアーヘン地方の炭坑にて稀有の大爆發あり、坑夫二百五十名生埋となり慘死せる模樣で負傷勞働者二十二名、慘死三十名其他した

慘澹たるウ炭坑爆發

二百餘名なほ地下に閉塞

【アーヘン二十一日發電通】アルスドルフ市外ウイルヘルム炭坑の爆發大慘事につき官憲の發表せるところによれば、二十一日朝の入坑者は六百六十七名で中四十名は爆發と同時に慘死し、その後救援作業に依り生存者の中三百八十六名が救ひ出されたが、その中七十六名は重輕傷を蒙り病院に收容された、收容後絕命したものを合算すれば廿一日中の死亡者數六十名に達してゐる、右爆發は地下四百六十米の個所にある爆發物貯藏庫が爆發したらしく、殘る二百餘名はそれより更に下方の坑底に閉ぢ籠められてゐるが目下救援掘下げ工事は地下三百六十米の深さまでしか到達してゐない、然し通風換氣は滿足に行はれてゐるから爆發個所の周圍に居たもの丶外は無事生き殘つてゐるものと推定されるアーヘンその他各地より警官隊及び坑夫隊急行し救援作業を助けてゐる

女子大學生盟休

當局へ質問書を提出

【東京二十一日發電通】二十一日より盟休に入つた目白女子大學高等學部及び大學部學生は二十名の實行委員を選び提幹事に對し學校の經濟狀態に對する質問書を發し回答を求むると共に、二十一日午前十時より國文學部學生全部學部教室に集合し學校側が誠意ある回答を發せぬ限り飽く迄同盟休校を繼續する事を申合せた、質問書の內容は

學校側は現制度を存續する上には尙ほ六十萬圓の基本金が必要なる事を兩學部廢止の理由としてゐる、一方現在の在學生は全部完全に現制度に依る課程を卒業せしむると云つてゐるが之は甚だ矛盾で現在學生に對する設備其の他具體的豫算を示して欲しい、又現在の學校の經濟狀態を詳細に示して欲しい

と云ふものである

昇格困難

學校側の回答

【東京廿一日發電通】日本女子大學は廿一日午後三時半學生に詳細な數字的說明を附して回答し昇格困難の事情をうつたへた、學生側は通知に對し學生協議會を開き重ねて學校當局に現制度の存續を要求することゝなつた

乾新兵衞氏保釋出所

阿部純隆も

【東京廿一日發電通】市ケ谷刑務所に收容されてゐる乾新兵衞及び氏の義弟阿部純隆は新刑事訴訟法の規定「豫審の調べは成るべく六十日內に終了すべし」に基き入所滿六十日の二十一日保釋出所を許された

木々に秋更く　中央公園虎溪橋にて

勅語御下賜記念資料展

文理科大學で

【東京二十二日發電通】東京文理科大學は教育勅語御下賜四十周年記念のため來る二十三日から二十六日まで同大學內に教育勅語に關する資料展覽會を開く事となつた、資料としては山縣公、乃木大將その他歷史的意義ある眞筆類も多數陳列され、特別室には明治、大正兩天皇御宸翰、昭憲皇太后の御筆五個條の御誓文に關する貴重資料が陳列される筈である

日本訪問の佛女流飛行家

今週中に出發

【パリ廿一日發電通】フランス女流飛行家ナス・ベルスタイン嬢はパリ郊外ファルマン飛行場からイタリー、ギリシヤ、トルコ、インドより支那を經て東京まで日本訪問飛行をなすが、支那政府から北部支那の飛行不許可の回答があつたので豫定を變更し佛領印度支那のサイゴンから上海まで飛び、それより汽船で朝鮮に渡り朝鮮から東京まで飛行する事になり今週中にフランスを出發する事となつた

久米、大佛兩氏の講演會

けふ協和會館で

先月下旬來連以來約一ケ月にわたつて滿洲各地を見物靜かに懷ひを養つてゐた久米正雄、大佛次郎の兩氏はいよ〳〵廿四日出帆のはるびん丸で內地に歸る筈であるが、兩文士の大連を去るにのぞんで廿三日午後四時半から滿鐵地方課の主催の下に協和會館にて兩文士の講演會を開くことゝなつた、何分兩氏は既に滿洲見物の後であるだけにその講演は定めし滿洲の人々の心に深い感銘を與へるものと期待されてゐる、なほ大佛氏は本春再び來滿もつと落ついた氣持でゆつくりと遊ぶといつてゐる

更に浦鹽、東京間航路延長の計畫

ソウエート・ロシヤから我遞信局に交涉の噂

【東京特電二十二日發】新らしき空の航路開發に鋭意力を用ひてゐるソウエート政府はシベリア横斷ベルリン、浦鹽の空を繫ぐ歐亞連絡定期航空路開設の大計畫を樹て、明春からこれを決行する豫定であるが、更に一歩を進めて浦鹽東京間の航路をも開發すべく既にその豫定コースを決定した、現在ベルリン、モスクワ間はドイツのルスト會社が活動してゐるが、モスクワ、イルクーツク間、イルクーツク、浦鹽間はソウエートのドブロフリヨトが當ることゝなり、更に浦鹽、東京間の航路に就いては我遞信當局へ交涉したと傳へられてゐる

師匠連の不平爆發 役員横暴の聲揚る

大連檢番の溫習會を前に控へて出勤問題から紛糾

藝道廢頽して大連檢番が遊廓化さんとしてゐる折柄、檢番女紅場役員と師匠連との間に衝突を來し藝界に非常な刺戟を與へてゐる、卽ち檢番女紅場では藝妓連の藝道向上のため舞踊、長唄、常磐津、淸元、鳴物の

各師匠を招聘し、每日午前十時から四時までを稽古時間に定め女紅場內に於て稽古させることになつてゐるが、各置屋では抱妓に藝を仕込むより明し花を賣らせることに力を注ぐといふ有樣で藝道奬勵に極めて無關心であるため、自然抱妓も稽古に不熱心となり、抱主には稽古に行くと云つて家を出て、その實他所へ遊びに行つたり、定刻の午前十時に稽古場へ顔を出す

藝妓は極めて少いといふ有樣なので、師匠連は每日一、二時間を空費するため師匠連も自然出稽古の時間を遲らせてゐた、これがため每日の稽古は全く無秩序の狀態に陷り、師匠連の不平は極度に達してゐたが、何分藝に對して置屋側が無理解であるため手を燒いてゐたところ、この間の事情を知らぬ女紅場役員は廿一日各師匠連に對し「今後定刻に出勤するやう」と通牒を發し、これに憤慨せしめたことから端なくも役員横暴の聲があがり、平日の不平が爆發した師匠のうちには

出稽古を拒絕するとて憤慨し今なほ紛糾を續けてゐる、結局師匠連は置屋及び女紅場役員が覺醒し今後藝妓に藝を奬勵する態度に出でざれば總辭職する外なしと意氣込んでをり、溫習會を控へ最近藝妓の質が低下し藝道廢頽した折柄とて師匠連の奮起は檢番役員連を覺醒さすに效果あるものと見られてゐる

午後も引續き證人を訊問

若尾氏訪問の時期が相違す 私鐵疑獄事件公判

【東京廿一日發電通】私鐵疑獄事件公判は午後二時再開、若尾璋太郎氏の番頭格たる萩原猛夫の證人訊問に入る、氏の證言は佐竹が豫審にて「其の政務次官在任當時の昭和二年二月中興津に若尾の病氣見舞に赴いた際、若尾に一條が私に二十萬圓の謝禮の話しを持込んだと云ふ點を話した」と述べてゐるが、後に佐竹は之を飜へし昭和三年三月中に赴いたと言つてゐるので其の點を明かにするものであるが、萩原は裁判長の問に對し「佐竹は昭和三年一月八日に訪れて來た」と答へる、引續き日本橋濱町一の三待合初瀨生女將渡邊テンの訊問に入り久須美の待合遊びは自分一人で常に他人を交へざる事を證言し、次に木挽町待合金田中の帳場係り松尾四郎の證人調べとなり、昭和三年一月中久須美が宴會を開いた事があるが其の時は呼んだ藝者も成り大勢で知らぬ顔が多く只小川平吉、松浦榮四郎、池上秀畝だけは知つてゐる、他に代議士らしい人は見なかつたと述べ、斯くて午後三時半閉廷した

育成勝つ

工專第二に

工專第二チーム對育成のラグビー戰は二十一日午後四時半より主審星名氏線審相原、片瀨兩氏審判の下に開始、育成軍前後半共終始壓迫し育成軍前半に八點、後半に十八點を上げたるに反し工專軍は振はず結局二十六對〇にて育成軍大勝した尙メンバーは左の如し

△工專軍 安部、横田、資宗、泉、横田、小松(FW)堀井、武田(HB)眦毛、村里、津田、古野(TB)大塚(FB)

△育成軍 安部、岡田、森、前畑、西谷、馬淵、小林、上野(FF)長谷川、岡原(HB)増井、永見、中原、水谷(TB)小西(FB)

紙、製産制限

二ケ年間三割五分

【東京二十二日發電通】製紙聯合加盟社富士製紙、樺太工業、三菱以下各社は二十一日協議を行ひ現行生産制限最高三割五分を十月より廢止し十一月より向ふ二ケ年間印刷用紙模造紙とも三割五分の製産制限實施に決定した

丸髷姿の小學生

文盲の母が吾子愛しさのあまり發奮して手習!見よ!一讀涙泣かされる美しくも感激の事實物語「富士」十一月號で大評判です。

プロムリー中尉歸米の途へ

【東京二十二日發電通】プロムリー中尉は二十一日午後九時横濱出帆のプレジデント・ゼファーソン號で歸國の途についたが氏は語る

私は日本に來て日本の眞價が判りました、米人は多く歐洲へ行くが私は出來る限り日本の眞價を話して日本へ來るやう進めませう、これが私に對し日本の朝野が示された御好意の萬分の一に酬ゆる唯一の方法です、來年の春又參ります

市營住宅の上棟式

大連白菊町の市營住宅は廿一日午後三時半から田中市長、永井助役以下各課長恩田市會議長、各市會議員、藤川遞信局庶務課長外約百名列席の下に上棟式を擧行し、終つて盛大な祝宴を催し大連市萬歲を三唱して同四時半散會した、因に右市營住宅借家申込は市役所に於て二十一日より受理してゐる

濟南小學校旅大見學團

廿一日入港の長春丸で濟南小學校の男女兒童六十八名が黑川訓導外二名の教員に引率され旅大見學のため來連したが、すつかり日本に歸つた樣な打寬いだ氣分になり大連の街に上陸してはしやぎ切つてゐた、黑川教師は語る

今度來た兒童等はその大部分が何度も支那時局の渦中に卷き込まれた子供たちで、今年の騷ぎの時も小さい胸を戰かしたものだ、五三事件で慣れてゐると云つてしまへばそれまでだが、あちらの子供等は想像出來ない苦しみがありますよ、だから修學旅行なんても人一倍よろこんでゐる始末である、目下濟南は韓復榘の司令下にあるが韓の施政方針はかなり

苛酷なもので、日本人の宅のボーイなぞも一人々々取調べ怪しいものは直ちに銃殺すると云ふ有樣で、これは山西派の便衣隊員を恐れての仕業で、この外阿片の吸飮者は十五年以上の懲役と云ふお布れを出すなど急に總ての施政方針を改め樣とするところに無理がある樣だ、自分達は旅大見學後長春丸で歸る豫定である

けふの滿日講堂

◇…燃料經濟合理化講習會(講師伊藤熊太郎氏、既定聽講會員百五十名、午前九時より正午迄)

冬ごもりを控へて壯んな商人の武者ぶり —(F)—

尖鋭化の安値競爭

正月物の仕入を前にストック整理 世帶道具商のお手並

本月中旬頃から相前後して市內主な世帶道具屋さんが大賣出しを始めてゐる、正月物の仕入を前に控えて今までのストック整理に懸ざらへかた〴〵現金が欲しいのだ、暴落の嵐は此處にも吹き荒んで鍋みな勢揃ひに陶器類は今年春から四割乃至七割に下つた、金物類は矢張り七割、たゞアルミニューム物が今年八月頃から一割と少し製造元で値上げして來たのが大勢に抗した唯一のもの、上海名物のなまこ火鉢が諸物價下落に銀安の關係から徑二尺の大物が三圓五十錢でどん〴〵入つて來る、これも昨年あたりは六圓もしたものだ、だから總體に據物火鉢は三、四割の暴落振り

◇……◇

「何といつても當地は內地と違つて安くありさへすればどし〳〵賣れますよ、箪笥なんか今、前桐の三重物で二十七圓位でありますが昨年の半分の安値段ですれ、ですから取敢へず必要だといふわけでないが安いから買つて置かうといふのがあり大分賣れました、こいら邊りが內地と違ふところですね、總桐物にしろ本年春先に百二十圓したものが今六十圓前後であります、何しろ原料も下りましたが職人の手間賃が今まで一日六圓五十錢のが三圓位になつてゐるんですからね、變りましたよ、併しこの邊が底でせうか」と某世帶店での話。

◇……◇

世帶道具店の書入時は何といつてもお正月物賣出しにかゝる十二月だが、內地から一船毎に來る品が次々に安くなつてゐるので出來るだけ在庫品を賣捌つてどん〴〵融通を働かしていくことが必要であり、鈍く手控にして居れば原價を割つてドウしても追つつかぬことになるといふわけ。

「とにかく今時のお客さまは目が高くなりましたから一錢でも安いのは直ぐ分ります、ですから値段の競爭は全く尖鋭化して來ました、內地から來立ての方はよく滿洲は內地で三錢の茶碗か五錢も六錢もするとお仰言いますが、陶器類は荷造費、運賃に非常に喰はれますから安物程そんな諸掛りにとられるんです、それに倉庫に長く置いとけば一割、二割の痩れが出ますからそのうへ卸元で後から〳〵安くなつて來るんですから一刻も愚圖々々出來ません、全く今の小賣商人はとことんまで薄利でスピードあきなひをやらなきや立つていきませんよ、ですから品數は賣れても總利益は今までより減くなる許りです」

◇……◇

消費組合が出來たのどうのいつても大安賣りさへあればとにかく客が集る、大連は未だ〳〵商人にとつてはありがたい樂土だ。

海の唄 「九一」

仲木貞一作 林蕣一畫

反感（七）

その晩、和雄は眞野と京子の愛の隱れ家を追はれたもの〻、どうしても、その翌日、もう一度覗つて見たい好奇的な心理と、反感の手傳つた憤怒の半々な氣持ちが、和雄を社へぢつと落ち付けては置かなかつた。

何とかして、今夜もう一度訪れて見ようと思ひながら、自分だけにかゝはりのある仕事は、晝のうちから成る可く早く片附けて了つてゐた。

午後の三時頃になると、青木がやつて來た。

「秋月君！相變らず勉強だね」

と、いつもの濃厚な心遣りな、からかう言葉に言ひ含めて云つてくれた。

「昨日はまた御馳走さまでした」

和雄は、ちよつと上向きに笑顏を見せながら笑ひかけた。

「いや、どうも、君こそいゝ迷惑だらう」

「いゝえ」

和雄は弱らしい羞恥を見せながらうつ伏た。いつもかうした和雄の羞恥が、また青木には堪らなく愛撫したい氣持をそゝりかけるのである。

と、反對に和雄は、かうした青木の濃情に逢ふと、彼がどんなにか心に焦燥を懷いてゐても、それをあり〳〵と青木の前へぶちまけて、青木の仕事のあるにも係はらず、自分だけが早く歸つて行かうとすることが出來なかつた。

で、結局、ある運命の侵入に逢つてゐる時でも、眼に見えないやうに感動を伏せてゐた。

で、こんな時、大ていは青木も和雄の心の底まで見拔いてゐた。

「和雄君、どうしたね、例の愛人の家は見付かつたかね？」

と、青木は極輕い調子で訊ねた。

和雄は、その言葉から青木が自分を昂奮させまいとしてゐる氣遣ひがよく分つた。

「えゝ、漸く見付かつたんですが僕なんかの考へてゐた彼女とは、別な世界の人になり切つてますものゝ……」

と、こゝまで和雄は平氣で饒舌つて來たが、あとの言葉に苦んだ。

そして、なんだ、よくもまあこんな諦め切つたやうな言葉を、しらじらしくも言へたものだと自分に嘲つて見た。

和雄の頰が急に歪んだ。

と、その時卓上電話がけたゝましく鳴り響いた。青木は電話にかゝつた。和雄は救はれた思ひがした。

窓越しに照り込む西陽が室を熱暑くする。午後四時の陽差しは和雄の焦燥をます〳〵煽りたてた。

青木は何か頻りにうなづいてゐる。

「ハア、では直參りますから、秋月君も居ります……ハア」

電話は切られた。

「秋月君！部長からの電話だが、これから直僕と二人で東京劇場へ來いと云ふんだ」

「東京劇場ですつて？」

「さう！多分レヴューをスケッチして、漫文付き百パーセントのエロ趣味を日曜附錄にでも載せやうと云ふんだらう！兎に角、車を用意して呉れないか」

青木はあたふたと感情の動くまゝに、机の上などを片付け始めた。

和雄は青木の粗野ながら何處かに暖かい感情をふくんでゐる言葉に、今日だけは早く歸らして貰ひたいのだがと云ふことさへ出來なかつた。

それに相手が部長であつて見れば、個人的な感情の昂奮に支配される時ではないと思ひ直した。それも長い間の忍苦の後に殘された好奇的な京子への衝動だけに、さう決心が付けば、以前ほどそれを苦痛とする心も起つて來なかつた。

和雄は仕方ないと云つた感情を心の底にぐつと押へて青木と同乘した。車は銀座の交叉點を難なく横ぎつて歌舞伎座の前を通り拔けると、東京劇場の入口でストップした。

先に行つた青木は社のバスを出して樂屋へ通ると、そこに莞爾とした部長が肉附のよい廣い胸を鳩のやうに擴げてゐた。

「いよう！早かつたね、秋月君は」

「[illegible]、今後から來ます」

と、云ひながら青木は後をふり返つたが、そこには和雄の姿は見えなかつた。

滿日柳壇

高橋月南選

『新築』

大連 紫浪
新築の吾家始めて住む心地
新築の庭に主人の尻端しよぎ
新築もすんでお嫁の來る準備

青島 放亭
御時勢に超然として家が建て
新築が出來て奉仕を押賣し
新築に隣の家が小さ過ぎ

大連 〇人
新築に小鱗ものびた妻の額
新築のペットルームに父の像

旅順 柳月
新築へ古表札の捨てられず
新築へ皆んな嬉しい世辭に聞き
新築に住んで道具が氣に入らず

大連 猿夢
新築な人の名にして債鬼除け
新築が出來て何にも彼も欲しくなり

大連 よし坊
新築の門標へ又ふり返り
新築へ牛生の金までが漆り
當分は新築が飲む客ばかり

旅順 白樂
新築で取拂ふ家に未練あり
新築で一部屋貰ふ課長室
新築に調和のされぬモガが居り

大連 憲坊
新築の基礎工事から目論し

大連 てる夫
保險屋は家から褒めて鞄あけ
棟上の撒餅しるこの椀に浮き

大連 治子
新築へ誰が住むやら別莊地
新築へ移る最後に猫を抱き

大連 青楓
新築の家に淋しい老夫婦
お隣の新築へ亭主難をつけ

佳吟

大連 渡邊木の丸
新築の主人便所も開けて見せ

大連 宮崎白鷺
月賦でも建てたい家の圖面ひき

大連 薇宮淀川
高層に建つて隣りの子が嫌ひ

旅順 柳生柳月
新築の二軒町にすれて見え

大連 長谷川溪聲
新築へ子は窮屈に遊ばされ

〇

高橋月南
新築へつゞく嬉しい草の道
新築へ何屋彼に屋と御用聞き

新刊紹介

▲櫻井忠温全集 櫻井肉彈少將の名はその著肉彈と共に永久に人類の上に君臨するであらふ、今度東京誠文堂より豫約發行された櫻井忠温全集はその〆切が近づいて陸軍當局、各地師團將校集會所、在郷軍人、學校諸官省よりの注文は殺到してゐる有樣である、希望者は至急申込まれんことを薦めする（東京市神田區錦町誠文堂發行會費毎回一圓五十錢送料十八錢）

▲關西文藝（十一月號）特殊創作特輯號、軍旗（黑井九郎）砲臺工事異聞（菅原滋）中隊長と村田一等卒（岡田耕一郎）吹雪の山（堀誠二）赤い卍燭（村田千秋）蟻のある平行線（澤藤）其他評論隨筆を收む（十錢、大阪市天王寺區關西文藝協會）

▲電氣之友（十月十五日號）電氣文明と噪音の研究（社說）ロンドン市に起りたる瓦斯の大爆發（村田工學士）材料と動力とに關する新試、其他（四十五錢、東京電氣之友社）

▲ぬかご（十一月號）素人俳句について（水野六山人）ぬかご集、芭蕉の生活とぬかごの進路（山崎北水）其他（五十錢、東京丸ノ內其社）

▲滿洲公論（十月號）仙石總裁に與ふ（遼天生）大連新市議に與ふ（魯人哲三）惡化した關東廳評論（XYZ）旅順閑話、滿洲ド死綺譚（夜明太郎）

▲朝鮮研究（十月號）朝鮮の思想（河合弘民）朝鮮と山東との關係（小田省吾）滿蒙夜話（上森光久）南滿の一角より遙に申上候（下村生）其他（五十錢、京城府林町其社）

▲大連時報（第十號）（五十錢、大連市其社）